KENWOOD

HDD/DVD AV NAVIGATION SYSTEM

HDV-770

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社ケンウッド
Kenwood Corporation

DOLBY DIGITAL　SRS CS Auto　dts 2.0+DIGITAL OUT　Designed for Windows Media™　DVD VIDEO　VICS®　Made for iPod

Ⓒ PRINTED IN JAPAN B64-3328-00/01

したいことインデックス

英数字

1画面/2画面表示を切り替える N006
3D地図画面の角度を設定する N081
4つのルートを比較する N032
AVソースの音量を調整する C007
AVソースのメニューを表示する C007
AVソースを切り替える E003
AVモードでのハードキー E002
CDメニューで操作する E014
CDを聴く
.... E001、E003、E004、E013
DVD拡張操作ボタンで操作する E007
DVD操作ボタンで操作する E006
DVDの音声だけを聴く E001
DVDの優先言語を設定する S020
DVDを観る .... E003、E004、E005
DVD VIDEOメニューで操作する E008
DVD/CD機能を設定する S019
iPodメニューで操作する E029
iPodを聴く .... E001、E003、E028
iPodを接続する E027
JPEGファイルを観る
.... E003、E004、E016
MIX to Rearを設定する S005
MP3/WMAメニューで操作する E017
MPEGファイルを観る
.... E003、E004、E016
TUNERメニューで操作する E025
TV操作ボタンで操作する E021
TVメニューで操作する E022
VICS機能を設定する N061
VICS交通規制情報（レベル3）を
表示する/表示しない N061
VICS渋滞情報を考慮してルート
探索する S013
VICS情報とは N054
VICS情報の表示 N055
VICS情報の割り込み表示時間を
設定する N061
VICS情報表示画面 N058
VICS情報を地図上に表示する N055
VICS情報を割り込み表示する N055
VICS駐車場情報（レベル3）を
表示する/表示しない N061
VICS FM局の選局方法を切り替える ... N059
VICS FM情報の番組を選ぶ N058
VICS FM情報を表示する N057
VICS（ビーコン）情報を表示する N060

あ行

案内ポイント付近での音声案内 N037
案内ポイント付近での画面案内 N038
音声案内をもう一度聞く N035
行き先として設定する N024
行き先を探す N011
行き先を削除する N049
イコライザーを設定する S004
以前に行った場所から探す N022
位置関係をポジションマップに
表示する N018

したいことインデックス

一般道でのルート案内 N035

一般道のVICS情報を表示する/
表示しない N061

一般道を主に使うルートを選ぶ N031

いろいろな場所の地図を表示する N007

運転アドバイスを音声でも案内する/
案内しない N083

英字を入力する N066

お試し走行をする N052

音楽のジャンルに合わせた音質に
調整する S004

音声サポートの口調などを設定する S018

音声だけを切り替える E001

音声と映像をいっしょに切り替える E003

音場を選択する S005

オーディオ画面にナビの案内画面や
VICS情報画面を割り込み表示する S023

オーディオ構成を設定する S002

オーディオファイルディスクを聴く
.... E001、E003、E004、E016

オーディオのプレイ時に、ナビの案内
などをアナウンスする S023

か行

過去目的地から探す N022

過去目的地を消去する N076

過去目的地をメモリー地点に登録する N075

カテゴリで選曲する E030

外部オーディオを聴く
.... E001、E003、E033

外部入力ソースとして
オーディオ（AUX）を選択する S023

外部入力ソースとして
ビデオ（VIDEO）を選択する S023

外部入力ソースを選択する S023

外部ビデオの映像を表示する E003、E032

画質を設定する S010

カタカナを入力する N066

画面の位置を調整する S012

画面モードを設定する S010

漢字を入力する N066

記号を入力する N066

北を上に表示する N003

起動ウィザードで設定する S009

きめ細かく音場を調整する S006

曲リストで選曲する E031

距離の短いルートを選ぶ N031

経度と緯度で探す N017

検索した地点周辺の駐車場や
関連施設を探す N028

検索した場所の情報を見る N026

現在地の地図を表示する .... C007、N001

現在地を補正する S017

広域の地図を表示する N002

交差点拡大図の2D/3D表示を
切り替える N083

高速道路でのルート案内 N036

高速道路のVICS情報を表示する/
表示しない N061

高速道路を主に使うルートを選ぶ N031

交通情報の周波数を選択する S023

交通情報を聞く E025

個人宅を電話番号で探す N016

さ行

サウンド切替ボタンで
音声を切り替える.............................. E001
サウンド調整メニューを表示する......... S001
探した場所の周辺施設を探す N029
探すメニューを表示する N011
左右のバランスを調整する S007
サブウーファーのレベルを調整する..... S007
サラウンドを設定する S005
システムの詳細を設定する S023
施設の提携駐車場を探す N028
施設名で探す N013
したいことで探す.................................. N018
視聴制限レベルの暗証番号を変更する . S022
視聴制限レベルを設定/変更する.......... S021
車両情報を設定する.............................. S014
周辺から探す N023
詳細な地図を表示する N002
ショートカットを表示する N004
進行方向を上に表示する N003
自宅の登録を消去する N074
自宅の場所を登録/変更する N072
自宅のマークを設定/変更する N073
自宅へ帰る N034
自宅へのルート案内を開始する N034
住所で探す N014
渋滞しているときは.............................. N043
渋滞情報だけを表示する N061
渋滞情報と空き情報を表示する N061
渋滞メニューを表示する N056
渋滞を回避できるルートを探索する..... N043
情報メニューを表示する N062
数字を入力する...................................... N066
セキュリティコードを解除する S025
セキュリティコードを設定する S024
接続状態を確認する.............................. S015
セットアップメニューを表示する......... S009
前後のバランスを調整する S007
操作音をオン/オフする S023
ソースごとの音量バランスを
設定する S008

た行

タイトル番号でシーンを探す E009
立ち寄る順番を変更する N048
立ち寄る場所として設定する N025
立ち寄る場所を探す N011
立ち寄る場所を削除する N049
立ち寄る場所を追加する N050
タッチ位置を補正する S011
タッチゲームで遊ぶ.............................. N077
タッチした場所を中心に表示する......... N007
タッチした方向にスクロールする......... N007
建物名で探す N013
近くで探す N023
地図から他の場所を探す N027

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

地図画面の色調を設定する N080
地図画面の表示を設定する N079
地図に表示するランドマークの
種類を選ぶ N082
地図の縮尺を変える N002
地図の向きを変える N003
地図上のマークの情報を表示する N008
地図を見ながら探す N020
地図を2Dで表示する N005
地図を3Dで表示する N005
地図を1画面表示する N006
地図を2画面表示する N006
地点周辺の施設を探す N029
地点の詳細情報を見る N026
チャンネルをマニュアルで
プリセットする E023
駐車場を探す N028
通過点として設定する N025
通過点の順番を変更する N048
通過点の場所を変更する N047
通過点や目的地を削除する N049
通過点を探す N011
通過点を削除する N049
通過点を追加する N050
テレビの音声だけを聴く E001
テレビを観る .... E003、E020
ディスクの出し入れ E004
電源をオンにする C008
電源をオフにする C008
電話番号で施設を探す N015
電話番号と名字で個人宅を探す N016
トップメニューを表示する .... C007、N009
トラックリストで選曲する E015
ドライブシミュレーションする N052
ドライブプラン全体を地図で
表示する .... N045、N046
ドライブプランの種類を選ぶ N031
ドライブプランメニューを表示する N044
ドライブプランを比較する N032
ドライブプランをリストで表示する N046
ドライブを予行演習する N052

な行

何をするかで探す N018
ナビ音声をアナウンスするときには、
オーディオの音量を一時的に下げる S023
ナビ機能を設定する S013
ナビ設定メニューを表示する N078
ナビに記憶させた場所から探す N021
ナビに場所を記憶させる N030
ナビの音量を調整する S023
ナビの画面に切り替える .... C007、N001
ナビメニューを表示する N010

は行

迫力のある低音を調整する S006
ハードキーでAVソースを切り替える E003
バランスを調整する S007
パルス学習をリセットする S016

ひらがなを入力する........ N066
ファイルリストでファイルを選択する. E018
フェダーを調整する........ S007
フォルダを選択する........ E019
プランを選ぶ........ N031
フロントパネルを見やすい角度に
調整する........ C009
プレイするソースを切り替える........ E003
別の道路に自車位置を変える........ N042
放送局をマニュアルでプリセットする. E026
方面看板を表示する/表示しない........ N083
ボイスアドバイザをオン/オフする........ S023

ま行

名称で探す........ N013
メモリー地点から探す........ N021
メモリー地点情報を表示する........ N063
メモリー地点として登録する........ N030
メモリー地点にサウンドを設定/
変更する........ N069
メモリー地点の位置を確認する........ N064
メモリー地点のサウンドを鳴らす
接近方法を設定/変更する........ N070
メモリー地点の電話番号を設定する........ N067
メモリー地点の名前や読みを設定/
変更する........ N065
メモリー地点の場所を確認する........ N064
メモリー地点のマークを変更する........ N068
メモリー地点のリストを見る........ N063
メモリー地点名を地図上に表示する/
表示しない........ N079
メモリー地点を消去する........ N071
目的地として設定する........ N024
目的地に近づいたときにGOAL
プレートを表示する/表示しない........ N083
目的地の情報を表示する........ N039
目的地の場所を変更する........ N047
目的地を探す........ N011
目的地を削除する........ N049
目的で探す........ N018
文字表示型VICS情報を割り込み
表示する/表示しない........ N061
文字を入力する........ N066
最寄りのガソリンスタンドを探す........ N018
最寄りの警察署を探す........ N018
最寄りのケンウッド
サービスセンターを探す........ N018
最寄りの消防署を探す........ N018
最寄りの駐車場を探す........ N018
最寄りのトイレを探す........ N018
最寄りのドラッグストアを探す........ N018
最寄りの病院を探す........ N018
最寄りのレッカーサービスを探す........ N018
最寄りのロードサービスを探す........ N018

や行

有料道路を主に使うルートを選ぶ........ N031
よく使う機能のショートカットを
表示する........ N004
寄り道する順番を変更する........ N048
寄り道する場所を探す........ N011
寄り道する場所を削除する........ N049

寄り道する場所を追加する N050
寄り道する場所として設定する N025

ら行

ラジオを聴く .... E001、E003、E024
ランクメニューを表示する N004
ランドマークの情報を表示する N008
ランドマークの表示を設定する N082
リアビューカメラの映像を表示する..... E034
リアモニターに映像を映す E035
リスニングポジションを設定する......... S003
リセットする C007
立体的な音場を設定する........................ S005
リバース時に自動的にナビや
オーディオの音量を下げる/
下げない... S023
料金所に近づいたときに料金を
表示する/表示しない......................... N083
リアビューカメラの接続を設定する..... S023
ルート案内時の動作を設定する N083
ルート案内を開始する........................... N033
ルート案内を中止する........................... N053
ルートから外れたときは........................ N040
ルート全体を表示する........................... N045
ルートの種類を選ぶ................................ N031
ルートを削除する.................................... N051
ルートを手動で探索しなおす N041
ルートを探索しなおす N041
ルートを比較する.................................... N032

目次

はじめに

C001 したいことインデックス 1
C002 目次... 7
C003 安全上のご注意...11
C004 使用上のご注意...15
C005 カーナビゲーションに関わる
個人情報について 19
C006 本書の読みかた...20

共通操作

C007 各部の名称とはたらき 22
C008 電源を入れる/切る.......................................24
C009 フロントパネルの角度を調整する...............25

ナビの共通操作

N001 現在の場所の地図を表示する 26
N002 地図の縮尺を変える..28
N003 地図の向きを変える..29
N004 ランクメニューを表示する 30
N005 地図を3Dで表示する.....................................31
N006 地図を2画面表示する 32
N007 スクロールしていろいろな場所の
地図を表示する 34
N008 地図上のマークの情報を表示する...............36
N009 トップメニューを表示する 38
N010 ナビメニューを表示する 39

地点検索とルート探索

N011 探すメニューを表示する 41
N012 いろいろな探しかた..42
N013 施設名で探す 43
N014 住所で探す 46
N015 電話番号で施設を探す 50
N016 電話番号と名字で個人宅を探す 53
N017 経緯度で探す 56
N018 したいことで探す..59
N019 したいことの分類..62
N020 地図で探す 63
N021 メモリー地点から探す 65
N022 過去の目的地から探す 67
N023 周辺から探す 69
N024 目的地として設定する 72
N025 通過点として設定する 74
N026 地点の詳細を見る..75
N027 地図から他の地点を探す 77
N028 地点周辺の駐車場や関連施設を探す...........79
N029 地点周辺の施設を探す 81
N030 メモリー地点として登録する 83
N031 ルートを選ぶ 84
N032 ルートを比較する..86
N033 ルート案内を開始する 87
N034 自宅へ帰る 88

ルート案内

N035 一般道での案内 90
N036 高速道路での案内 92
N037 案内ポイント付近での音声案内 96
N038 案内ポイント付近での画面案内 97
N039 目的地の情報を表示する 98
N040 ルートから外れたときは 99
N041 ルートを探索しなおす 100
N042 別の道路に自車位置を変える 102
N043 渋滞していたら 103

ルートの確認と変更

N044 ドライブプランメニューを表示する 104
N045 ドライブプラン全体を表示する 105
N046 ドライブプラン全体地図画面と ドライブプラン情報確認画面 106
N047 行き先の場所を変更する 108
N048 行き先の順番を変更する 111
N049 行き先を削除する 114
N050 通過点を追加する 117
N051 ドライブプランを削除する 120
N052 お試し走行をする 122
N053 ルート案内を中止する 124

VICS情報

N054 VICS情報とは 125
N055 VICS情報の表示 126
N056 渋滞メニューを表示する 128
N057 VICS FM情報を表示する 129
N058 VICS情報表示画面 130
N059 VICS FM局の選局方法を切り替える 131
N060 VICS（ビーコン）情報を表示する 133
N061 VICS機能を設定する 134

記録した情報の編集

N062 情報メニューを表示する 136
N063 メモリー地点情報を表示する 137
N064 メモリー地点の位置を確認する 138
N065 メモリー地点の名称や 読み仮名を変更する 139
N066 文字の入力 141
N067 メモリー地点に電話番号を設定する 143
N068 メモリー地点のマークを変更する 144
N069 メモリー地点にサウンドを設定する 145
N070 メモリー地点のサウンドを鳴らす 接近方向を設定する 147
N071 メモリー地点を消去する 149
N072 自宅の位置を登録/変更する 150
N073 自宅のマークを変更する 152
N074 自宅情報を消去する 153
N075 過去目的地をメモリー地点に登録する 154
N076 過去目的地を消去する 156
N077 タッチゲームで遊ぶ 158

ナビの設定

N078 ナビ設定メニューを表示する 159
N079 地図画面の表示を設定する 160
N080 地図画面の色調を設定する 162
N081 3D地図の角度を設定する 164
N082 ランドマークの表示を設定する 165
N083 ルート案内時の動作を設定する 167

AVの基本操作

E001 サウンド切替ボタンで音声を切り替える 169
E002 AVモードでのハードキー 170
E003 ハードキーでAVソースを切り替える...... 171
E004 ディスクの出し入れ................................. 173

DVDの操作

E005 DVDを観る.. 174
E006 DVD操作ボタンで操作する..................... 176
E007 DVD拡張操作ボタンで操作する 178
E008 DVD VIDEOメニューで操作する 179
E009 タイトル番号でシーンを探す 181
E010 映像をズームする.................................... 182
E011 ディスクメニューを ダイレクトに操作する 183
E012 ディスクメニューをボタンで操作する.... 184

CDの操作

E013 CDを聴く... 186
E014 CDメニューで操作する........................... 188
E015 トラックリストで選曲する 190

各種ファイルの操作

E016 オーディオファイルディスクを聴く/ ビジュアルファイルディスクを観る... 191
E017 MP3/WMAメニューで操作する............. 194
E018 ファイルリストで選択する 196
E019 フォルダを選択するときは 197

TVの操作

E020 テレビを観る 199
E021 TV操作ボタンで操作する 203
E022 TVメニューで操作する 204
E023 チャンネルをマニュアルで プリセットする...................................... 206

TUNERの操作

E024 ラジオを聴く 207
E025 TUNERメニューで操作する 211
E026 放送局をマニュアルでプリセットする.... 214

iPodの操作

E027 iPodを接続する 215
E028 iPodを聴く 216
E029 iPodメニューで操作する 219
E030 カテゴリで選曲する................................. 221
E031 曲リストで選曲する................................. 222

その他のAV操作

E032 外部ビデオの映像を表示する 223
E033 外部オーディオの音声を出力する............ 225
E034 リアビューカメラの映像を表示する........ 227
E035 リアモニターで映像を観る 228

オーディオコントロール

S001 サウンド調整メニューを表示する........... 229
S002 オーディオ構成を設定する 230
S003 ポジションを設定する 233
S004 イコライザーを設定する 234
S005 サラウンドと音場を選択する 236
S006 きめ細かく音場を調整する 238
S007 バランスを調整する 240
S008 ソースごとの音量バランスを設定する 242

システムのセットアップ

S009 セットアップメニューを表示する........... 243
S010 画質を調整する.. 244
S011 タッチ位置を補正する 247
S012 画面の位置を調整する 249
S013 ナビ機能を設定する 251
S014 車両情報を設定する 253
S015 接続状態を確認する 255
S016 パルス学習をリセットする 257
S017 現在地を補正する 258
S018 音声サポートの口調などを設定する 260
S019 DVDやCDの機能を設定する................... 262
S020 DVDの優先言語を設定する..................... 264
S021 DVDの視聴制限レベルを設定/変更する 266
S022 暗証番号を変更する 268
S023 システムの詳細を設定する 270
S024 セキュリティコードを設定する 273
S025 セキュリティコードを解除する 275
S026 セキュリティコードを入力する 277

付録

A001 自車位置の測位精度について 278
A002 地図記号の凡例.. 282
A003 地図データベースについて 283
A004 その他の資料 286
A005 VICSサービスの問い合わせ 287
A006 VICSリンクの更新について 288
A007 VICS情報有料放送サービス契約約款...... 289
A008 DVDの言語コード 293
A009 MP3/WMA/MPEG/JPEGについて..... 295
A010 アナログ放送からデジタル放送への
移行について 298
A011 主な仕様 300
A012 保証とアフターサービス 303
A013 故障かなと思ったら 304
A014 ナビ用語集 315
A015 AV用語集 316
A016 キーワードインデックス 318

C
003

安全上のご注意

- 本製品にはWindows Automotive-based Systemが搭載されています。ご使用前に、以下の注意事項と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。取扱説明書に記載されている注意事項が守られなかった場合は、事故などの深刻な問題が発生する可能性があります。
- お読みになった後は、いつでも見られる所（車のグローブボックスなど）に必ず保管してください。

■ 絵表示による注意

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

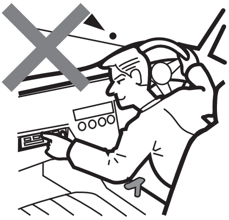
注意	⚠記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。
禁止	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
実施	❶記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警告

実施

運転中に本製品の操作を行うと、ハンドルから手が離れたり、道路状況への注意力が散漫になるなどして、交通事故などの原因になります。交通事故防止のため、運転中は本製品の操作を行わないでください。本製品を操作するときは、必ず安全な場所に車を止めてから行ってください。



禁止

運転者は、ナビゲーションの画面に気を取られないでください。交通事故などの原因になります。
走行中に画面を見るときは必要最小限とし、注視するのは避けてください。

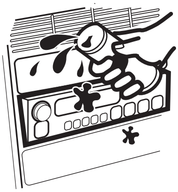
実施

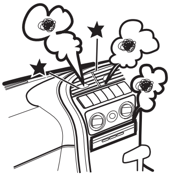
運転中の音量は、車外の音や緊急車両などの音が聞こえる程度で使用してください。外部の音が聞こえない状態で運転することは事故の原因となります。

実施

以下のような異常があった場合は、直ちに使用を中止し、購入店、ケンウッドサービスセンター、または営業所へご相談ください。そのまま使用すると、火災その他の事故の原因となります。

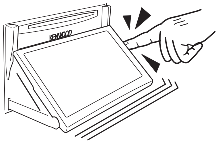
- 音が出ない
- ディスプレイが表示されない
- 異物が入った
- 水がかかった
- 煙が出る
- 変な匂いがする





禁止

操作パネル部の開閉中には、手や指を近づけないでください。挟まれてケガをすることがあります。



禁止

修理は必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

⚠ 警告

禁止	製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。また、ハードディスクは取り外さないでください。
実施	緊急時に使用する場合は、本製品の情報のみに頼らず、警察や消防署、病院などに連絡をして、場所などの確認を行ってください。
実施	本製品は、目的地までの道のりを、曲がり角ごとに案内をして誘導します。ご使用になる前に必ず、取扱説明書や注意事項などをよく読み、正しく理解して使用してください。
実施	探索したルートは、ルート上の安全性を考慮して探索されていません。危険な地域への誘導がされている場合は、運転者はそのときの状況を判断して回避してください。
実施	本製品の地図は、実際の道路状況や交通規制などと異なる場合があります。これは収録された時点の地図データ、交差点情報、交通規制情報などと、現在のものとで差異が生じているためです。 走行時には、実際の道路や交通規制などに従って運転してください。
禁止	画面が表示されない、音声が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
実施	ナビゲーションシステムで探索された経路はあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規則などと一致しない場合があります。実際の交通規則を守って走行してください。
実施	万一、異物が入った、水や飲み物がかかった、煙が出てくる、変な臭いがするなどの異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談ください。 そのまま使用を続けると、事故、火災、感電の原因となります。
実施	本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量(アンペア数)の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。
実施	本機の取り付け、取り外し、周辺機器の追加などを行う際は、安全のため、必ずお買い求めの販売店にご依頼ください。 取り付け作業には専門技術が必要です。

⚠ 警告

実施	事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 注意

禁止	本製品内に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
禁止	本製品は、車載用以外としての用途では使用しないでください。
禁止	本製品に、強い衝撃を与えないようにしてください。 ガラス部品を使用しているため、割れてケガをするおそれがあります。
実施	操作パネルや本体部が汚れたときは、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。 汚れがひどいときは、中性洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取ってください。 硬い布やアルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。 傷が付いたり文字が消えることがあります。
実施	モニターの画面に保護用フィルムなどを貼ると、タッチ操作時に誤動作する場合があります。

C
004

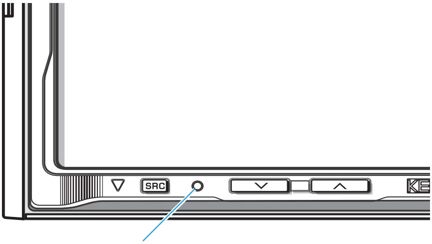
使用上のご注意

■ 安全走行のために

走行中はフロント映像出力に接続されたテレビやビデオの映像を見ることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキを引いてからお楽しみください。

■ 本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「A013 故障かなと思ったら」を参照して解決方法がないかお調べください。解決方法が見つからないときは、本機のリセットキーをペン先などで押してください。
本機をお買い上げ時の状態に戻します。ただし、自車位置、車速パルスの学習状態、登録した自宅情報およびメモリー地点はリセットされません。



リセットキーを押しても正常に戻らないときは、購入店またはお近くのケンウッドサービスセンターへ相談してください。

■ 本機でコントロールできるiPodについて

別売品のiPod接続ケーブル（KNA-i770）を使用して、Dockコネクタを装備したiPod（市販品）を接続すると、本機からiPodのコントロールが行えます。
本機からコントロールできるiPodは以下の通りです。

コントロール可能iPod	ソフトウェアバージョン
Dockコネクタ搭載のiPod（第3世代）	iPodソフトウェア2.3
クリックホイール搭載のiPod（第4世代）	iPodソフトウェア3.1
iPod mini	iPod miniソフトウェア1.4
iPod photo/iPod（カラーディスプレイ）	iPodソフトウェア1.2
iPod nano	iPod nanoソフトウェア1.0
動画対応iPod（第5世代）	iPodソフトウェア1.0

iPodのソフトウェアバージョンが上記のバージョン未満の場合は、iPodのソフトウェアをアップデートする必要があります。

iPodのソフトウェアバージョンは、iPodのMENUボタンを押したあと、「設定」、「情報」と選択すると表示される「バージョン」欄に表示されます。最新のiPodソフトウェアのアップデータはアップル社のサイトからダウンロードできます。
本機に表示できる文字の種類は、ISO08859-1、半角カタカナ、および全角文字です。
正しく表示できない文字は「・」で表示されます。

本機に別売品のiPod接続ケーブル（KNA-i770）を使用してiPodを接続すると、iPodに電源を供給し、音楽を再生中でも充電ができます。ただし、本機の電源がオンになっている必要があります。

■ 本機で再生できないディスク

下表の「ディスク再生対応一覧表」で「×」対応のディスクは、本機では再生できません。
また、DVD-R/RW、DVD+R/RWは、DVD-Videoフォーマットに準じて記録されていない場合も再生できません。

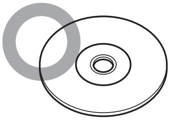
本機で再生可能な音楽CDは マークの入ったCDだけです。
前記マークの入っていないディスクは、再生が正しくできない場合があります。

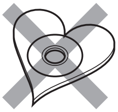
ファイナライズ処理を行っていないCD-R/RW、DVD-R/RWおよびDVD+R/RWは再生できません。
（ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフトやレコーダーのマニュアルをご覧ください）
このほかにもCD-R/RW、DVD-R/RWおよびDVD+R/RWは、記録状態により再生できない場合があります。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

■ 使用できるディスク

特殊な形状のディスクは使用できません。必ず円形のものをご使用ください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。





記録面（レーベル面の反対側）が着色してあるものや汚れているディスクは引き込まない、取り出せないなどの誤動作をすることがあります。

レーベル面にシールの貼ってあるディスクを使用すると、ディスクが変形したり、シールがはがれることがあります。本機の故障の原因となることもあるため、レーベル面にシールの貼ってあるディスクは使用しないでください。

インクジェットプリンターでレーベル面に印刷可能なCD-R/CD-RW、DVD-R/RW、およびDVD+R/RWは使用しないでください。使用すると、誤動作することがあります。

ディスク再生対応一覧表　　○:再生できます　△:一部のみ再生可能です　×:再生できません

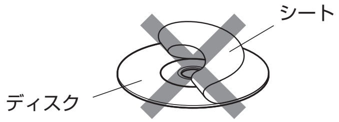
分類	規格	対応	備考
DVD	DVDビデオ	○	–
	DVDオーディオ	×	–
	DVD–R	○	MP3／WMA／JPEG／MPEG再生 VRモード非対応 マルチボーダー／マルチセッション非対応 CPRM非対応 オーサリング状態によっては再生不可
	DVD–RW	○	
	DVD+R	○	
	DVD+RW	○	
	DVD+R　DL（2層）	○	
	DVD–R　DL（2層）	○	
	DVD–RAM	×	–
CD	音楽CD	○	CD–TEXT、8cmディスク対応
	CD–ROM	○	MP3／WMA／JPEG／MPEG再生
	CD–R	○	MP3／WMA／JPEG／MPEG再生 マルチセッション対応 パケットライト非対応
	CD–RW	○	
	DTS–CD	○	–
	ビデオCD、スーパービデオCD	×	–
	フォトCD	×	–
	CD–EXTRA	△	音楽CDセッションのみ再生可能
	HDCD	△	通常の音楽CDの音質
	CCCD	×	–
その他	デュアルディスク	×	–
	スーパーオーディオCD	△	CD層のみ再生可能

レンズクリーナーについて

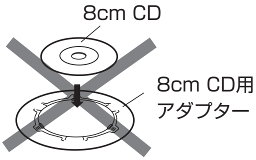
レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど、故障の原因になる場合があります。

ディスク用アクセサリーについて

音質向上やディスク保護を目的としたディスク用アクセサリー（スタビライザー、保護シート、レンズクリーナーなど）は故障の原因となりますので使用しないでください。



8cmCDアダプターは使用しないでください。
8cmCDアダプターを使用するとディスクが取り出せなくなるなど、故障の原因になります。



結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内部に露（水滴）が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。
このようなときは、ディスクを取り出して約１時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。
もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、購入店またはお近くのケンウッドサービスセンターへ連絡してください。

温度について

直射日光下で窓を閉めきっていると、自動車内は非常に高温になります。
本機内部が60℃を越える高温になると、保護回路が働いてディスクの演奏ができなくなります。
このようなときは、車内の温度を下げてください。保護回路機能が解除され、演奏ができる状態になります。もし正常に動作しないときはリセットキーを押してください。

リージョン番号

本機で再生できるDVDリージョン番号（国ごとに割り当てられた番号）は「2」（または2を含むもの）と「ALL」です。
DVDディスクに表示されているリージョン番号が本機と一致しないと、本機では再生できません。

DVDディスクのマーク

記号	内容
	リージョン番号を表します。このマークが付いているディスクはどのDVDプレーヤーでも再生できます。
	収録されている音声の言語数を表します。1本の映画の中に最大8つの言語を収録できます。お好みの音声で聴くことができます。
	収録されている字幕スーパーの言語数を表します。32カ国語まで収録できます。
	複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、お好みのアングル（角度）で見ることができます。
	映像の画面タイプを表します。左のマークでは標準のテレビ（4:3）で見た場合、ワイド映像（16:9）は上下に黒帯の入る（レターボックス）映像となります。

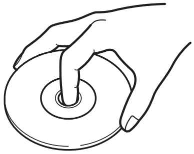
操作規制マークについて

DVDは、再生箇所により本機での再生操作等規制される場合があります。このようなときは下記のマークが映像上に表示されます。内容についてはディスクのマニュアルをご覧ください。

禁止マーク

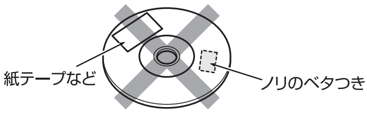
ディスクの取り扱いについて

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、反りなどが、音飛びなどの誤動作や、音質劣化の原因になることがあります。
取り扱いは記録面に触れないようにしてください。
（レーベルが印刷されていない面が記録面です。）



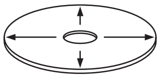
CD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWは通常のディスクより反射膜が弱いため、傷が付くことなどにより、はがれることがあります。また、指紋による音飛びにも弱いメディアです。取り扱いには十分注意をしてください。
詳細な注意事項がディスクのパッケージなどにも書かれています。それらの注意事項も読んでから使用してください。

記録面や、レーベルが印刷されている面に紙テープなどを貼らないでください。
ディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどのノリがはみ出したり、はがした痕があるものはお使いにならないでください。そのままディスクプレーヤーにかけるとディスクが取り出せなくなったり、故障することがあります。



ディスクのお手入れ

ディスクが汚れたときは、市販のクリーニングクロスや柔らかい木綿の布などで、中心から外側に向かって軽くふき取ってください。
従来のレコードクリーナー、静電防止剤や、シンナーやベンジンなどの薬品は絶対に使用しないでください。



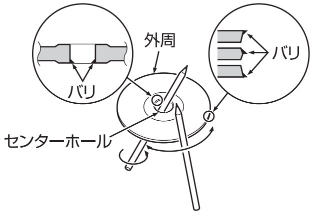
ディスクの保存

直射日光があたる場所（シートやダッシュボードの上）など、温度が高くなる場所には置かないでください。
特にCD-R/RWやDVD-R/RW、DVD+R/RWは通常のディスクに比べて高温、多湿の環境に弱く、車内に長時間放置すると使用できなくなる場合があります。

長期間演奏しないときは、本機からディスクを取り出して、ケースに入れて保管してください。
キズ、汚れ、反りの原因になりますので、ケースに入れずに重ねて置いたり、斜めに立てかけて保存しないでください。

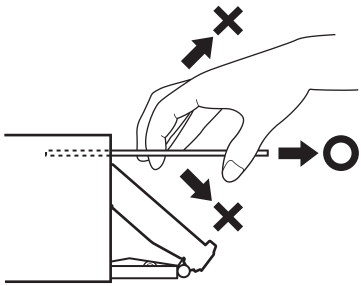
新しいディスクを使うときは

新しいディスクを使うときは、ディスクのセンターホールや外周部に"バリ"がないことを確認してください。
"バリ"がついたまま使用すると、ディスクが挿入できなかったり音飛びの原因になります。"バリ"があるときは、ボールペンなどで取り除いてから使用してください。



ディスクの取り出しかた

本機からディスクを取り出すときは水平方向に引き出してください。
下側や上側に強く押しながら引き出すとディスクの記録面に傷を付ける原因となります。



カーナビゲーションに関わる個人情報について

■ 本機にメモリーされた個人情報について

本機を譲渡したり、売却したりする場合などには、本機に記録された情報（例：メモリー地点や自宅情報等）を、必ずお客様自身によってデータを消去し、確認してください。
消去のしかたは本取扱説明書をご覧ください。
弊社では未消去のデータの流出による損害等について、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

■ 本機での個人情報を含む検索データの取り扱いについて

本機には公開済みの電話帳の情報を元に作成したデータ（株式会社ダイケイ製）を使用した検索機能が搭載されています。
弊社は、同データに収録された個人情報をその機能の実現のみに使用し、第三者へは開示しません。
該当する個人情報の開示、訂正、削除などをご希望のお客様は、以下の窓口までご連絡ください。ご本人の確認および所定の手続きを経た後、対応が可能となる次回製品より、該当する情報の削除などを行います。

ケンウッド・カスタマーサポートセンター
ナビダイヤル ： 0570-010-114
(一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
携帯電話・PHS ・IP電話： 045-933-5133
〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山 1-16-2
FAX : 045-933-5553
受付時間　9：00～18：00
受付日　弊社休日および祝日を除く月～金曜日

既に製造済みの製品での情報の削除や変更には応じられませんので、予めご了承ください。

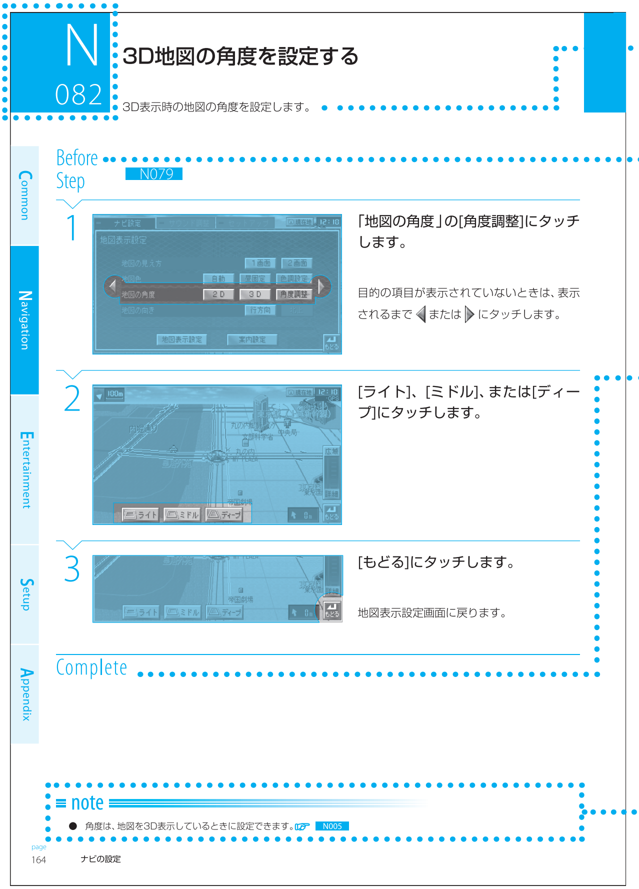
C 006 本書の読みかた

この取扱説明書で用いられている表記方法について説明します。

本書の構成

本書は、HDD/DVD AV NAVIGATION SYSTEM HDV-770（以降、「本機」）のすべての機能の操作を説明したリファレンスマニュアルで、本機の機能とメニューに従って構成されています。

Cxxx：本機全体に関することが記載されています。
Nxxx：カーナビゲーション（以降、「ナビ」）機能の操作に関することが記載されています。
Exxx：カーオーディオ&ビジュアル（以降、「AV」）機能の操作に関することが記載されています。
Sxxx：本機のセットアップ（各種の設定）機能の操作に関することが記載されています。
Axxx：関連する資料や用語集などが記載されています。



項番
本書中での参照は、すべてこの項番で示されています。

リード
この項に記載されている機能が簡潔に説明してあります。

Before Step
ここの操作を始める前に行う操作です。

操作完了/次のページへ続く
Next Page
次のページへ続きます。
Complete
ここで操作完了です。

Complete
上の操作を行った結果として表示される画面です。

注意など
caution
操作上で特に気をつけていただきたいことが記載されています。
note
補足説明や制限事項などが記載されています。
tip
使いかたのヒントが記載されています。

説明ページの探しかた

本書には次の3種類のインデックスを用意されています。

したいことインデックス C001

「したいこと」で機能と操作の説明ページを探せます。ここでは一般的に使われている言葉でも探せるようにエ夫してあります。たとえば、ナビでドライブの行き先の場所を探したいときには、そのまま「行き先を探す」という言葉で説明ページを探せます。
したいことインデックスは、本書の冒頭にあります。

目次 C002

本書に記載されている順に、見出しとページ番号が記載されています。
目次は、したいことインデックスの次にあります。

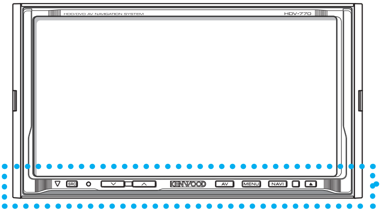
キーワードインデックス A016

ナビやAVで使われる機能の名称や用語から、その説明ページを探せます。たとえば、「イコライザー」で探せば、本機のイコライザー調整に関する説明個所の番号が記載されています。
キーワードインデックスは、巻末にあります。

タッチパネルでの操作

このボタンにタッチします。
本書では「[××]にタッチします」と表記されています。
操作するボタンおよび関連個所以外は薄く隠してあります。

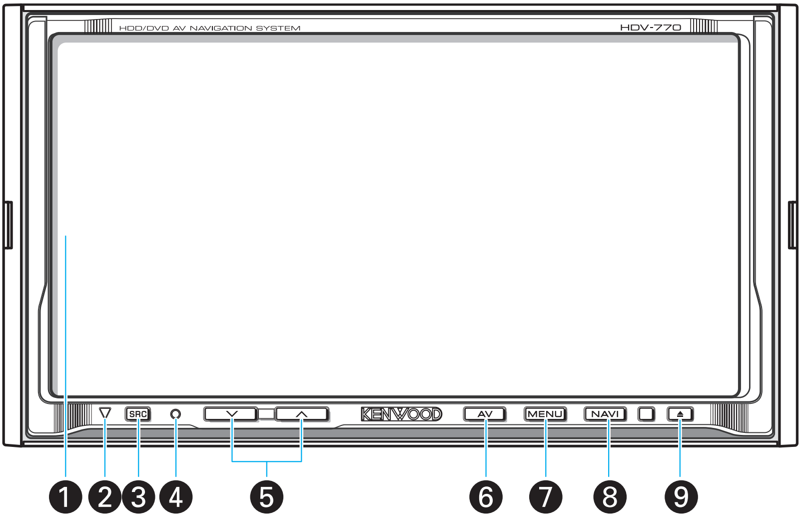
ハードキーの操作



このハードキーを押します。
本書では「××を押します」と表記されています。
また、操作によっては、ハードキーを約2秒間以上押し続ける場合があります。
この場合、本書では、「約2秒以上、××を押します」と表記されています。

本書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。実際の画面と異なる場合や、実際には行えない例が記載されている場合があります。

各部の名称とはたらき



❶ **画面**
ナビの地図やDVDの映像などが表示されます。
画面にタッチするだけで、ほとんどの機能を操作できます。

❷ **セキュリティインジケーター**
セキュリティインジケーターをオンに設定（☞ S023）しておくと、本体の電源オフ時に点滅します。
セキュリティインジケータが点滅することにより、盗難を抑制する効果を期待できます。

❸ **[SRC]（ソースキー）**
AVソースを切り替えます。
[SRC]を押すと、ソース切替画面が表示され、出力するAVソースを選択できます。☞ E003
約2秒以上押すと、リアソース切り替え画面が表示され、リアモニターに出力する映像ソースを選択できます。
☞ E035

❹ **リセットキー**
本機をお買い上げ時の状態に戻します。

❺ **[∨] / [∧]（ボリュームキー）**
AVソースの音量を調整します。

❻ **[AV]（エーブイキー）**
AVモードに切り替えます。☞ E002

❼ **[MENU]（メニューキー）**
ナビおよび各AVソースのメニュー画面を表示します。
約2秒以上押すと、タッチ位置の補正が行えます。
☞ S012

❽ **[NAVI]（ナビキー）**
ナビモードに切り替えます。
ナビモード時に押すと、現在地図画面を表示します。
☞ N001
約2秒以上押すと、画面をオフにします。

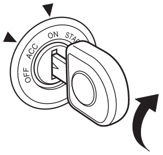
❾ **[▲]（イジェクトキー）**
フロントパネルを開きます。☞ E004
ディスクが入っているときに押すと、フロントパネルが開き、ディスクがイジェクトされます。
もう一度押すと、フロントパネルが閉じます。
また、約2秒以上押すと、画面（フロントパネル）の角度を調整できます。☞ C009

note

- 画面に表示されている[もどる]にタッチすると、１つ前の画面に戻ります。また、[しまう]にタッチすると、上に重なって表示されている画面が消えて、現在のソース（ナビまたは映像ソース）の画面に戻ります。
- リアモニターにAVソースを出力するためには、リアモニターを正しく接続し、セットアップメニューでリアモニターをオンに設定しておいてください。☞ S023
- リセットキーを押しても、現在の自車位置、車速パルスの学習状態、登録した自宅情報およびメモリー地点はリセットされません。
- ナビの音声案内の音量は、ボリュームキーではなく、セットアップメニューで設定します。☞ S023

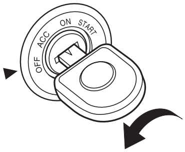
電源を入れる/切る

■ 電源オン



車両のイグニッションキーを"ACC"または"ON"にすると、本機の電源がオンになります。

■ 電源オフ



車両のイグニッションキーを"OFF"にすると、本機の電源がオフになります。

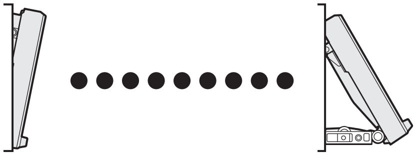
note

- 取付後に初めて電源をオンにしたときには、起動ウィザード画面が表示されます。このウィザードで基本的な設定等を行うことができます。詳しくは《かんたんナビブック》をご覧ください。
取付直後などにピット確認の画面が表示されることがあります。このときは、いったんイグニッションキーを"OFF"にして再び"ON"にすると起動ウィザード画面が表示されます。
- セットアップメニュー（S009）には常に 起動ウィザード が表示されています。このボタンにタッチすると、起動ウィザードで基本的な設定を行うことができます。また、起動ウィザードで設定する項目を、個別に設定することもできます。自宅の登録方法（N072）、各種の設定方法（N078）などをご覧ください。
- 取付後に初めて電源をオンにしたときやバッテリーを交換した場合などには、測位に少し時間がかかるため、現在地付近の地図の表示に多少時間がかかります。2回目以降はすぐに表示されます。
- 使用状況や電源電圧の変動等によって、本機の取り付け後に初めて電源をオンにしたときと同じ状態になる場合があります。

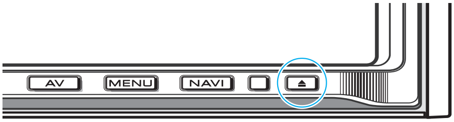
C
009

フロントパネルの角度を調整する

見やすいように画面の角度を調整できます。

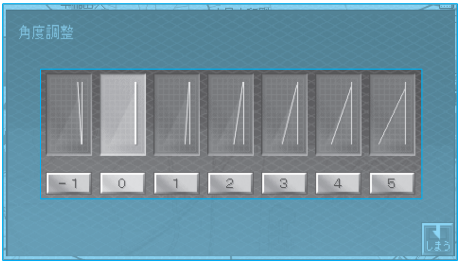


1



[⏏] を約2秒以上押し続けます。

2



目的の角度のボタンにタッチします。

3

［しまう］にタッチします。

Complete

caution

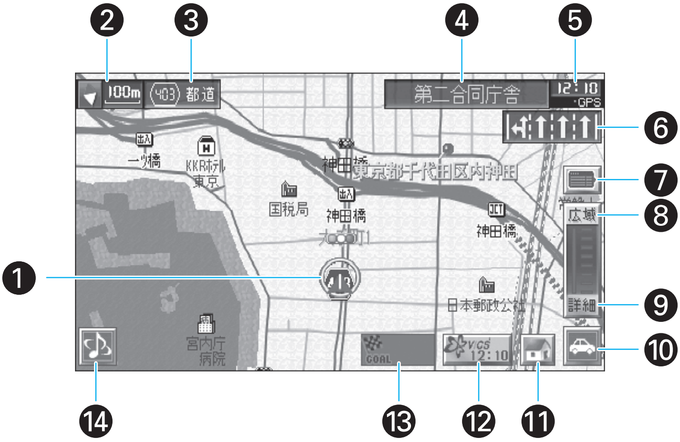
- フロントパネルの動作中やオープン状態のときには、無理な力をかけないでください。故障の原因になります。

note

- ナビの電源をオフにするとフロントパネルは"0"の位置に戻ります。しかし、設定したフロントパネルの角度は記憶されており、再び電源をオンにすると設定した角度になります。
- 手順2で、各角度のボタンにタッチするたびに画面の角度が変わります。
- ディスクをイジェクトしたときの状態では、フロントパネルの角度の調整はできません。

現在の場所の地図を表示する

今いる場所（現在地）の地図が表示されます（現在地図画面）。



❶ **自車マーク**
現在地を示します。

❷ **コンパスボタン**
地図の縮尺と方位を示します。また、地図の向きを切り替えます。☞ N003

❸ **道路種別**
現在地の道路の種別や名称（番号）を表示します。

❹ **次交差点案内**
次の交差点の名称が表示されます。交差点に名称がない場合は、単に「交差点」と表示されます。

❺ **時計/GPSマーク**
時計には、現在の時刻が表示されます。
GPSマークは、GPS衛星からの電波を受信して測位できているときに表示されます。

❻ **レーン案内**
次の交差点での通行区分が表示されます。

❼ **ランクメニューボタン**
ショートカットボタンのあるランクメニューを表示します。☞ N004

❽ **広域ボタン**
より広域の地図を表示します。☞ N002

❾ **詳細ボタン**
より詳細な地図を表示します。☞ N002

❿ **くるくるボタン（簡易操作モード）**
ナビの操作ボタン、現在選択されているAVソースの操作ボタン、操作ボタン表示オフを順に切り替えます。
AVソースのボタンに切り替えると、ナビの画面を表示したままで、AVソースの操作ができます。

⓫ **自宅ボタン**
自宅に帰る道を案内します。☞ N034

⓬ **VICS情報**
地図に表示されているVICS情報の提供時刻を表示します。
情報があるときにタッチすると、最新のVICS情報が表示されます。☞ N055

⓭ **目的地情報ボタン**
ルート案内中には、目的地までの距離と予想到着時刻が表示されます。☞ N035

⓮ **サウンド切替ボタン**
AVの音声を切り替えます。☞ E001

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

note

- 画面に表示されている[もどる]にタッチすると、 1つ前の画面に戻ります。また、[しまう]にタッチすると、上に重なって表示されている画面が消えて、現在のソース（ナビまたは映像ソース）の画面に戻ります。
- 地図が表示されていないときは NAVI を押してください。どんな画面が表示されていても、 NAVI を押すと現在地図画面が表示されます。
- 表示される道路は、地図の縮尺によって異なります。
- 細街路（幅員5.5m未満の道路）は、細街路以外を走行中には表示されません。
- 地図を3Dで表示することもできます。N005
- 地図に表示するランドマークを設定することができます。N082
- 3Dランドマークの表示をオン/オフできます。N079
- 方面看板情報のある交差点に近づくと、方面看板が表示されます。

方面看板を表示しないように設定することもできます。N083

- 実際の道路に複数の方面看板があっても、画面に表示されるのは1つだけです。
- 広域ボタン、詳細ボタン、自宅ボタン、 VICS情報、目的地情報ボタンは、くるくるボタンがナビに切り替わっているときに表示されます。
- くるくるボタンで操作ボタンの表示をオフにすることもできます。

- ルート案内中には、レーンは推奨レーン(水色)、通行可能なレーン(白色)、不適切なレーン(灰色)に分けて表示されます。
- ルート案内中の現在地図画面については N035 をご覧ください。

地図の縮尺を変える

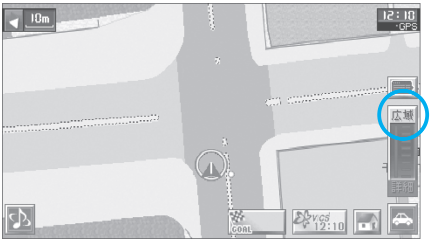
必要に応じて、地図の縮尺を変えることができます。

（400mスケール）

広域 ▲ ▼ 詳細

（100mスケール）

広域 ▲ ▼ 詳細



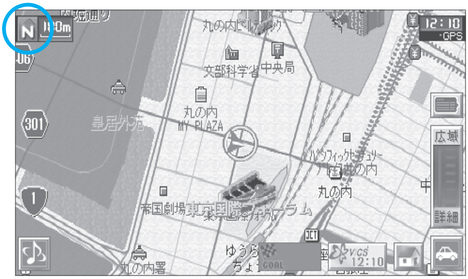
（10mスケール）

note

- 使用できる縮尺は、200km～10mスケールです。
- [広域]または[詳細]にタッチし続けると、連続して縮尺を変更できます。
- 市街地図（10m、25mスケール）が収録されていない地域もあります。
- 地図の縮尺によって、表示される道路は異なります。
- 設定した縮尺の地図が収録されていない地域に入ると、表示できる縮尺が自動的に切り替わります。
- 同じ方法で、スクロール地図画面（☞ N007）の縮尺も変更できます。
- 現在地図画面の縮尺は記憶されます。このため、スクロール地図画面で縮尺を変えても、現在地図画面に戻ったときには、直前の現在地図画面と同じ縮尺で表示されます。

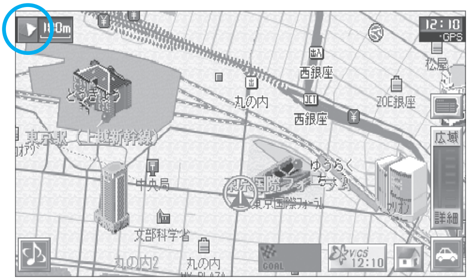
地図の向きを変える

地図の向きを切り替えます。



ノースアップ（北上固定）

地図の"北"が画面の"上"になるように地図が表示されます。
ロードマップと同じ感覚で見ることができます。



ヘディングアップ（進行方向上）

進行方向が画面の"上"になるように地図が表示されます。
走行中に地図を見るときに便利です。

note

- ノースアップ時には、自車マークは画面のほぼ中央に表示されます。
- ヘディングアップ時には、自車マークは画面の下から1/3の位置に表示され、進行方向の地図が広く表示されます。
- 地図を3D表示（N005）しているときには、地図の向きはヘディングアップに固定されます。
- 同じ方法で、スクロール地図画面（N007）の地図の向きも変更できます。
- 現在地図画面の地図の向きは記憶されます。このため、スクロール地図画面で地図の向きを変えても、現在地図画面に戻ったときには、直前の現在地図画面と同じ向きで表示されます。

ランクメニューを表示する

ショートカットボタンのあるランクメニューを表示します。

1

ランクメニューボタンにタッチします。

2

使いたいショートカットボタンやランキングショートカットボタンにタッチします。

Complete

ランクメニューに表示されるショートカットボタンは次のとおりです。

ボタン	説明	
	地図の3D表示/2D表示を切り替えます。	N005
	地図の2画面表示/1画面表示を切り替えます。	N006
再探索	ルートを再検索します。	N041
別道路	自車位置を並行する別の道路上に変えます。	N042
ランキング ショートカットボタン	使用頻度の高い上位3つの機能が自動的に登録されます。	

note

- ランキングショートカットボタンの登録は自動的に行われ、変更できません。お買い上げ時には、ランキングショートカットボタンには何も登録されていません。
- ランキングショートカットボタンへの登録は、バッテリーを取り外したり、リセットキーを押すとクリアされます。
- ランキングショートカットボタンにタッチすると、すぐにその機能が実行されるか、必要な画面が表示されます。
- ランキングショートカットボタンは停車中にのみ表示され、走行中には表示されません。走行中は、ショートカットボタンだけが表示されます。
- ショートカットボタンは、走行中でも操作できます。

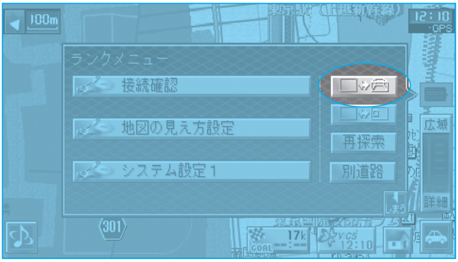
地図を3Dで表示する

3D（上空から見たような）の地図を表示します。

1

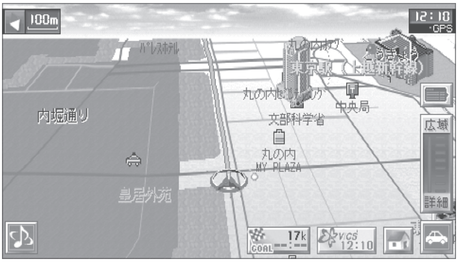
ランクメニューボタンにタッチします。

2



にタッチします。

Complete



地図が3Dで表示されます。

note

- 2D/3D表示の切り替えは、走行中でも操作できます。
- 3D表示のときに再び にタッチすると、2D表示に切り替えることができます。
- 3D表示の角度を調整できます。N081
- ランクメニューでの地図の2D/3D表示の設定は、地図表示設定画面の「地図の角度」の設定（N081）と共通です。

地図を2画面表示する

子画面を表示して、2つの地図を同時に表示します。

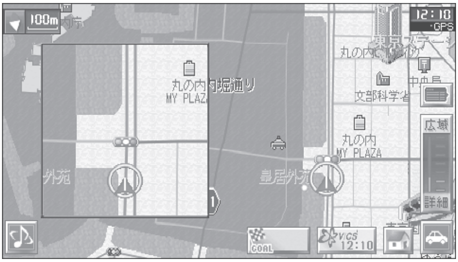
1

ランクメニューボタンにタッチします。

2

にタッチします。

Complete



地図画面が2画面表示になります。

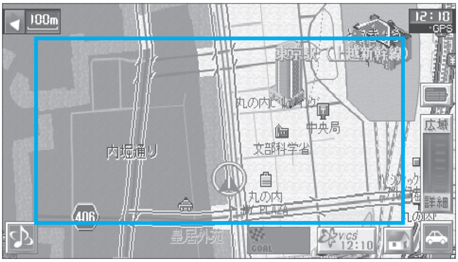
note

- スクロール地図画面が表示されているときに、2画面表示に切り替えたり、親画面と子画面を入れ替えたりすると、自車マークが正しく表示されない場合や、自車マークが表示範囲よりも外に出てしまって表示されなくなる場合があります。このようなときは、NAVI を押して現在地図画面を表示させてください。なお、親画面と子画面を入れ替えている場合は、元の状態に戻してから NAVI を押してください。
- 1画面/2画面表示の切り替えは、走行中でも操作できます。
- 2画面表示中に再び [1画面/2画面切替] にタッチすると、1画面表示に切り替えることができます。
- ランクメニューでの地図の1画面/2画面表示の設定は、地図表示設定画面の「地図の見え方」の設定（☞ N079）と共通です。
- 子画面にタッチすると、子画面と親画面の地図を入れ替えることができます。
- 子画面にスクロール地図画面を表示することはできますが、スクロールすることはできません。
- 子画面の縮尺や地図の向きを変えることはできません。変更したい場合は、一度親画面と入れ替えて変更し、再び子画面と入れ替えてください。

スクロールしていろいろな場所の地図を表示する

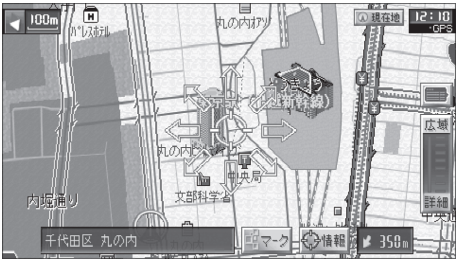
地図をスクロールすると、必要な場所を表示できます（スクロール地図画面）。

1



画面の □ 内にタッチします。

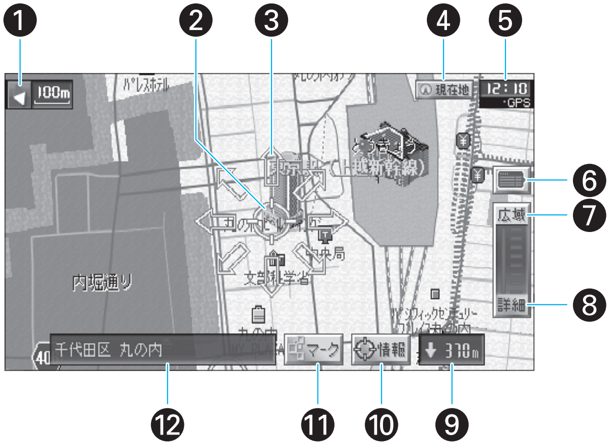
Complete



スクロール地図画面に変わり、タッチした場所が地図画面の中央に位置するように地図が表示されます（ポイントスクロール）。
スクロールボタン（矢印）にタッチすると、地図がその方向にスクロールされます。タッチし続けると、連続してスクロールされます。

note

- スクロール地図画面と現在地図画面の縮尺は、別々に設定できます。
  現在地図画面から切り替えた直後のスクロール地図画面の縮尺は、現在地図画面と同じです。
- スクロール地図画面と現在地図画面の地図の向きは、別々に設定できます。
  現在地図画面から切り替えた直後のスクロール地図画面の地図の向きは、現在地図画面と同じです。
- 現在地図画面からスクロール地図画面に切り替えた直後のスクロール地図画面の地図の表示方法（2D/3D）は、現在地図画面と同じです。スクロール地図画面では3D表示しないように設定しておくこともできます。☞ N079
- マークが重なっている場所では、下のマークが見えなくなる場合があります。
- 走行中でもスクロール地図画面は表示できますが、地図のスクロールはポイントスクロールのみです。
- 子画面にスクロール地図画面を表示することはできますが、スクロールすることはできません。
- 市街地図（10mまたは25mスケール）で[情報]にタッチすると、カーソル位置の施設の情報が表示される場合があります。



❶ コンパスボタン N003

❷ カーソル

❸ スクロールボタン
タッチしたスクロールボタンの方向に地図がスクロールされます（8方向スクロール）。
また、タッチし続けると、連続してスクロールされます。

❹ 現在地ボタン
現在地図画面に戻ります。

❺ 時計/GPSマーク

❻ ランクメニューボタン N004

❼ 広域ボタン N002

❽ 詳細ボタン N002

❾ 距離・方向表示
カーソル位置から現在地への方向と距離が表示されます。

❿ 情報ボタン
カーソル位置の情報を表示し、行き先（目的地または通過点）として設定します。 N024 、N025
また、選択したマークの情報を表示します。 N008

⓫ マークボタン
マークを選択します。 N008

⓬ 住所表示
カーソル位置のおおよその住所が表示されます。

地図上のマークの情報を表示する

地図上に表示されている各種のマーク（ランドマーク、VICSマーク、メモリー地点）の情報を表示できます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

1

情報を表示するマークのある場所を表示します。

2

[マーク]にタッチします。

3

目的のマークが選択されるまで、◀ または ▶ にタッチします。

Next page

4

[情報]にタッチします。

選んだマークの詳細情報が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

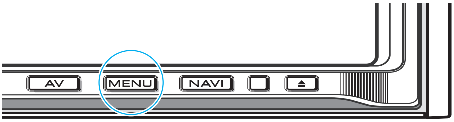
note

- 2画面表示時には、マーク選択はできません。
- 検索結果画面で、カーソルの位置を目的地（N024）、通過点（N025）、またはメモリー地点（N030）に設定することもできます。
- マークが重なっている場所では、下のマークが見えなくなる場合があります。
- 市街地図（10mまたは25mスケール）を表示しているときには、目的の施設にカーソルを合わせて[情報]にタッチしても、その施設の情報を表示できる場合があります。

トップメニューを表示する

本機の多くの機能はトップメニューから操作します。

1



MENU を押します。

トップメニューの画面が表示されます。

トップメニューに表示されるタブは次のとおりです。

タブ	機能	
ナビメニュー（または各ソース名のタブ）	ナビおよび各AVソースの操作や設定を行います。	
サウンド調整	AVソースのプレイ時の音質や音場を調整します。	S001
セットアップ	本機の各種の設定を行います。	S009

note

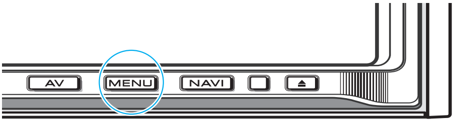
- 走行中は、メニュー操作はできません。安全な場所に停車してから操作してください。
- 左端のタブは、MENU を押したときのナビおよびAVソースの選択状態によって変わります。

ナビメニューを表示する

ナビの各種の操作を行うナビメニューを表示します。

Before Step　NAVI

1



MENU を押します。

Complete

ナビメニューが表示されます。

ナビメニューに表示されるボタンは次のとおりです。

ボタン	機能	
	いろいろな方法で行き先などの場所を探します。	N012
	ルートを確認・編集します。	N044
	VICS渋滞情報を表示します。また、VICSの各種設定を行います。	N056
	本機に記憶させた場所（メモリー地点）などを編集します。 また、タッチゲームで遊ぶこともできます。	N062
	地図の表示や案内方法など、ナビの各種の設定を行います。	N078

ナビメニューを表示する

note

- 走行中は、メニューを表示・操作できません。安全な場所に停車してから操作してください。
- [ナビメニュー]タブが表示されていないときは、NAVI を押してナビモードに切り替えてから MENU を押してください。

N
011

探すメニューを表示する

探すメニューで、行きたい場所（目的地/通過点）やナビに記憶させておく場所（メモリー地点）をいろいろな方法で探します。

Before Step

NAVI → MENU

1

[探す]にタッチします。

Complete

いろいろな探しかたのメニューが表示されます。

いろいろな探しかた

本機では、次の方法で、行きたい場所（目的地/通過点）やナビに記憶させておく場所（メモリー地点）を探せます（地点検索）。

ボタン		説明	
		施設名で場所を探します。 件数が多い場合には、エリア（住所）やジャンルで絞り込めます。	N013
		住所で場所を探します。 建物番号まで分かると、ピンポイントで検索できます。	N014
		電話番号で場所を探します。 個人宅の場合には、電話番号のほかに名字の入力が必要です。	N015、N016
		緯度（北緯）と経度（東経）で場所を探します。	N017
		食事やレジャーなど「したいこと」で場所を探します。 また、ガソリンスタンドや病院など、急を要する場所を探すために[困ったときに！]も用意されています。	N018
		地図を見ながら場所を探します。	N020
		本機に記憶させた場所（メモリー地点）や以前に到達した目的地（過去目的地）の中から探します。	N021、N022
		現在地または目的地/ルートの周辺から「したいこと」で場所を探します。	N023

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

施設名で探す

会社や施設の場所を名称で探します（例：「ケンウッド丸の内ショールーム」）。
探し出された場所が多い場合には、エリア（所在地）やジャンル（施設の種類）で絞り込むことができます。

Before Step

1

[わかることから]にタッチします。

2

[たてもの名]にタッチします。

3

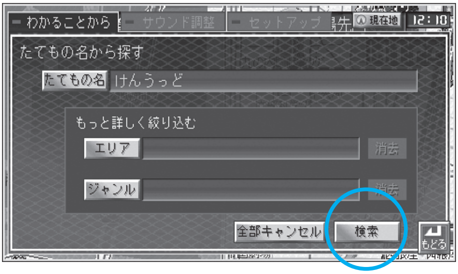
施設名（かな）を入力します。

Next page

4

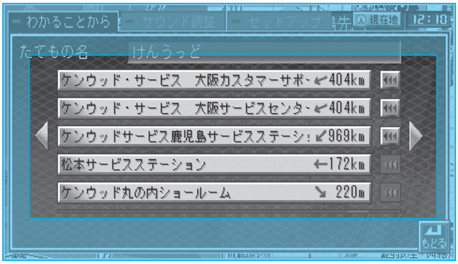
[決定]にタッチします。

5



[検索]にタッチします。

6



目的の施設にタッチします。

目的の施設が表示されていないときは、表示されるまで または にタッチしてください。

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 手順3で[消去]にタッチすると、最後の1文字を削除できます。
- 類似した名称の施設が複数ある場合などは、手順5で[エリア]にタッチすると、施設の住所（市区町村）を指定して絞り込むことができます。☞ N014
- 類似した名称の施設が複数ある場合などは、手順5で[ジャンル]にタッチすると、施設の種類を指定して絞り込むことができます。☞ N018
- エリアとジャンルの両方を指定することもできます。
- 手順3の画面の「現在の絞り込み件数」に表示されている件数には、エリアとジャンルの指定は考慮されていません。
- 手順6のリストの各ボタンには、その施設までの距離と方向が表示されます。
- 手順6の画面で、ボタン内に名称等を表示しきれない場合は、右側に ◀◀◀ が表示されます。このボタンにタッチすると、文字をスクロールできます。
- 検索結果が1件だけの場合、手順6の画面は省略されて検索結果画面が表示されます。

tip

- 手順3で、名称をすべて入力する必要はありません。「現在の絞り込み件数」に表示されているヒット件数が少なくなるまで入力し、あとは手順6でリストから選択するほうが簡単な場合があります。

N
014

住所で探す

住所で場所を探します（例：「東京都千代田区丸の内3丁目4番1号」）。
指定できる住所は、都道府県、市区町村、地名、番地（丁目、番、号）です。

Before Step

NAVI → MENU →

1

[わかることから]にタッチします。

2

[住所]にタッチします。

3

市区町村名の頭文字のボタンにタッチします。

Next page

4

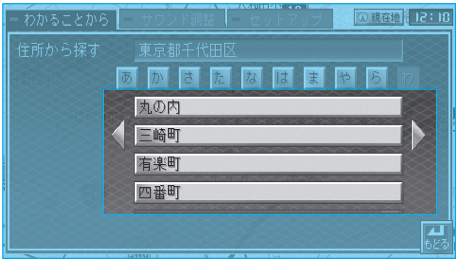
市区町村のボタンにタッチします。

目的の市区町村名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

5

地名の頭文字のボタンにタッチします。

6



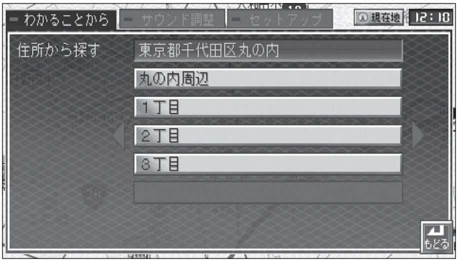
地名のボタンにタッチします。

目的の地名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Next page

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

7



画面に従って、住所の続き（番地など）を入力します。

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 手順3では、現在地の都道府県の市区町村リストが表示されます。現在地以外の都道府県の住所を指定する場合は、近隣の都道府県のボタンまたは[他の県]にタッチし、都道府県リストから選択してください。
- [○○主要部]にタッチすると、それ以降の指定を省略して地点検索できます。この場合、都道府県や市区町村の主要な役場やそこまでに指定されている住所の中央部が検索されます。
- 「郡」の指定は不要です。都道府県名に続いて町村名を指定してください。
- 住所の表記は場所によって異なります。
  手順7では、画面の表示に従って、住所の続きを入力してください。
- 手順7で[番号入力]が表示されているときは、そのボタンにタッチすると、番地などを画面に表示されるテンキーで指定できます。

電話番号で施設を探す

電話番号で施設の場所を探します（例：「03-3213-8775」）。

Before Step

NAVI → MENU →

1

[わかることから]にタッチします。

2

[でんわ]にタッチします。

3

電話番号を市外局番から入力します。

Next page

4

[決定]にタッチします。

検索結果画面が表示されます。

N
015
電話番号で施設を探す

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 電話番号の入力時には、ハイフン(－)やカッコを入力する必要はありません。
- 手順3で[消去]にタッチすると、最後の1文字を削除できます。
- 電話番号は、市外局番から6桁以上入力すると検索できます。
- 指定した電話番号がデータベースに収録されていない場合は、市外局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 電話番号がデータベースに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- データベースの整備状況によっては、一部のデータが検索できない場合があります。

tip

- いろいろな地点検索の方法の中で、電話番号検索が最も簡単にピンポイントで場所を探し出せる方法です。
- 会社の場所を電話番号検索するときには、代表番号を指定すると比較的確実です。直通番号はデータベースに収録されていない場合が多く、検索できない場合があります。

N
016

電話番号と名字で個人宅を探す

電話番号と名字で個人宅の場所を探します（例：「03-3251-XXXX」の「あんどう」）。

Before Step

1

[わかることから]にタッチします。

2

[でんわ]にタッチします。

3

電話番号を市外局番から入力します。

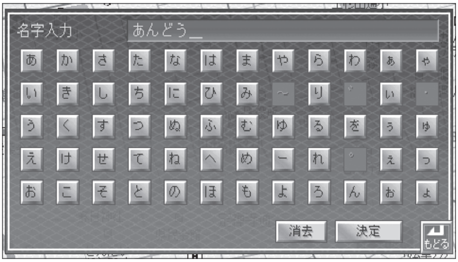
Next page

電話番号と名字で個人宅を探す

4

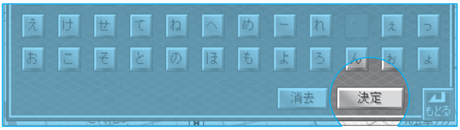
[個人宅]にタッチします。

5



名字（かな）を入力します。

6



[決定]にタッチします。

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 手順3と手順5で[消去]にタッチすると、最後の1文字を削除できます。
- 個人宅を探す場合は、電話番号は9桁以上入力してください。9桁以上入力されるまで[個人宅]にはタッチできません。
- 指定した電話番号がデータベースに収録されていない場合は、市外局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 電話番号がデータベースに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 名字とは電話帳に記載されている名前で、電話の名義人や世帯主とは異なる場合があります。
- データベースの整備状況によっては、一部のデータが検索できない場合があります。
- 個人宅を検索した場合には、検索結果画面に住所や漢字名などの個人情報は表示されません。

経緯度で探す

東経と北緯で場所を探します（例：北緯35度40分06秒/東経139度21分59秒）。

Before Step

NAVI → MENU →

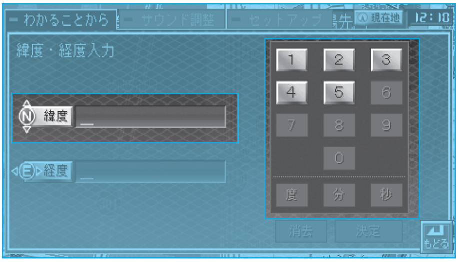
1

[わかることから]にタッチします。

2

[緯度・経度]にタッチします。

3

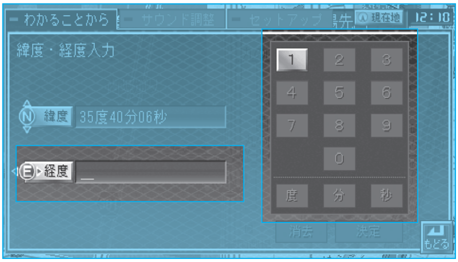


[緯度]にタッチし、緯度を入力します。

例の場合は、35[度]40[分]06[秒]と入力します。

Next page

4



[経度]にタッチし、経度を入力します。

例の場合は、139[度]21[分]59[秒]と入力します。

5

[決定]にタッチします。

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

経緯度で探す

note

- 指定できる範囲は、北緯12度0分0秒/東経104度0分0秒～北緯54度39分59秒/東経167度59度59秒です。
- 度分秒の桁数が少ない場合は、[度]、[分]、または[秒]にタッチして入力を確定させることもできます。たとえば北緯40度1分6秒の場合、[4][0][度][0][1][分][0][6][秒]とタッチするかわりに、[4][0][度][1][分][6][秒]とタッチしても入力できます。

したいことで探す

食事や買い物など、「したいこと」のジャンルを絞り込みながら場所を探します。

Before Step

→

→

1

[したいことから]にタッチします。

2

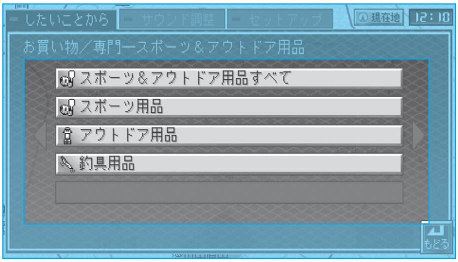
したいことの大分類のボタンにタッチします。

3

したいことの中分類のボタンにタッチします。

Next page

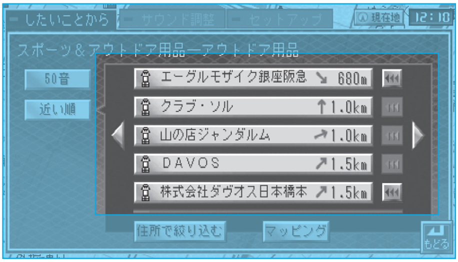
4



したいことの小分類のボタンにタッチします。

目的の分類が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

5



目的の施設にタッチします。

目的の施設が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

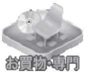
note

- 手順2で、[困ったときに！]にタッチすると、現在地付近の警察署、消防署、病院などを検索できます。
- 手順4で選択した小分類に該当する件数が多い場合は、手順5の前に住所から探す画面が表示されます。
- 手順5で、[50音]または[近い順]にタッチすると、50音順または距離の近い順に並べ替えることができます。
- [住所で絞り込む]にタッチすると、施設の住所を指定して絞り込むことができます。N014
- 手順5の画面で、ボタン内に名称等を表示しきれない場合は、右側に が表示されます。このボタンにタッチすると、文字をスクロールできます。
- 手順5で、[マッピング]にタッチすると、検索された施設のうち、リストに表示されているものの位置関係がポジションマップ上に表示されます。

- ポジションマップに表示できる施設は、現在地から半径20km以内のものです。

したいことの分類

したいこと（食事や買い物など）は次のように分類されています。
また、最寄りの病院や警察署、ガソリンスタンドなどを簡単に探すこともできます。

大分類	中分類
	和食、洋食、中華、テイクアウト、ラーメン、カレー、焼肉、ファーストフード、多国籍料理、ファミレス
	食料品、日用品、子供用品、ドラッグストア、ファッション、デパート、ショッピングモール、コンビニ
	ビデオ＆CD＆本、リサイクル＆レンタル、くるま用品、ペット用品、インテリア用品、スポーツ＆アウトドア用品、その他
	IC･SA･PA、ガソリンスタンド、駐車場、くるま用品、ディーラー、中古車販売、カーレスキュー、レンタカー＆バイク、免許、ケンウッドサービス
	美容院、理容店、エステティック、ネイルサロン、ペット美容院
	カフェ、スウィーツ、その他
	スポーツ、娯楽、観光、宿泊＆温泉、ドライブ
	病院、公共＆生活、交通機関、金融機関
	警察署、消防署、病院、ドラッグストア、トイレ、駐車場、ガソリンスタンド、ロードサービス、レッカーサービス、ケンウッドサービス

note

- ［困ったときに！］は現在地周辺から検索されます。
- ［お食事］〜［くらし］は、収録されている全データから検索されます。必要に応じて、住所で絞り込んでください。

N 020 地図で探す

場所を知っているときなどは、地図上で探したほうが早い場合があります。

Before Step

1

[地図から]にタッチします。

2

地図をスクロールして、目的の位置にカーソルを合わせます。

3

[決定]にタッチします。

Next page

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 手順2の地図は、スクロール地図画面と同様に操作できます。 N007
- 手順2で、[マーク]にタッチするとマークの情報が表示されます。 N008
- 情報のある施設のマークがスクロール地図画面上に表示されている場合は、そのマークを選択して情報を確認したり、目的地などに設定したりすることもできます。 N008

メモリー地点から探す

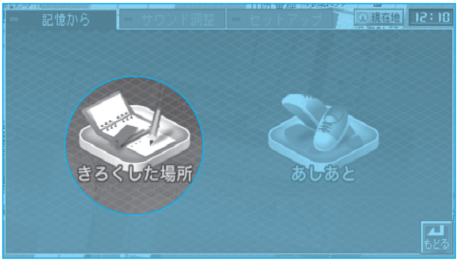
本機に記録した場所（メモリー地点）から探します。

Before Step

1

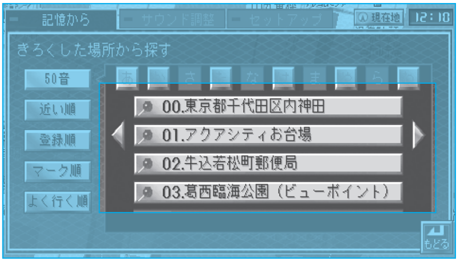
[記憶から]にタッチします。

2



[きろくした場所]にタッチします。

3



目的のメモリー地点にタッチします。

目的のメモリー地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Next page

メモリー地点から探す

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- メモリー地点が1か所も登録されていないときは、[きろくした場所]にはタッチできません。
- 手順3で、メモリー地点のリストを便利な順に並べ替えることができます。
  [50音]　：メモリー地点の読み仮名を使って、50音順に並べ替えます。
  　50音順で表示すると上部に[あ][か][さ]などのボタンが表示され、このボタンで頭出しできます。
  　ただし、メモリー地点に読み仮名が設定されていないと、正しく並べ替えることはできません。N065
  [近い順]　：現在地からの距離が近い順に並べ替えます。
  [登録順]　：メモリー地点の登録時期が新しい順に並べ替えます。
  [マーク順]　：メモリー地点に付けられているマークごとに並べ替えます。
  [よく行く順]：目的地に設定して、到着した回数の多い順に並べ替えます。
- メモリー地点の登録方法については「N030 メモリー地点として登録する」をご覧ください。

過去の目的地から探す

本機で目的地に設定し、実際に到達した場所（過去目的地）は、古いものから順に20か所が自動的に記憶されています。それらの過去目的地から場所を探します。

Before Step

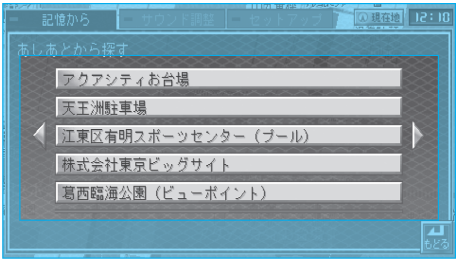
1

[記憶から]にタッチします。

2

[あしあと]にタッチします。

3



目的の過去目的地にタッチします。

目的の過去目的地が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Next page

過去の目的地から探す

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 過去目的地が1か所もないときは[あしあと]にはタッチできません。
- 目的地として設定してルート探索しただけでは過去目的地として記憶されません。
- 最新の20か所よりも古い過去目的地は自動的に消去されます。

N
023

周辺から探す

基準地（現在地、目的地、またはルート）周辺の施設をジャンル別に探します（最寄り検索）。

Before Step

1

[周辺から]にタッチします。

2

基準とする場所のボタンにタッチします。

3

目的のジャンル（大分類）にタッチします。

Next page

4

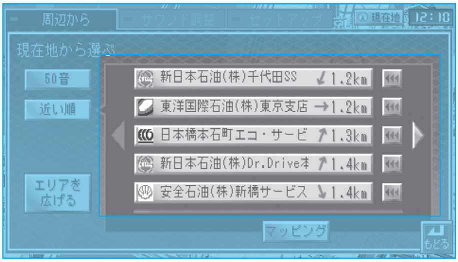
目的のジャンル（小分類）にタッチします。

目的のジャンルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

5

[検索]にタッチします。

6



目的の施設にタッチします。

目的の施設が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Next page

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 手順2で、[困ったときに！]にタッチすると、現在地付近の警察署、消防署、病院などを検索できます。
- 手順4で、ジャンル（小分類）のボタンにタッチすると、そのジャンルが選択されます。同じボタンにもう一度タッチすると、選択が解除されます。ジャンルは、同時に5種類まで選択できます。
- 手順6で、[50音]または[近い順]にタッチすると、50音順または距離の近い順に並べ替えることができます。
- 手順6の画面で、ボタン内に名称等を表示しきれない場合は、右側に ◀◀◀ が表示されます。このボタンにタッチすると、文字をスクロールできます。
- 手順6で、[マッピング]にタッチすると、検索された施設をポジションマップ上に表示できます。N018
  手順2で[現在地周辺]または[目的地周辺]を選択した場合、手順6で[エリアを広げる]が表示されます。このボタンにタッチすると、検索エリアを広げて再検索できます。再検索は、2回まで、検索結果の施設が100件になるまで行えます。
- 手順2で[ルート周辺]を選択した場合、手順6で[さらに先も探す]が表示されます。このボタンにタッチすると、検索エリアをルートの目的地の方向に広げて再検索できます。再検索は、検索結果の施設が100件になるまで、または検索エリアが目的地に到達するまで行えます。
- 目的地が設定されていないときには[目的地周辺]はタッチできません。
- ルート探索されていないときには[ルート周辺]はタッチできません。
- 目的のジャンル（小分類）を選んだ段階で該当件数が100件以上ある場合には、[エリアを広げる]や[さらに先も探す]はタッチできません。

目的地として設定する

地点検索した場所を目的地に設定します。

Before Step

N013 ～ N023 （行き先を検索）

1

[ここに行く]にタッチします。

Complete

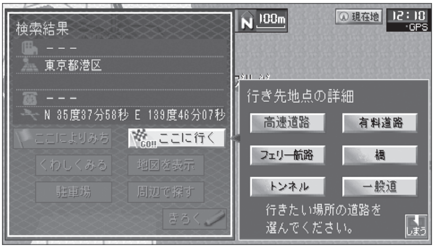
ルート探索され、プランを選ぶ画面が表示されます。

プランを選ぶ画面から次の操作を行えます。

ボタン	説明	
標準 ～ 一般	ドライブプラン（ルート）の種類を選びます。	N031
リスト	ドライブプランの比較表を表示します。	N032
GO!! 案内開始	ルート案内を開始します。	N033

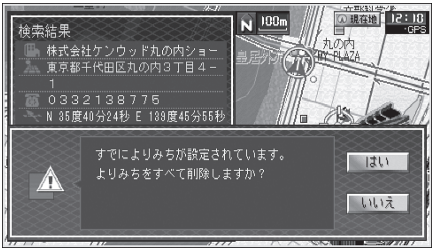
note

- スクロール地図画面で施設やマークにカーソルを合わせて[情報]にタッチしても、手順1と同じ検索結果画面を表示でき、目的地を設定できます。N007、N008
- 目的地として設定できるのは1か所だけです。すでに目的地が設定されているときにさらに目的地を設定すると、先に設定した目的地が消去され、後から設定した目的地が有効になります。
- 目的地に指定した場所に有料道路（高速道路）と一般道路というように、複数の道路種別がある場合は、行き先の道路の種類を選択する画面が表示されます。



道路の種類を選択してください。

- ルート案内中に新しい目的地を設定すると、通過点がある場合は、すべての通過点を削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。



削除する場合は[はい]にタッチしてください。
通過点を削除せずに目的地を設定すると、現在地からそれらの通過点を通って目的地へ到達するルートが探索されます。

tip

- 目的地を設定すると自動的にルート探索が開始されます。このため、目的地のほかに通過点もあるルートを探索する場合には、先に通過点を設定することをお勧めします。N025

通過点として設定する

地点検索した場所を通過点に設定します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step　N013 ～ N023（行き先を検索）

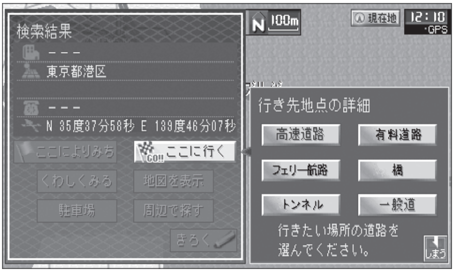
1

[ここによりみち]にタッチします。

Complete

note

- 通過点は5か所まで設定できます。
- すでに5か所の通過点が設定されているときには、[ここによりみち]にはタッチできません。他の場所を通過点に設定したいときは、先に不要な通過点を削除してください。☞ N049
- 通過点は、設定した順に"通過点1"、"通過点2"…"通過点5"となり、この順に通るルートが探索されます。
- 設定した通過点の場所や順番を変更することができます。☞ N047 ～ N050
- 通過点に指定した場所が有料道路（高速道路）と一般道路というように、複数の道路種別がある場合は、行き先の道路の種類を選択する画面が表示されます。



道路の種類を選択してください。

- 通過点を設定したときにすでに目的地が設定されていると、自動的にルート探索が開始されます。

地点の詳細を見る

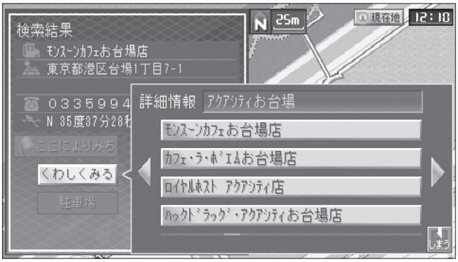
地点検索した場所の詳細情報を表示します。

Before Step　N013 ～ N023（行き先を検索）

1

[くわしくみる]にタッチします。

2



目的のテナントにタッチします。

目的のテナントが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Complete

検索結果画面が表示されます。

N
026
地点の詳細を見る

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
GO!! ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- スクロール地図画面から探した場合、テナントリストを表示できるスケールは、25mまたは10mで表示しているときだけです。
- 指定した場所に詳細情報がない場合は[くわしくみる]はタッチできません。
- 検索された施設にテナント情報が1件だけの場合は検索結果画面に表示されます。
- 表示されたテナントリストの[しまう]にタッチすると、詳細情報を閉じることができます。
- 地図上でVICSマークを選択して検索結果画面を表示した場合（☞ N008）、VICSの詳細情報が表示されます。

tip

- 表示されたテナントリストから行き先（目的地または通過点）を選ぶこともできます。

地図から他の地点を探す

地点検索した場所から、地図上でさらに他の場所を探します。

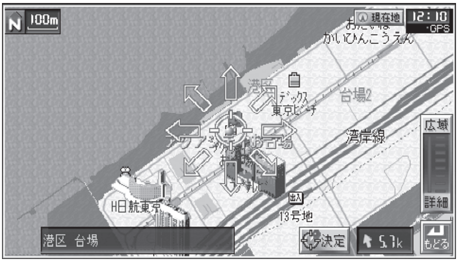
Before Step

N013 ～ N023（行き先を検索）

1

[地図を表示]にタッチします。

2



目的の場所にカーソルを合わせます。

3

[決定]にタッチします。

Next page

地図から他の地点を探す

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- [地図を表示]で表示される地図では、マークを選択（N008）することはできません。

tip

- 本機のデータベースに収録されていない場所を探すときには、その近所の目標となる場所を地点検索し、そこから地図を表示して本来の目的の場所を探すということもできます。

地点周辺の駐車場や関連施設を探す

地点検索した施設等の付属駐車場や提携駐車場を探すことができます。

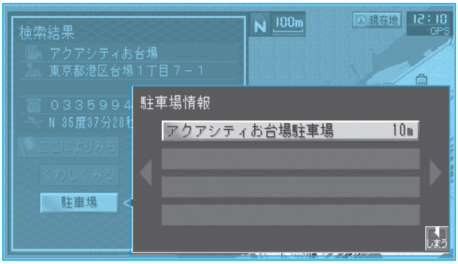
Before Step

N013 ～ N023 （行き先を検索）

1

[駐車場]にタッチします。

2



目的の駐車場にタッチします。

Complete

検索結果画面が表示されます。

地点周辺の駐車場や関連施設を探す

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

note

- 指定した施設に駐車場情報がない場合は、[駐車場]はタッチできません。
- 駐車場は、検索した施設に近い順に表示されます。
- ◀または▶にタッチすると、駐車場リストをスクロールできます。
- 表示された駐車場リストの[しまう]にタッチすると、駐車場情報を閉じることができます。

tip

- この機能を使って駐車場を行き先(目的地または通過点)として設定しておくと、現地に着いてから駐車場を探す手間が省けます。

N
029

地点周辺の施設を探す

地点検索した場所付近で最寄り検索できます。

Before Step

N013 ～ N023 （行き先を検索）

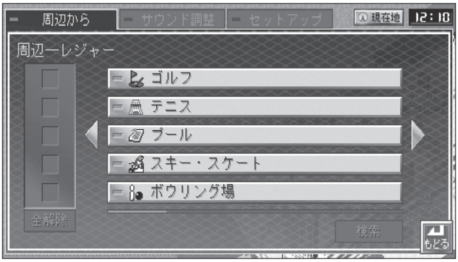
1

[周辺で探す]にタッチします。

2

目的のジャンルにタッチします。

3



画面に従って操作します。

「N023 周辺から探す」の手順4以降と同じです。

Next page

N
029
地点周辺の施設を探す

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Complete

検索結果画面が表示されます。

検索結果画面に続いて次の操作を行えます。

ボタン	説明	
ここに行く	地点検索した場所を目的地に設定します。	N024
ここによりみち	地点検索した場所を通過点に設定します。	N025
きろく	地点検索した場所をメモリー地点として登録します。	N030
くわしくみる	地点検索した施設のテナント情報を表示します。	N026
地図を表示	地点検索した場所周辺の地図を表示します。	N027
駐車場	地点検索した施設の駐車場を探します。	N028
周辺で探す	地点検索した場所周辺で最寄り検索します。	N029

tip

- この機能を使うと、任意の地点の最寄り検索ができます。

N
030

メモリー地点として登録する

地点検索した場所を本機に記憶させます(メモリー地点)。

Before Step　N013 ～ N023 (地点検索)

1

[きろく]にタッチします。

Complete

メモリー地点に マークがつきます。

note

- メモリー地点は100か所まで登録できます。
- すでにメモリー地点が100か所登録されている場合、[きろく]にはタッチできません。新しくメモリー地点を登録したいときは、先に不要なメモリー地点を削除してください。 N071
- 登録したメモリー地点に名前やマークをつけるなど、各種の編集をすることができます。 N063 ～ N071

ルートを選ぶ

ルート探索時には4種類のルート（ドライブプラン）が探索されます。この中からルート案内に使用するルートを選べます。

Before Step　N024（目的地設定）、N025（通過点設定）

1

ルートの種類のボタンにタッチします。

Complete

選択したルートが地図上に表示されます。

探索される4種類のルートは次のとおりです。

ルートの種類	説明
標準	お奨めのルートです。
距離	距離の短さを優先したルートです。ただし、最短距離のルートにならない場合もあります。
有料	有料道路（高速道路）を優先的に使うルートです。ただし、有料道路だけでは目的地に到達できない場合は、一般道も通るルートとなります。
一般	一般道を優先的に使うルートです。ただし、距離が長くなる場合や途中に回避しにくい有料道路がある場合は、有料道路を通るルートとなる場合があります。

note

- N025 で通過点を設定しても、目的地が設定されていないときには手順1の画面は表示されません。
- 目的地や通過点が鉄道や高速道路、河川の近くなどに設定されていると、ルート探索できない場合があります。近くの別の場所（幹線道路上）などに設定しなおしてください。
- 出発地から探索対象道路までの間と探索対象道路から通過点/目的地の間では、探索対象外道路（幅員5.5m未満の細街路等）もルート探索の対象になります。ただし、探索対象外道路での交通規制（一方通行や時間通行止等）は考慮されません。そのような道路を通行するときには、実際の交通規則に従って通行してください。
- 適切な通行料金を表示するためには、車両種別を正しく設定してください。☞ S014
- 期間限定や往復などの割引料金が設定されているルートでは、通行料金が正しく表示されない場合があります。
- 本機の地図データベースには、フェリー航送料金は収録されていません。

ルートを比較する

探索された4種類のルートを一覧表で比較します。

Before Step　N025（通過点設定）

1

[リスト]にタッチします。

Complete

各ルートの詳細の比較リストが表示されます。

note

- 所要時間は予測であり、実際の所要時間と異なる場合があります。
- 適切な通行料金を表示するためには、車両種別を正しく設定してください。S014
- 期間限定や往復などの割引料金が設定されているルートでは、通行料金が正しく表示されない場合があります。
- 本機の地図データベースには、フェリー航送料金は収録されていません。

N 033 ルート案内を開始する

ルートを決めたらルート案内を開始します。

Before Step N031

1

[案内開始]にタッチします。

Complete

目的地へのルート案内が始まります。

note

- ルート案内の画面や音声については「N035 一般道での案内」以降をご覧ください。
- ルート案内の開始前に[もどる]にタッチしたり本機の電源をオフにすると、探索されたルートは消去されます。ただし、設定した目的地や通過点は消去されませんので、プラン情報・編集画面（N047）の[探索]でルート探索できます。
- ルート案内開始後は、本機の電源をオフにしてもルートは消去されません。
- 所要時間は予測で、実際の所要時間と異なる場合があります。
- 適切な通行料金を表示するためには、車両種別を正しく設定してください。S014
- 期間限定や往復などの割引料金が設定されているルートでは、通行料金が正しく表示されない場合があります。
- 本機の地図データベースには、フェリー航送料金は収録されていません。

自宅へ帰る

現在地から自宅に帰るルートは、ワンタッチで案内を開始できます。

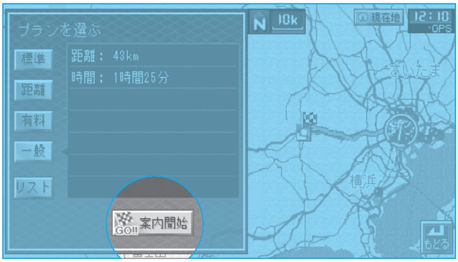
1

[自宅]にタッチします。

2

ルートの種類のボタンにタッチして、ルートを選択します。

3



[案内開始]にタッチします。

Next page

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Complete

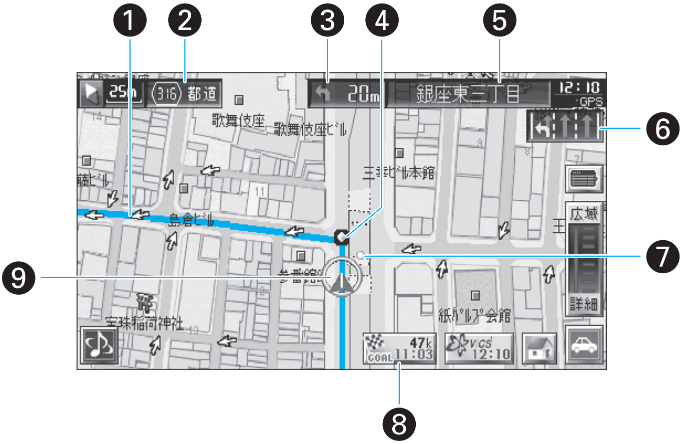
自宅へのルート案内が始まります。

note

- [自宅]が表示されていないときは、くるくるボタンで操作ボタンを切り替えてください。☞ N001
- あらかじめ自宅の場所を登録しておいてください。自宅が登録されていないときは、自宅を登録する画面が表示されます。☞ N072
- 探索されたルートがある場合、確認のメッセージが表示されます。
- 4種類のルートから選択できます。☞ N031

一般道での案内

一般道でのルート案内中には次の情報が表示されます。



❶ **ルート**
ルートが水色（細街路では青色）で表示されます。

❷ **道路名称**

❸ **次の案内ポイントでの進行方向**
次に画面や音声で案内のある場所までの距離と、そこでの進行方向が表示されます。

❹ **案内ポイント**
近づくと画面表示や音声で案内のある場所です。
☞ N037、N038

❺ **次交差点案内**
次の交差点の名称が表示されます。交差点に名称がない場合は、単に「交差点」と表示されます。

❻ **レーン案内**
次の交差点での通行区分と推奨通過レーンが表示されます。
水色：推奨レーン
白色：通過可能なレーン
灰色：不適切なレーン

❼ **目的地の方向**
目的地のおおまかな方向を示します。

❽ **目的地情報ボタン**
目的地までの距離と予想到着時刻が表示されます。

❾ **自車マーク**

caution

- 本機のルート案内と実際の交通規制が異なる場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

note

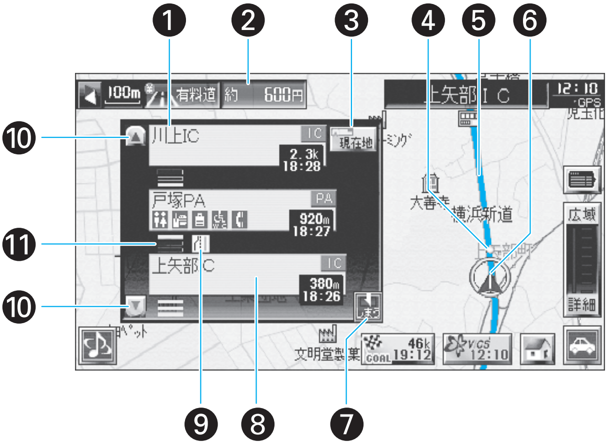
- 目的地に近づくと、自動的にGOALプレートが表示されます。自動的に表示されないように設定することもできます。
N083
- 目的地情報ボタンにタッチすると、GOAL到達度画面が表示されます。

GOAL到達度の画面で[GOALプレート]にタッチするとGOALプレートが表示され、目的地情報を見ることができます。
N039
また、[プラン情報/詳細]にタッチすると、プラン情報・編集画面が表示されます。N047
- 通過点や目的地が到達できない場所に設定されているときは、走行できる最も近い地点まで案内されます。
- 細街路を走行中の場合や、マップマッチングが正しく行われていない場合などは、道路名称は表示されません。
- レーン案内で、推奨レーン情報がない場合には、通行可能なレーンが水色で表示されます。
- 料金情報が収録されている料金所では、通過時に通行料金が案内されます。料金は、「S014 車両情報を設定する」で設定した情報に従って算出されます。ただし、1ナンバーが設定されているときには中型車の料金が案内されます。
- すべての有料道路の通行料金を表示できるわけではありません。表示できる通行料金は、都市高速道路（首都高速道路など）、都市間高速道路（東名自動車道など）、および本機の地図データベースに料金情報が収録されている有料道路だけです。
- 案内される料金には、各種ETC割引、夜間料金等は考慮されていません。
- 表示される通行料金は地図データベース作成時点のもので、データ整備の状況により、古い料金が表示される場合があります。
- 有料道路の通行中にルート探索または再探索を行った場合には、料金が案内されないことがあります。
- NAVI を押すと、音声案内をもう一度聞きなおせます。ただし、繰り返して案内できないこともあります。

高速道路での案内

有料道路（高速道路）でのルート案内中には次の情報が表示されます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix



❶ **ハイウェイモード画面**
高速道路を走行中に、ルート上にある施設の情報を表示します。

❷ **料金案内**
料金所に近づくと、音声案内とともに、通行料金が表示されます。

❸ **現在地復帰ボタン**
ハイウェイモード画面をスクロールしているときに表示され、現在地の表示までスクロールを戻します。

❹ **目的地の方向**

❺ **ルート**

❻ **自車マーク**

❼ **しまうボタン**
ハイウェイモード画面を閉じます。
ハイウェイモード画面を閉じた後で、 （ハイウェイモード復帰ボタン）にタッチすると、ハイウェイモード画面が再び表示されます。

❽ **次施設案内**
進行方向にあるインターチェンジ（IC）/ジャンクション（JCT）、サービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）までの距離、通過予想時刻、および各施設の設備が表示されます。

❾ **規制情報表示**
車線規制等の通行規制情報が表示されます（最大4件）。

❿ **スクロールボタン**
ハイウェイモード画面内の施設情報表示をスクロールします。

⓫ **交通情報表示**
施設間区間の交通情報が表示されます。
緑色：順調
橙色：混雑
赤色：渋滞
灰色：不明

サービスエリア（SA）やパーキングエリア（PA）などの施設の設備は次のマークで表示されます。

記号	名称	記号	名称	記号	名称
	FAX		ドラッグ		授乳室
	インフォメーション		ハイウェイ情報ターミナル		宝くじ
	お風呂		宿泊施設		名産
	温泉		郵便局		キャッシュコーナー
	銀行		郵便ポスト		トイレ
	コインシャワー		レストラン		公衆電話
	コインランドリー		休憩所		身障者用トイレ
	コイン洗車機		軽食・自動販売機		
	コーヒー		身障者施設		

• ガソリンスタンドのマークは各社のロゴで表示されます。

caution

● 本機のルート案内と実際の交通規制が異なる場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

note

● ハイウェイモード画面は、ルート案内中であるかどうかにかかわらず、高速道路を走行中に表示されます。ただし、高速道路によっては表示されない場合があります。また、ルート案内していないときは、ハイウェイモード画面が表示されない場合もあります。

● [しまう]でハイウェイモード画面を閉じても、ACCをオフにした後に再びオンにしたときには再度表示されます。

■ 合流があるときは

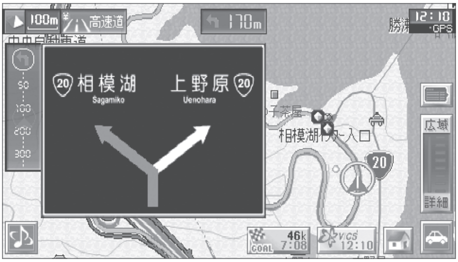
高速道路を走行中に進行方向に右または左から合流があるときには、画面と音声で案内があります。

note

- ジャンクションの加速車線から本線に合流する前には「この先合流があります」とアナウンスされます。

■ 料金所に近づくと

出口料金所に近づくと、通行料金が画面表示と音声で案内されます。



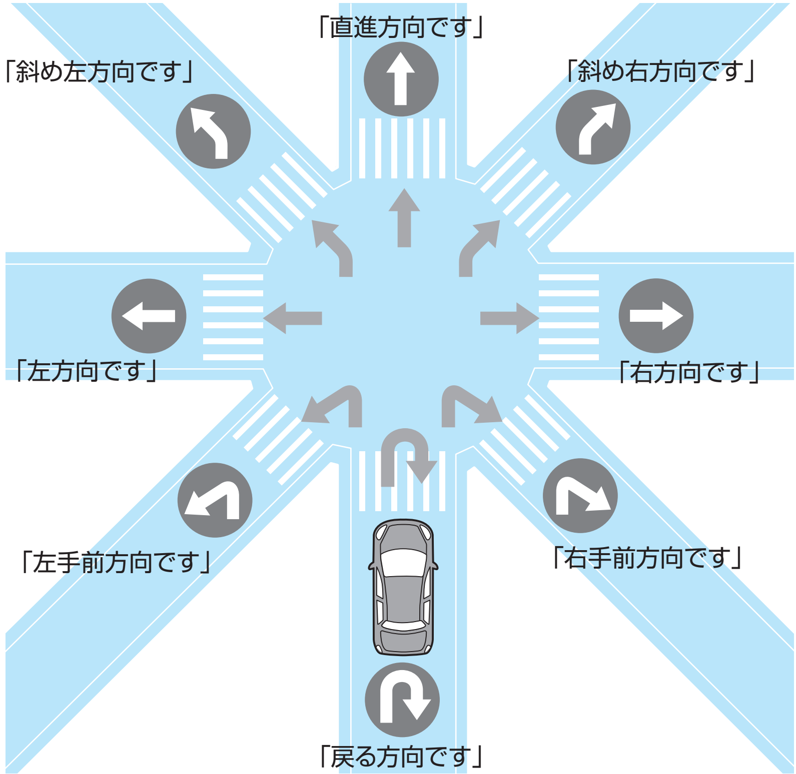
料金所の先に分岐がある場合には、その約300m手前で方面看板が表示され、音声で案内されます。

note

- 料金データが地図データベースに収録されていない料金所では、通行料金は案内されません。
- 地図データベース作成後の料金変更は反映されていません。また、ETC割引や夜間割引等の各種の割引は考慮されていません。このため、案内される通行料金と実際の通行料金が異なる場合があります。
- 有料道路（高速道路）の通行中にルート探索や再探索を行った場合には、通行料金は案内されません。
- 通行料金は、設定された車両情報（車両種別）に基づいて算出されます。ただし、車両種別が「１ナンバー」に設定されているときは中型車の料金が案内されます。
- 料金所の先の方面看板のデータが収録されていない場合、模式図で案内される場合や何も表示されない場合があります。
- 表示される通行料金は、地図データベース作成時点のもので、実際の通行料金と異なる場合があります。

案内ポイント付近での音声案内

案内ポイントに近づくと、進行方向が音声で案内されます。



note

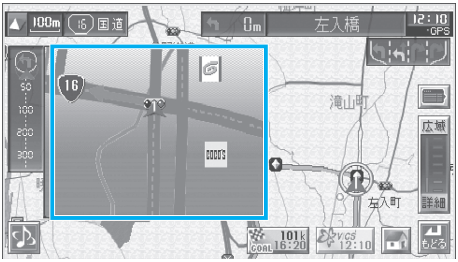
- 本線を直進する場合でも、左（または右）に分岐路があると「斜め右（または斜め左）方向です」とアナウンスされる場合があります。
- 道路の形状によっては、実際の進行方向が音声案内と異なる場合があります。

案内ポイント付近での画面案内

案内ポイントに近づくと、進行方向が画面で案内されます。

■ 一般道の交差点

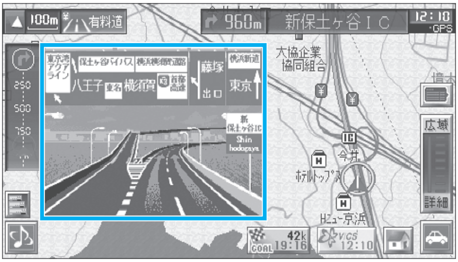
一般道では、案内ポイントの約300m手前に近づくと、交差点拡大図が表示されます。



■ 都市高速道路の入口

東京、名古屋、大阪の都市高速道路の入口に近づくと、入口付近の拡大図（3D）が表示されます。

■ 高速道路のインターチェンジ（IC）/ジャンクション（JCT）



高速道路では、案内ポイントの約1km手前に近づくと、IC/JCT拡大図が表示されます。

note

- 一般道の交差点拡大図の2D表示と3D表示の切り替え方法については、「N083 ルート案内時の動作を設定する」をご覧ください。ただし、3D表示に設定していても、場所によっては2D表示になる場合があります。
- 拡大図は、案内ポイントを通過すると自動的に消えます。通過前に消したいときは、拡大図の枠内（ ）にタッチしてください。ただし、一度消した拡大図は再表示できません。

目的地の情報を表示する

ルート全体の中での現在の到達度をメーターで見ることができます（GOAL到達度）。また、目的地の詳細情報を見ることもできます。

1

[GOAL]にタッチします。

2

[GOALプレート]にタッチします。

全行程での進行度合がバー表示されます。自動車マークが現時点での到達度です。

Complete

目的地の情報が表示されます。

note

- [プラン情報/詳細]にタッチするとプラン情報・編集画面が表示されます。☞ N047

N
040

ルートから外れたときは

案内中のルートから外れても、何も操作する必要はありません。自動的に新しいルートが探索され（オートリルート）、案内が再開されます。

ルートから外れると

自動的にルート探索しなおされます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

note

- ルートから外れていると、常にオートリルートが行われます。意図的にルートを外れるときなど、オートリルートを中止したいときは、ルート案内を中止してください。N053
- 中止したルート案内を再開するには、プラン情報・編集画面（N047）の[探索]を使用してください。

ルートを探索しなおす

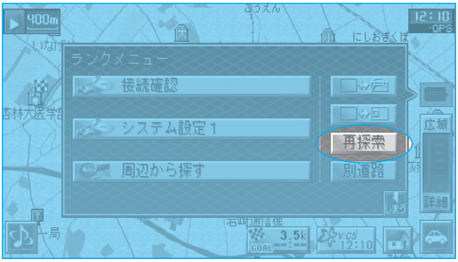
現在地から残りの通過点を通って目的地に行くルートを探索しなおすことができます（再探索）。オートリルートで探索されたルートが効率的でないときなどに使用すると便利です。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

1

にタッチします。

2



[再探索]にタッチします。

Complete

新しいルートで案内が開始されます。

ルートを探索しなおす

note

- 再探索時にはルートの種類（標準/距離など）は選択できません。元のルートと同じ種類のルートとなります。
  ルートの種類を変えて再探索する場合は、プラン情報・編集画面（☞ N047）の[探索]を使用してください。
- 有料道路を走行中にルートを再探索すると、該当区間の料金表示がされなくなる場合があります。

tip

- ルートから外れると、オートリルートされます。このオートリルートでは、元のルートに戻るようにルート探索されます。このため、意図的にルートから外れていくときには、オートリルートで探索されるルートが最適ではない場合があります。
  再探索では、それまでのルートをいったん消去し、現在地から残りの通過点を通って目的地に行くルートが新しく探索されます。このため、再探索以前に比べて最適なルートになる場合があります。

別の道路に自車位置を変える

高速道路と一般道が並行している場所などで、自車位置を強制的に変えます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

1

にタッチします。

2

[別道路]にタッチします。

Complete

自車位置が別の道路上に変わります。

note

- 並行している道路がないとき、または並行している道路が離れているときには、[別道路]にはタッチできません。
- ルート案内中に別道路に自車位置を変えると、しばらく走行してから自動的にルート探索が行われます。
- 別道路に自車位置を変えた直後には、自車マークが不安定になる場合があります。

tip

- 一般道を走行しているのに頭上の高速道に自車位置がマップマッチング（☞ A014）されているとき、またはその逆の場合など、自車位置を正しい道路に戻すときに使用できます。

N
043

渋滞していたら

VICSで渋滞情報や通行規制情報を受信すると、それらの交通情報を考慮したルートが自動的に探索されます（最適時間考慮探索）。

交通情報を考慮したルートが自動的に探索されて案内されます。

note

- この機能を使用するためには、別売品の光･電波ビーコンVICSユニット（VF-M77）が必要です。ただし、光･電波VICSユニットを接続していても、VICS渋滞情報や通行規制情報を受信しないと再探索は行われません。
- この機能を使用するためには、セットアップメニューの"ナビ最適時間考慮"（機能設定）を"ON"に設定しておいてください。 ☞ S013
- 渋滞を進んだほうが早いときや渋滞を回避するルートがないときは、再探索後のルートが同じになる場合や再探索を行わない場合もあります。
- ルートの種類を[距離]にしている（☞ N031）場合は、本機能は使用できません。

N 044 ドライブプランメニューを表示する

ルート案内開始後に、ルートの詳細を確認したり、ルートを変更したりします。

Before Step

NAVI → MENU

1 [ドライブプラン]にタッチします。

Complete

ドライブプランのメニューが表示されます。

ドライブプランメニューに表示されるボタンは次のとおりです。

ボタン	説明	
	出発地から目的地までのルート全体を地図上に表示します。	N045
	使用する道路やICの名称等、ルートの詳細な情報を表示します。	N046 〜 N051
	出発地から目的地までのルートをドライブシミュレーション（模擬走行）します。ドライブの道筋をあらかじめ確認するのに便利です。	N052
	ルート案内を中止します。	N053

note

- ルート案内中にルートを変更/削除すると、ルート案内は中止されます。
  ルートの変更後に、ルートを探索しなおしてください。☞ S047 〜 N050

ドライブプラン全体を表示する

ルート全体を地図やリストで表示します。

Before Step

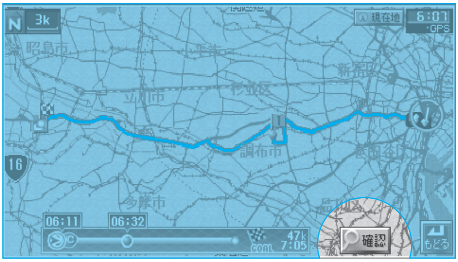
→

→

1

[全体を見る]にタッチします。

2



[確認]にタッチします。

ドライブプラン全体の地図画面について

☞ N046

Complete

ドライブプランの情報が表示されます。

ドライブプランの情報表示について

☞ N046

N
046

ドライブプラン全体地図画面とドライブプラン情報確認画面

ルート全体を地図やリストで確認できます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step N045

■ ドライブプラン全体地図画面

❶ ❷ ❸ ❹

❾ ❽ ❼ ❻ ❺

❶ 目的地

❷ ルート

❸ 通過点

❹ 現在地

❺ プラン確認ボタン
プラン情報確認画面を表示します。

❻ 目的地までの残距離/目的地予想到着時刻

❼ GOAL到達度

❽ 通過点など
通過点や主な案内ポイント（ICなど）の全行程中での位置と距離の割合で表示されます。

❾ 通過点などの予想到着時刻
通過点や主な案内ポイント（ICなど）の予想到着時刻が表示されます。

note

- ドライブプラン全体地図画面では、地図の縮尺は自動的に調整されます。変更することはできません。
- ICや通過点がない場合は、目的地までの残り時間が表示されます。

■ ドライブプラン情報確認画面

❶ **スクロールアップ**
リストを目的地の方向にスクロールします。

❷ **走行道路と走行距離**
走行する道路の名称と距離が表示されます。

❸ **通過点/ガイドポイント**
通過点と主なガイドポイント、およびそこへの到着予想時刻が表示されます。

❹ **スクロールダウン**
リストを出発地の方向にスクロールします。

note

- 出発前にドライブプラン情報確認画面を表示したときには、リストの最下行に「出発地」が表示されます。また、出発後にドライブプラン情報確認画面を表示したときには、リストの最下行には現在地の道路等が表示されます。

行き先の場所を変更する

目的地や通過点の場所を変更します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

→

→

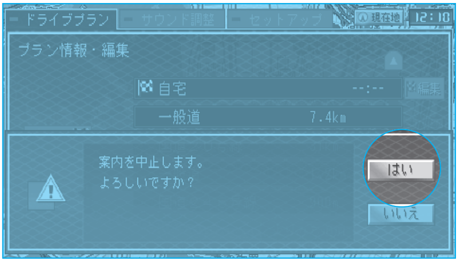
1

[プラン情報/編集]にタッチします。

2

変更する通過点または目的地の[編集]にタッチします。

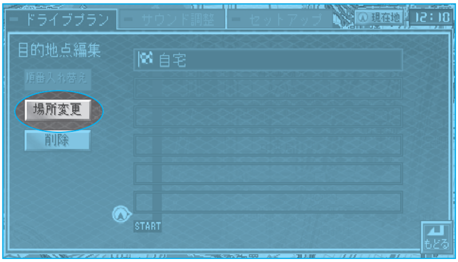
3



[はい]にタッチします。

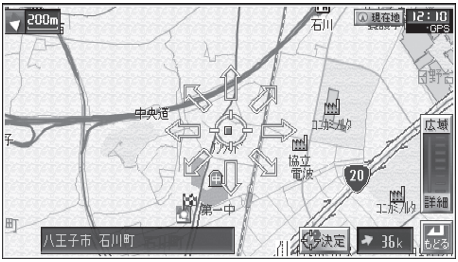
Next page

4



[場所変更]にタッチします。

5



地図をスクロールして、カーソルを新しい場所に合わせます。

6

[決定]にタッチします。

Complete

行き先の情報が変更されたドライブプランが表示されます。

続いて、プラン情報・編集画面で次の操作を行えます。

ボタン	説明	
探索	ルートを探索しなおして、ルート案内を再開します。	
編集	行き先の場所の変更(☞ N047)、順番の変更(☞ N048)、行き先の削除(☞ N049)を行います。	
よりみち追加	通過点を追加します。	N050
プラン削除	ルート全体を削除します。	N051

note

- 通過点や目的地の位置を変更すると、ルート案内は中止されます。[探索]にタッチしてルート探索しなおしてください。
- 手順2で、変更する目的地または通過点が表示されていないときは、表示されるまで ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールしてください。

tip

- この機能は、通過点や目的地を少しずらす場合などに便利です。
新しい場所を探す場合は、「N050 通過点を追加する」の方法で新しい通過点を追加し、不要になった通過点を「N049 行き先を削除する」で削除したほうが簡単です。
- 手順2の画面（プラン情報・編集画面）の[探索]は、行き先の場所を変更しなくてもタッチできます。
これは、ルート案内を中止した後に、ルートを探索し、ルートの種類を選択して、ルート案内を再開するときに利用できます。

行き先の順番を変更する

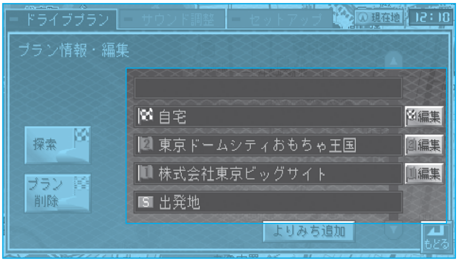
行き先（通過点/目的地）の順番を変更します。

Before Step

1

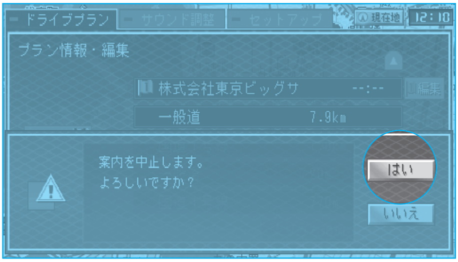
[プラン情報/編集]にタッチします。

2



順番を変える通過点または目的地の[編集]にタッチします。

3



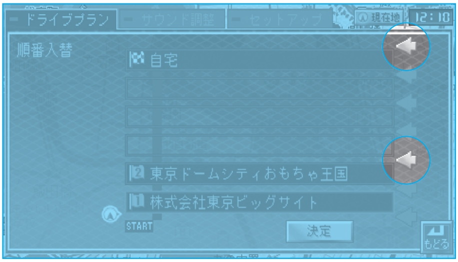
[はい]にタッチします。

Next page

4

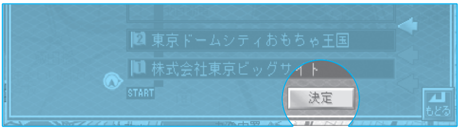
[順番入れ替え]にタッチします。

5



挿入先の にタッチします。

6



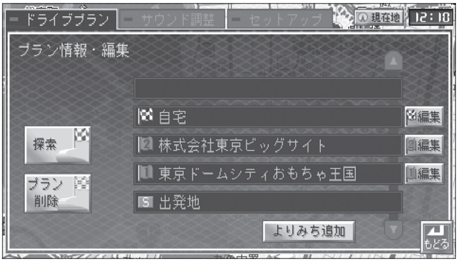
[決定]にタッチします。

Next page

7

[はい]にタッチします。

Complete



行き先の順番が変更されたドライブプランが表示されます。

続いて、プラン情報・編集画面で次の操作を行えます。

ボタン	説明
探索	ルートを探索しなおして、ルート案内を再開します。
編集	行き先の場所の変更(☞ N047)、順番の変更(☞ N048)、行き先の削除(☞ N049)を行います。
よりみち追加	通過点を追加します。 N050
プラン削除	ルート全体を削除します。 N051

note

- 行き先の順番を変更すると、ルート案内は中止されます。[探索]にタッチしてルート探索しなおしてください。
- 手順2で、変更する目的地または通過点が表示されていないときは、表示されるまで ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールしてください。

行き先を削除する

行き先（目的地/通過点）を削除します。

Before Step

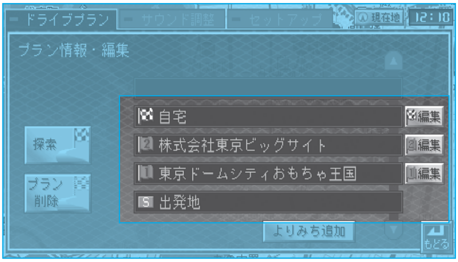
→

→

1

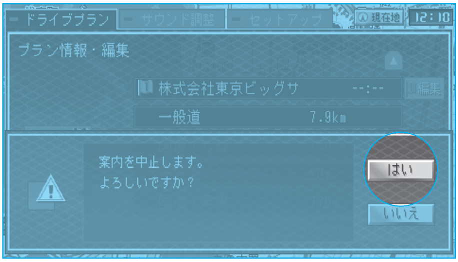
[プラン情報/編集]にタッチします。

2



削除する目的地または通過点の[編集]にタッチします。

3



[はい]にタッチします。

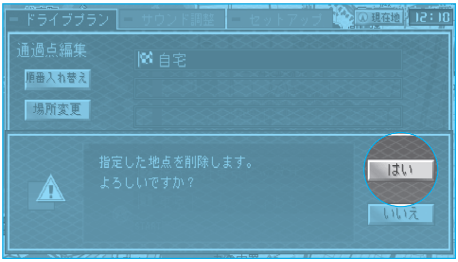
Next page

4

[削除]にタッチします。

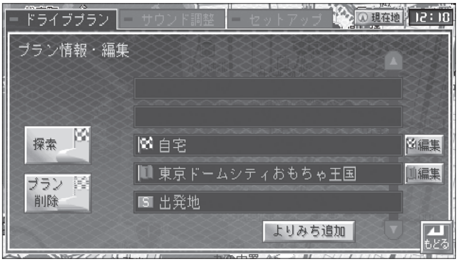
確認のメッセージが表示されます。

5



[はい]にタッチします。

Complete



選択した通過点または目的地が削除されたドライブプランが表示されます。

N
049
行き先を削除する

続いて、プラン情報・編集画面で次の操作を行えます。

ボタン	説明	
	ルートを探索しなおして、ルート案内を再開します。	
	行き先の場所の変更(☞ N047)、順番の変更(☞ N048)、行き先の削除(☞ N049)を行います。	
	通過点を追加します。	N050
	ルート全体を削除します。	N051

note

- 行き先を削除すると、ルート案内は中止されます。[探索]にタッチしてルート探索しなおしてください。
- 手順2で、削除する目的地または通過点が表示されていないときは、表示されるまで ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールしてください。
- 目的地を削除すると、最後の通過点が自動的に目的地に設定されます。

通過点を追加する

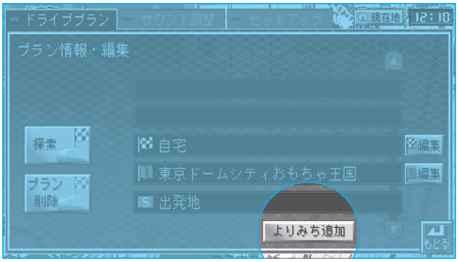
ドライブプランに通過点を追加します。

Before Step

1

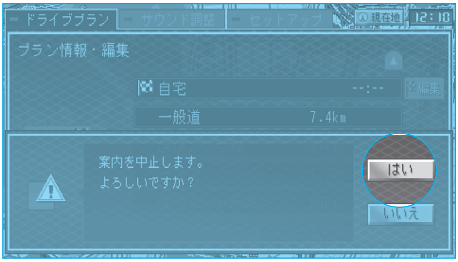
[プラン情報/編集]にタッチします。

2



[よりみち追加]にタッチします。

3



[はい]にタッチします。

Next page

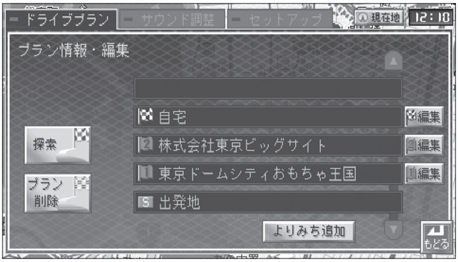
4

追加する場所を探します。

5

[ここによりみち]にタッチします。

Complete



通過点が追加されたドライブプランが表示されます。

続いて、プラン情報・編集画面で次の操作を行えます。

ボタン	説明	
	ルートを探索しなおして、ルート案内を再開します。	
	行き先の場所の変更(N047)、順番の変更(N048)、行き先の削除(N049)を行います。	
	通過点を追加します。	N050
	ルート全体を削除します。	N051

caution

- すでに5か所の通過点が設定されているときには[よりみち追加]にはタッチできません。他の場所を通過点として追加したいときは、不要な通過点を先に削除してください。

note

- 通過点を追加すると、ルート案内は中止されます。[探索]にタッチしてルート探索しなおしてください。
- 追加した通過点は、最後の通過点として挿入されます。必要に応じて、通過点の順番を変更してください。 N048

ドライブプランを削除する

目的地や通過点を含めたルート全体を削除します。

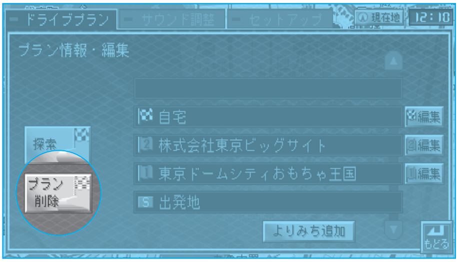
Before Step

NAVI → MENU → ドライブプラン

1

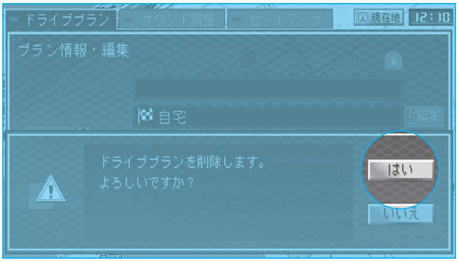
[プラン情報/編集]にタッチします。

2



[プラン削除]にタッチします。

3



[はい]にタッチします。

Next page

Complete

ドライブプランが削除され、現在地画面に戻ります。

caution

- ドライブプランを削除すると、目的地や通過点の設定も削除されます。この方法は、案内中止と異なり、行き先を設定しなおさないとルート探索できません。

tip

- 目的地や通過点の設定を残しておきたい場合は、ドライブプランを削除せず、ルート案内を中止してください。
☞ N053
ルート案内を中止しても目的地や通過点の設定は削除されませんので、必要になったときにルート探索して案内を再開できます。

お試し走行をする

出発地から目的地までのルートをドライブシミュレーションします。

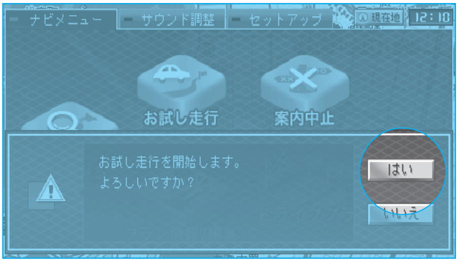
Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

1

[お試し走行]にタッチします。

2



[はい]にタッチします。

Complete

お試し走行が開始されます。

お試し走行が終了すると、ドライブプランメニューに戻ります。

note

- ルート案内が開始されていないと[お試し走行]は選択できません。N033
- ドライブシミュレーション時には、実際の走行時と同様に、画面表示および音声で案内されます。
- ×1（標準速度、時速約50km）、×2（2倍速）、×3（3倍速）で、走行速度を選択できます。お試し走行開始時は、×2（時速約100km）に設定されています。
- [もどる]にタッチすると、お試し走行を中止してドライブプランメニューに戻ります。
- 車が動いたときや、SRC、AV、MENU、または NAVI が押されたときもお試し走行は中止され、各々の該当画面が表示されます。

ルート案内を中止する

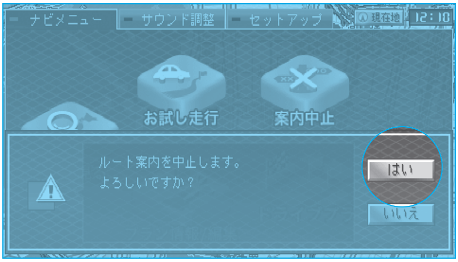
通過点や目的地の設定は残したまま、ルートを消去します。

Before Step

1

[案内中止]にタッチします。

2



[はい]にタッチします。

Complete

tip

- 目的地や通過点の設定を残しておきたい場合は、この方法でルート案内を中止してください。ルート案内を中止しても目的地や通過点の設定は削除されないため、必要になったときにルート探索して案内を再開できます。
  ルート（ドライブプラン）を削除する（N051）と、目的地や通過点は削除されてしまいます。

VICS情報とは

VICS（Vehicle Information and Communication System）は、財団法人日本道路交通情報通信システムセンターが走行中の車両に交通情報を提供するシステムです。
VICS情報を受信すると、現在地の地図画面上にVICS情報が自動的に表示されます。
道路交通情報などのVICS情報の表示、受信FM局の選局などの設定はVICSメニュー画面から行います。

caution

- VICS FM局から送られてくるVICS情報は、本機だけで受信できます。
電波/光ビーコンで送られるVICS情報を受信するためには、別売品の電波・光VICSユニット(VF-M77)が必要です。

■ VICS情報の内容と種類

渋滞情報、事故情報、臨時交通規制情報、所要時間情報、駐車場情報およびその他の緊急情報が提供されます。
提供されるVICSは次の3つのレベルの種類があります。
レベル1（文字型情報）　：情報が文字で表示されます。
レベル2（簡易図形型情報）：道路地図の模式図で情報が表示されます。
レベル3（地図表示型情報）：ナビゲーション画面の地図上に情報が表示されます。

■ VICS情報の提供方法

VICS情報は、FM多重放送（NHK-FM）、電波ビーコン、光ビーコンの3通りの方法で提供されています。

■ VICS情報利用上のご注意

以下の点に注意して利用してください。

FM多重放送

- 各FM放送局のサービスエリア内で受信できます。
- サービスエリア外やトンネル内、電波環境が良くない場所（雑音、マルチパスなどによる）では、受信困難になることがあります。
- 情報は一定周期で更新しています。更新中は情報を蓄積するまで、時間がかかります（情報によっては最大5分周期でデータを更新する場合があります）。
- 放送時間外は利用できません。

電波ビーコン

- 主に高速道路に設置されています。
- 高速道路の高架下の一般道を走行中に、電波ビーコンを受信してしまうことがあります。
- 通信エリア外や外来雑音、大型車並走等で走行環境が良くないとき、ビーコンアンテナ付近に電波を遮断するものがあるとき、法定速度以上で走行しているときは受信が困難になります。
- 低速で走行中は、反対車線のビーコンを受信してしまうことがあります。

光ビーコン

- 主に一般道に設置されています。
- 通信エリア外、雨や雪の影響がある場合、大型車両の併走などでビーコン発信器の光が遮られた場合、ビーコンアンテナ付近に光ビーコンをさえぎる物がある場合、アンテナ受光面が汚れている場合、直射日光がアンテナ受光面に当たっている場合などは受信困難になることがあります。

VICS情報の表示

VICS情報を受信すると、地図画面に表示されます。

■ 地図表示型（レベル3）情報の表示

受信した地図表示型（レベル3）情報は、地図上に表示されます。

❶ **駐車場情報**
赤色：満車
橙色：混雑
青色：空車
灰色：不明

❷ **渋滞情報**
赤色：渋滞
橙色：混雑
緑色：渋滞/混雑なし
灰色：不明

規制情報と駐車場情報で使用される主要なマークは次のとおりです。

イベント	チェーン規制	火災	故障車	工事	作業	事故	車線規制	路上障害	出口制限
徐行	進入禁止	速度規制	対面通行	大型通行止め	注意	通行止め/閉鎖	凍結	入り口制限	入り口閉鎖
		30							
片側交互通行	駐車場空き	駐車場満車	駐車場混雑	駐車場不明	駐車場閉鎖	SA/PA空き	SA/PA満車	SA/PA混雑	SA/PA不明
	P 背景青色	P 背景赤色	P 背景橙色	P 背景黒色	P	SA PA 背景青色	SA PA 背景赤色	SA PA 背景橙色	SA PA 背景黒色

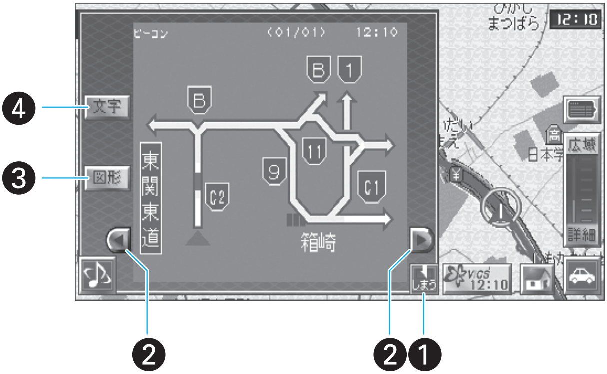
- 車線規制や入口/出口マークの形状は実際の道路と異なります。

note

- VICSのマークは変更･追加される場合があります。詳しくは、財団法人道路交通情報通信システムセンターのホームページ（http://www.vics.or.jp/）をご覧ください。
- 電波の受信状態が良くないときには、FM多重放送によるVICS情報を受信/表示できない場合があります。
- 規制情報および駐車場情報を表示しないように設定することもできます。☞ N061
- 渋滞情報の表示方法（たとえば渋滞のみを表示）を設定することができます。☞ N061
- VICS情報を表示する道路（たとえば高速道路のみ）を設定することができます。☞ N061
- 地図表示型（レベル3）情報を表示できる地図の縮尺は、50m以上 800m以下です。

■ 簡易図形型（レベル2）/文字型（レベル1）情報の表示

光/電波ビーコンで受信した簡易図形型（レベル2）/文字型（レベル1）情報は、地図画面に割り込み表示されます。



❶
VICS情報表示を閉じて、元の地図の画面に戻ります。

❷
表示ページを切り替えます。

❸
簡易図形型（レベル2）情報の表示に切り替えます。

❹
文字型（レベル1）情報の表示に切り替えます。

note

- ナビモードでは、文字型情報または簡易図形型情報は、地図の画面以外（たとえばメニュー画面など）が表示されているときには割り込み表示されません。
- FM多重放送による文字情報および簡易図形情報は、緊急情報のみが割り込み表示されます。通常の文字情報および簡易図形情報は、「N057 VICS FM情報を表示する」の方法でご覧ください。
- 緊急情報を受信すると、文字情報または簡易図形情報の表示方法の設定（☞ N061）にかかわらず、割り込み表示されます。
- 文字型情報または簡易図形型情報の割り込み表示時間を設定できます。☞ N061
- 文字型情報または簡易図形型情報を割り込み表示しないように設定することもできます。☞ N061
- VICS情報をAVソースの画面に割り込み表示するように設定することもできます。☞ S023
- リアでテレビを見ているときに下記の操作を行うと、VICS FMが受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。
  - ・フロントでラジオを聴いているとき
  - ・フロントをソースOFFにして車両のアンテナが自動的に格納されたとき

渋滞メニューを表示する

VICS情報を表示したり、VICS情報受信に関する設定を行います。

Before Step　NAVI → MENU

1

[渋滞]にタッチします。

Complete

VICSのメニューが表示されます。

渋滞メニューに表示されるボタンは次のとおりです。

ボタン	説明	
	FM放送で受信したVICS情報を表示します。また、受信に関する設定を行います。	N057～N059
	光ビーコンまたは電波ビーコンで受信したVICS情報を表示します。	N060
	VICSの各種の設定を行います。	N061

note

- VICSビーコン情報を受信するには、別売品の光・電波ビーコンVICSユニット（VF-M77）が必要です。

VICS FM情報を表示する

FM多重放送で受信したVICS情報（文字型情報または簡易図形型情報）を表示します。

Before Step

NAVI → MENU →

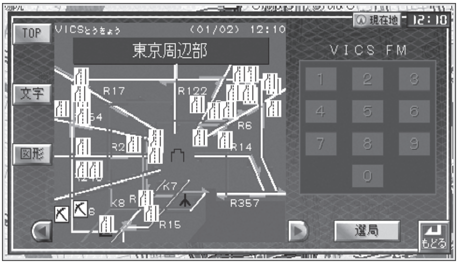
1

[VICS FM]にタッチします。

2

表示する情報のボタンにタッチします。

Complete



選択した情報の詳細が表示されます。

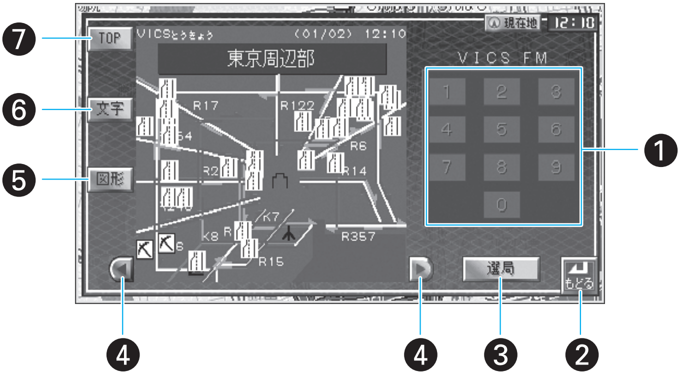
note

- FM多重放送で受信したVICS情報は、緊急情報以外は自動表示されません。必要に応じて、上記の方法で表示してください。
- 電波の受信状態が良くないときには、FM多重放送によるVICS情報を受信/表示できない場合があります。

VICS情報表示画面

受信したVICS情報（文字型情報または簡易図形型情報）を表示します。

Before Step N057



❶ テンキー
VICS情報の内容を番号で選択できるときに表示されます。

❷

1つ前の画面に戻ります。

❸

VICS FM局の選局方法を切り替えます。
詳しくは「N059 VICS FM局の選局方法を切り替える」をご覧ください。

❹
複数のページがあるときに、ページを切り替えます。

❺

簡易図形型情報表示に切り替えます。

❻

文字型情報表示に切り替えます。

❼

VICS情報のトップ画面を表示します。

note

● 電波の受信状態が良くないときには、FM多重放送によるVICS情報を受信/表示できない場合があります。

VICS FM局の選局方法を切り替える

VICS FM局の選局方法（自動またはエリア固定）を切り替えます。

Before Step

NAVI → MENU →

1

[VICS FM]にタッチします。

2

[選局]にタッチします。

3

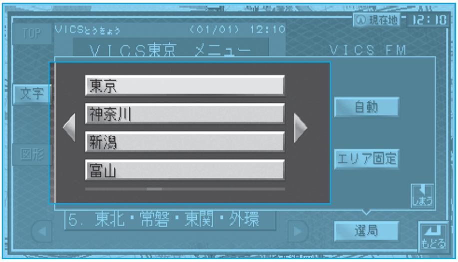
[自動]または[エリア固定]にタッチします。

[自動]にタッチしたときは、続いて[しまう]にタッチしてVICS情報画面に戻ります。
[エリア固定]にタッチしたときは、手順4に進みます。

Next page

VICS FM局の選局方法を切り替える

4



固定するエリア（都道府県）のボタンにタッチします。

目的の都道府県名が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

5

[しまう]にタッチします。

VICS情報画面に戻ります。

Complete

note

- 選局方法を「自動」に設定すると、現在地の都道府県に合わせてVICS FM局が自動的に選局されます。
  「エリア固定」に設定すると、選択した都道府県のVICS FM局に固定されます。

tip

- 広域で移動する場合は「自動選局」の方が便利です。「エリア固定」に設定していると、選択したエリア以外ではVICS情報を受信できなくなります。
- エリア固定は、県境付近を走行中でVICS FM局を自動変更されたくない場合などに便利です。

N 060 VICS（ビーコン）情報を表示する

光/電波ビーコンで受信したVICS情報（文字型情報または簡易図形型情報）を表示します。

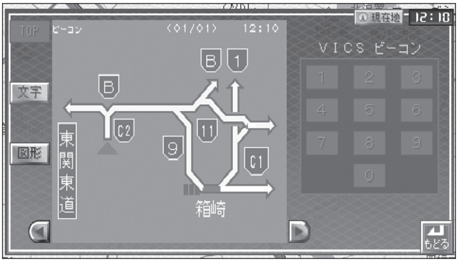
Before Step

NAVI → MENU →

1

[VICS ビーコン]にタッチします。

Complete



最後に受信したビーコン情報が表示されます。

note

● VICS情報表示画面の説明は「N058 VICS情報表示画面」をご覧ください。

VICS機能を設定する

VICS情報を表示したり、VICS情報受信に関する設定を行います。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

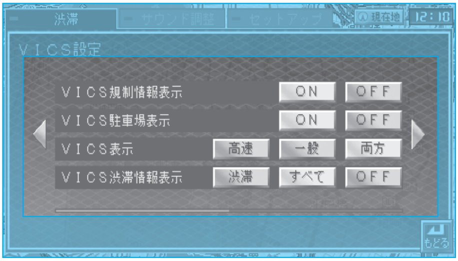
Before Step

NAVI → MENU →

1

[VICS 設定]にタッチします。

2



目的の項目を設定します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

3

[もどる]にタッチします。

渋滞メニュー画面に戻ります。

Complete

設定する機能は次のとおりです。

項目	選択肢	説明
VICS規制情報表示	ON*	交通規制情報（レベル3）を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS駐車場表示	ON*	駐車場情報（レベル3）を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS表示	高速	高速道路のVICS情報（レベル3）だけを表示します。
	一般	一般道のVICS情報（レベル3）だけを表示します。
	両方*	両方を表示します。
VICS渋滞情報表示	渋滞	渋滞（渋滞および混雑）情報（レベル3）だけを表示します。
	すべて*	すべての渋滞情報（レベル3）を表示します。
	OFF	すべての渋滞情報を表示しません。
文字割込	ON	文字型（レベル1）情報を割り込み表示します。
	OFF*	表示しません。
図形割込	ON*	簡易図形型（レベル2）情報を割り込み表示します。
	OFF	表示しません。
VICS割込表示時間	10秒	VICS情報（レベル1およびレベル2）を割り込み表示する時間（秒）を設定します。
	15秒*	
	20秒	

*はお買い上げ時の設定です。

情報メニューを表示する

メモリー地点など、本機に記憶させた情報を編集します。
また、タッチゲームで遊ぶこともできます。

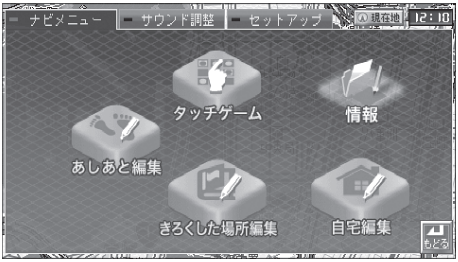
Before Step

NAVI → MENU

1

[情報]にタッチします。

Complete



情報メニューが表示されます。

情報メニューに表示されるボタンは次のとおりです。

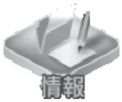
ボタン	説明	
	メモリー地点を編集します。	N063 ～ N071
	自宅の場所やマークを編集します。	N072 ～ N074
	過去に目的地に設定した到達場所（過去目的地）を編集します。	N075 ～ N076
	タッチゲームで遊べます。	N077

メモリー地点情報を表示する

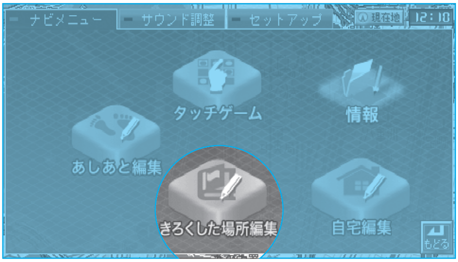
登録されているメモリー地点のリストと登録情報を表示します（例：「株式会社東京ビッグサイト」）。

Before Step

NAVI → MENU →

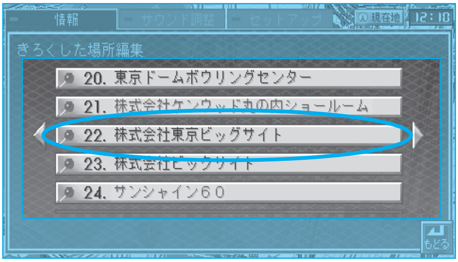


1



[きろくした場所編集]にタッチします。

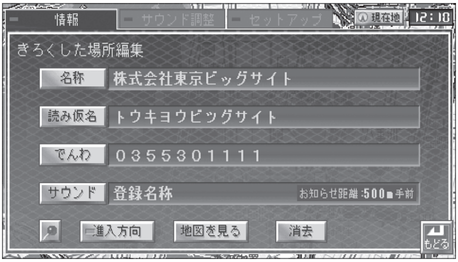
2



目的のメモリー地点のボタンにタッチします。

目的のメモリー地点が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

Complete



選んだメモリー地点の情報が表示されます。

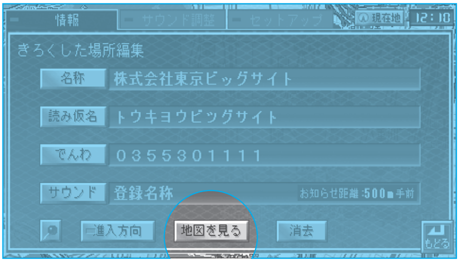
メモリー地点の位置を確認する

登録したメモリー地点の位置を地図で確認します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

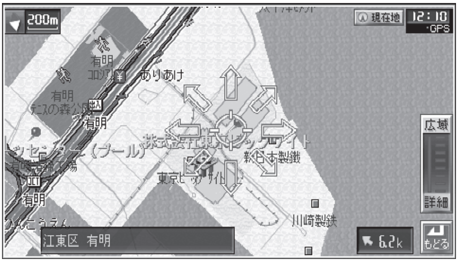
Before Step N063

1



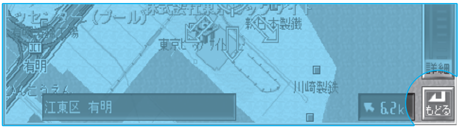
[地図を見る]にタッチします。

2



登録されている場所を確認します。

3



[もどる]にタッチします。

手順1の画面に戻ります。

Complete

note

- メモリー地点の位置は変更できません。変更したいときは、新しいメモリー地点を登録してください。

メモリー地点の名称や読み仮名を変更する

登録したメモリー地点の名称をわかりやすいものに変更します。読み仮名を名称に合わせて変更します。

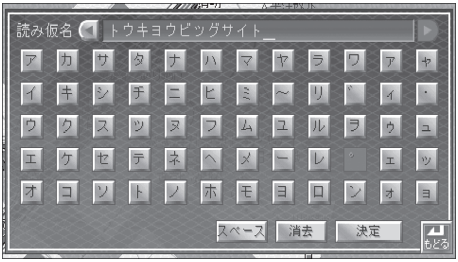
Before Step

N063

1

[名称]または[読み仮名]にタッチします。

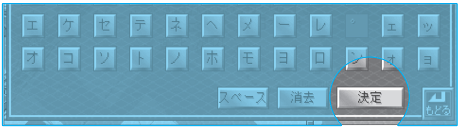
2



名称または読み仮名を入力します。

文字入力の詳細については「N066 文字の入力」をご覧ください。

3



[決定]にタッチします。

手順1の画面に戻ります。

Complete

メモリー地点の名称や読み仮名を変更する

note

- 名称には、漢字、ひらがな/カタカナ、数字/記号で20文字まで入力できます。また、読み仮名には、カタカナで20文字まで入力できます。
- メモリー地点を登録したときは、「名称」には地図データベースに収録されている名称または付近の名称が設定されます。必要に応じて、消去してから新しい名前を入力してください。
- メモリー地点は、マークとともに、名称が地図に表示されます。表示しないように設定することもできます。N079
- メモリー地点を50音順に並べ替えたときには、読み仮名の順になります。読み仮名が設定されていないと、正しい順番に並べ替えることはできません。
- 「登録名称」の[サウンド]を選択すると、メモリー地点の名称（読み）がアナウンスされます。ただし、読み仮名が設定されていないときにはアナウンスされません。

tip

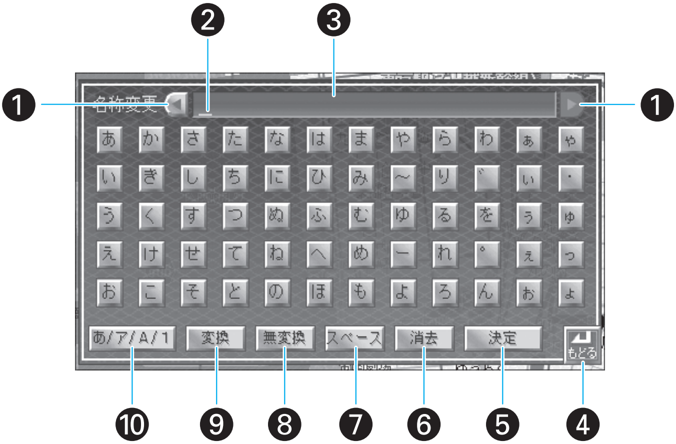
- 読み仮名を設定しておくと、メモリー地点に近づいたときのお知らせサウンドでメモリー地点の名称をアナウンスさせることができます。N069

文字の入力

メモリー地点の名称や読み仮名の文字を入力します。

■ ひらがな/カタカナ/英字/数字記号を入力する

文字は次の画面で入力します。



❶
カーソルを移動します。

❷ 文字カーソル
文字を入力する位置を示します。

❸ 表示エリア
入力した文字が表示されます。

❹

文字列の入力を中止して、元の画面に戻ります。

❺

文字列の入力を終了して、元の画面に戻ります。
元の画面には、ここで入力した文字が表示されます。

❻

カーソル上の文字または最後の1文字を消去します。

❼

1文字分のスペースを入力します。

❽

入力したひらがなをそのまま確定させます。
文字種がひらがな以外のときにはタッチできません。

❾

入力したひらがな（未確定）を漢字に変換します。
文字種がひらがな以外のときにはタッチできません。

❿

入力する文字の種類を、ひらがな/カタカナ/英字/数字記号の順に切り替えます。

caution

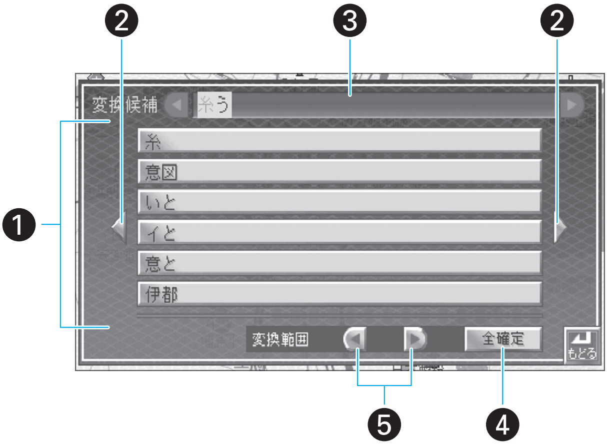
- 文字の入力が完了したら、必ず[決定]にタッチして元の画面（きろくした場所編集画面など）に戻ってください。[もどる]で元の画面に戻ると、入力した文字は無効になります。

note

- [あ/ア/A/1]、[変換]、[無変換]は、使用可能なときに表示されます。たとえば、読み仮名は文字種がカタカナに固定されていますので表示されません。
- 漢字に変換する文字は、ひらかなで入力してください。カタカナは漢字に変換できません。

■ 漢字に変換する

[変換]にタッチすると、変換候補画面に漢字の変換候補が表示されます。



❶ 変換候補
漢字の候補が表示されます。

❷
変換候補のリストをスクロールします。

❸ 表示エリア

❹

表示エリアに表示されている文字列を確定し、ひらがなを入力する画面に戻ります。

❺
うまく漢字に変換されていないときに、変換する範囲を変更します。

note

- 入力する名称に漢字が含まれている場合（例：「株式会社ケンウッド」）、漢字にする部分をひらがなで入力して[変換]で漢字に変換した後、[あ/ア/A/1]で次に入力する文字の文字種に切り替えてください。

N 067 メモリー地点に電話番号を設定する

登録したメモリー地点に電話番号を設定します。

Before Step

N063

1

[でんわ]にタッチします。

2

電話番号を入力します。

3

[決定]にタッチします。

手順1の画面に戻ります。

Complete

note

- 手順2で、[消去]にタッチすると、最後の1桁を消去できます。

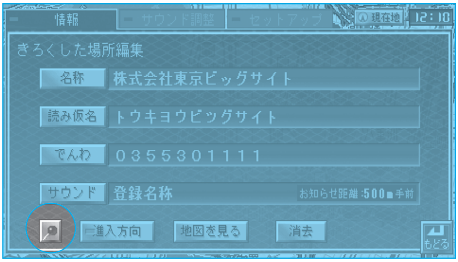
メモリー地点のマークを変更する

登録したメモリー地点のマークを変更します。メモリー地点のマークは地図上に表示されます。

Before Step

N063

1

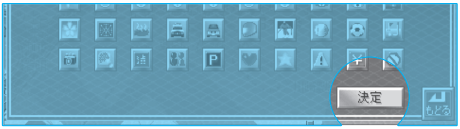


にタッチします。

2

設定するマークのボタンにタッチします。

3



[決定]にタッチします。

手順1の画面に戻ります。

Complete

note

- メモリー地点を登録したときにはが設定されています。

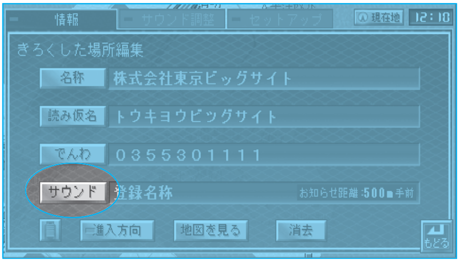
メモリー地点にサウンドを設定する

メモリー地点に近づいたときに鳴らすサウンド（お知らせサウンド）を設定します。サウンドを鳴らす距離（お知らせ距離）も設定できます。

Before Step

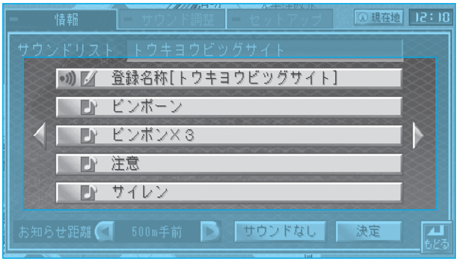
N063

1



[サウンド]にタッチします。

2



設定するサウンドのボタンにタッチします。

目的のサウンドが表示されていないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチします。

3

◁ または ▷ にタッチして、サウンドを鳴らす距離を設定します。

4

[決定]にタッチします。

手順1の画面に戻ります。

Complete

メモリー地点にサウンドを設定する

note

- メモリー地点を登録したときには、お知らせサウンドは「登録名称」に設定されており、メモリー地点名称（読み）がアナウンスされます。読み仮名が設定されていないときには、アナウンスされません。なお、読み仮名の設定方法については、「N065 メモリー地点の名称や読み仮名を変更する」をご覧ください。
- すでに設定されているサウンドを取り消すときは[サウンドなし]にタッチします。
- メモリー地点に特定の方向から近づいたときのみお知らせサウンドを鳴らすように設定することもできます。☞ N070

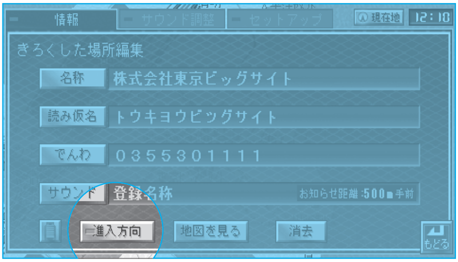
N 070 メモリー地点のサウンドを鳴らす接近方向を設定する

メモリー地点にサウンドを設定しているときに、特定の方向から近づいたときだけにそれを鳴らすように設定できます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

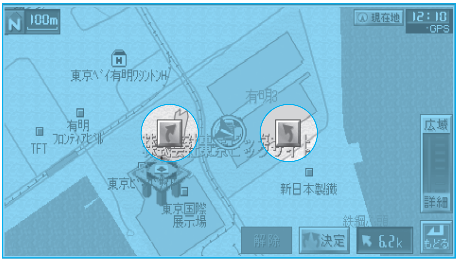
Before Step N063

1



[進入方向]にタッチします。

2



または にタッチして、自車マークを進入方向に合わせます。

3

[決定]にタッチします。

手順1の画面に戻ります。

Complete

メモリー地点のサウンドを鳴らす接近方向を設定する

note

- すでに進入方向が設定されている場合は、[進入方向]の橙色のインジケーターが点灯しています。設定されている進入方向を取り消すときは、手順3で[解除]にタッチします。
- メモリー地点に設定されている進入方向と実際に近づく方向が異なる場合は、設定されている距離以内に近づいてもお知らせサウンドは鳴りません。ただし、設定されている距離以内にいれば、メモリー地点に近づく方向がメモリー地点に設定されている進入方向と一致した時点でお知らせサウンドが鳴ります。
- メモリー地点に進入方向が設定されていない場合は、どの方向から近づいても、設定されている距離以内に近づくとお知らせサウンドが鳴ります。
- 一度お知らせサウンドが鳴った後は、いったん一定距離以上離れるまで、同じメモリー地点に近づいてもお知らせサウンドは鳴りません。

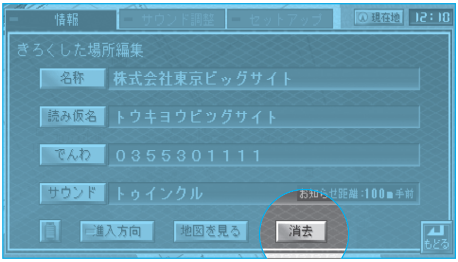
メモリー地点を消去する

メモリー地点を消去します。

Before Step

N063

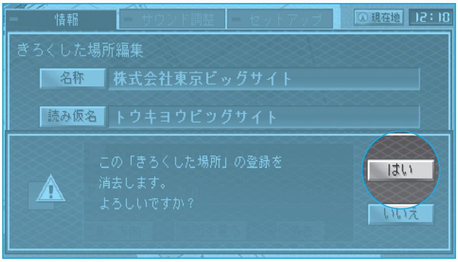
1



[消去]にタッチします。

確認のメッセージが表示されます。

2



[はい]にタッチします。

メモリー地点リスト画面に戻ります。

Complete

caution

● 消去したメモリー地点を元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。

note

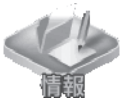
● メモリー地点の消去を中止する場合は、手順2で[いいえ]にタッチします。

自宅の位置を登録/変更する

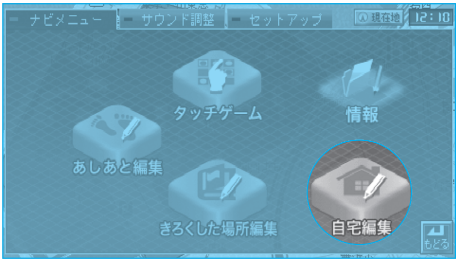
自宅の位置を新規登録します。また、登録されている自宅の位置を変更します。

Before Step

NAVI → MENU →

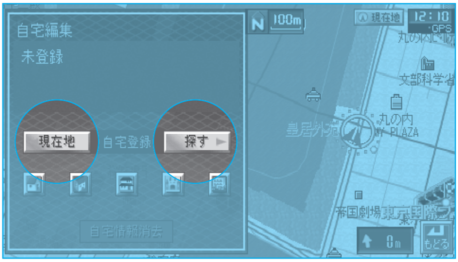


1



[自宅編集]にタッチします。

2



[現在地]または[探す]にタッチします。

自宅として登録する場所に停車しているときは[現在地]にタッチします。手順4に進みます。自宅として登録する場所以外に停車しているときは[探す]にタッチします。手順3へ進みます。

3

自宅の場所を探します。

Next page

4

[決定]にタッチします。

Complete

note

- 手順3で選択できる地点検索の方法は次のとおりです。
  [地図]　：地図上で探します。N020
  [住所]　：住所で探します。N014
  [でんわ]　：電話番号で探します。N015、N016
  [緯度·経度]　：経緯度で探します。N017
- 自宅を登録しておくと、現在地図画面の[自宅]にタッチするだけで、現在地から自宅に帰るルートが探索/案内されます。

tip

- 可能であれば、車を自宅として登録する場所に止め、手順2で[現在地]にタッチして登録する方法が最も簡単です。

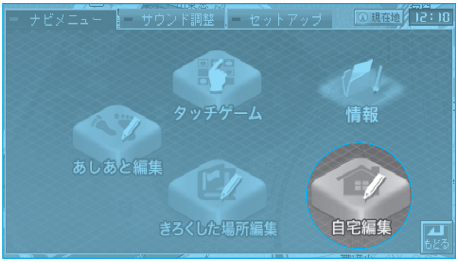
自宅のマークを変更する

登録されている自宅のマークを変更します。

Before Step

NAVI → MENU →

1



[自宅編集]にタッチします。

2

設定するマークにタッチします。

Complete

note

- 5種類の自宅マークには独自のサウンドが設定されており、自宅に近づくとサウンドが鳴ります。
- 自宅マークとお知らせサウンドの組み合わせは変更できません。また、お知らせサウンドを消すこともできません。

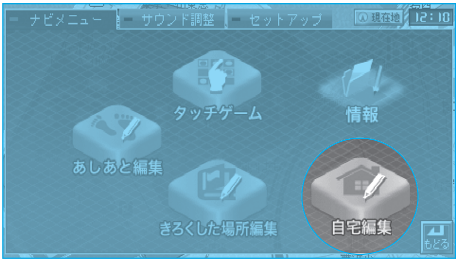
自宅情報を消去する

登録されている自宅情報を消去します。

Before Step

NAVI → MENU →

1



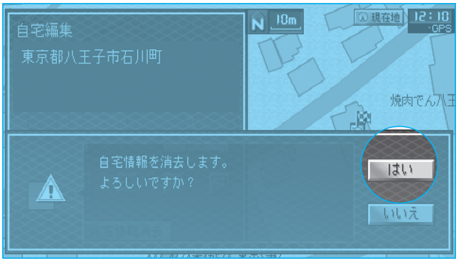
[自宅編集]にタッチします。

2

[自宅情報消去]にタッチします。

確認のメッセージが表示されます。

3



[はい]にタッチします。

Complete

caution

- 消去した自宅情報を元に戻す方法はありません。間違いのないように、慎重に操作してください。

過去目的地をメモリー地点に登録する

今までに行った目的地（過去目的地）をメモリー地点に登録します。

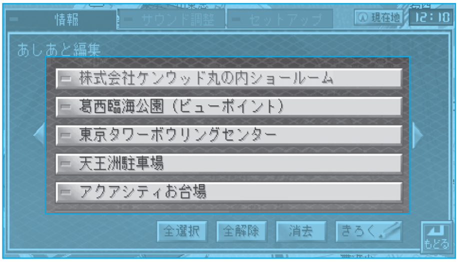
Before Step

[NAVI] → [MENU] →

1

[あしあと編集]にタッチします。

2



メモリー地点に登録する過去目的地のボタンにタッチします。

目的の過去目的地が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

3

[きろく]にタッチします。

Next page

4

[決定]にタッチします。

手順2の画面に戻ります。

Complete

note

- 目的地として設定してルート探索し、ルート案内を受けながら到達した目的地が過去目的地（あしあと）として記憶されます。ルート探索しても到達していない目的地は記憶されません。
- 手順2で選択した過去目的地には橙色のインジケーターが点灯します。同じボタンにもう一度タッチすると、選択が解除されて橙色のインジケーターが消灯します。[全解除]にタッチしても選択を解除できます。

tip

- 本機に記憶される過去目的地は最新の20か所だけで、20か所を超えると、古い順に消去されます。メモリー地点に過去目的地を登録しておくと、残しておくことができます。

過去目的地を消去する

今までに行った目的地（過去目的地）を消去します。

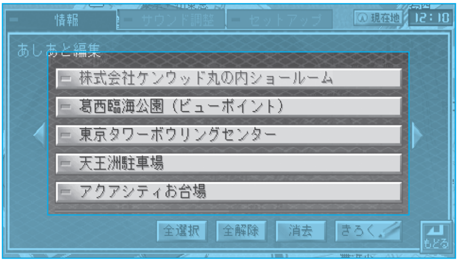
Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

1

[あしあと編集]にタッチします。

2



消去する過去目的地のボタンにタッチします。

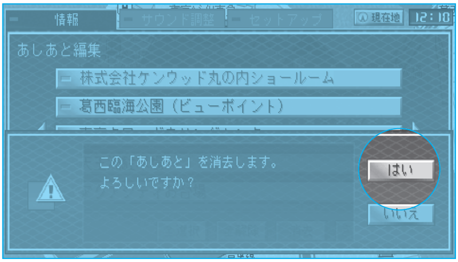
3

[消去]にタッチします。

確認のメッセージが表示されます。

Next page

4



[はい]にタッチします。

手順2の画面に戻ります。

Complete

note

- 手順2で選択した過去目的地には橙色のインジケーターが点灯します。同じボタンにもう一度タッチすると、選択が解除されて橙色のインジケーターが消灯します。[全解除]にタッチしても選択を解除できます。
- 手順2で[全選択]にタッチすると、すべての過去目的地を選択できます。

タッチゲームで遊ぶ

タッチゲーム（リバーシブル/神経衰弱）で遊べます。

Before Step

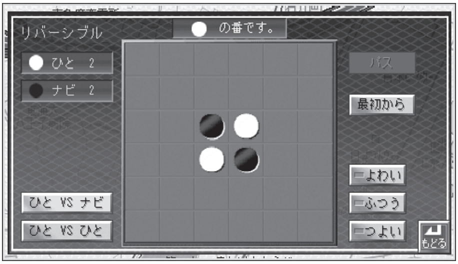
1

[タッチゲーム]にタッチします。

2

遊ぶゲームのボタンにタッチします。

3



選んだゲームが始まります。

Complete

note

- ゲームの対戦方法や強さを選択することもできます。

記録した情報の編集

ナビ設定メニューを表示する

地図の表示方法やルート案内の方法を設定します。

Before Step

NAVI → MENU

1

[ナビ設定]にタッチします。

Complete

ナビの設定メニュー画面が表示されます。

ナビ設定メニューに表示されるボタンは次のとおりです。

ボタン	説明	
	地図表示に関する各種の設定を行います。	N079 〜 N082
	ルート案内に関する各種の設定を行います。	N083

地図画面の表示を設定する

地図画面の表示について設定します。

Before Step

1

[地図表示設定]にタッチします。

2

目的の項目を設定します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

3

[もどる]にタッチします。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete

設定する機能は次のとおりです。

項目	選択肢	説明	
地図の見え方	1画面*	1画面表示/2画面表示を切り替えます。	N006
	2画面		
地図色	自動*	車両のライト点灯に連動して、昼画面と夜画面が自動的に切り替わります。	—
	昼固定	常に昼画面を表示します。	
	色調設定	地図の色調を選択します。	N080
地図の角度	2D*	地図を2D表示します。	N005
	3D	地図を3D表示します。	
	角度調整	3D表示時の地図の角度を設定します。	N081
地図の向き	進行方向上*	地図を進行方向が画面の上になるように表示します。	N003
	北上	地図を北が画面の上になるように表示します。	
地図スクロール	自動*	スクロール地図画面を現在地図画面と同じ表示方法（2D/3D）で表示します。	N007
	2D	スクロール地図画面を常に2D表示します。	
きろくした場所名表示	ON*	登録されているメモリー地点の名称を地図画面上に表示します。	—
	OFF	表示しません。	—
3Dランドマーク	ON*	3Dランドマークを地図上に表示します。	—
	OFF	表示しません。	—
ランドマーク表示		地図上に表示するランドマークの種類を設定します。	N082

*はお買い上げ時の設定です。

note

- 手順2では、必要な項目だけを設定できます。
- 「地図の見え方」（1画面/2画面表示）と「地図の角度」（2D/3D表示）の設定は、ランクメニューでの操作（N005 および N006）と共通です。
- [案内設定]にタッチすると、ルート案内の方法などを設定できます。☞ N083

地図画面の色調を設定する

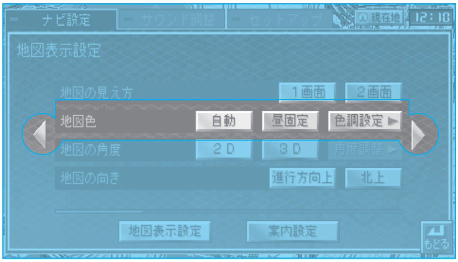
地図画面の色調を設定します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

N079

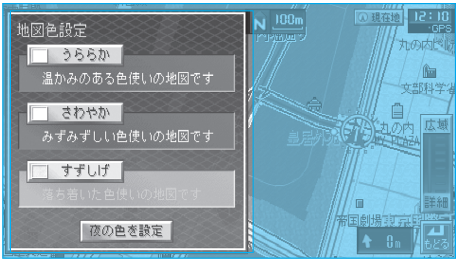
1



「地図色」の[色調設定]にタッチします。

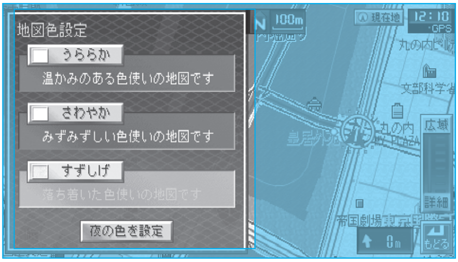
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

2



[夜の色を設定]または[昼の色を設定]にタッチします。

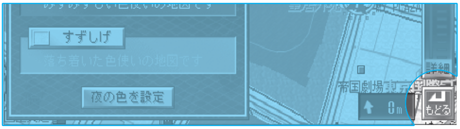
3



使用する色調のボタンにタッチします。

Next page

4



[もどる]にタッチします。

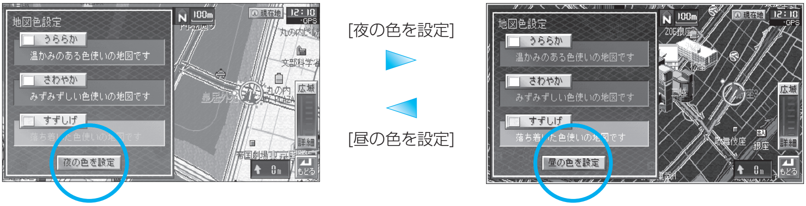
地図表示設定画面に戻ります。

Complete

note

- 昼画面の色調と夜画面の色調はそれぞれ別々に設定できます。
- 手順2で[夜の色を設定]にタッチすると、夜画面の色調を設定できます。また[昼の色を設定]にタッチすると、昼画面の色調を設定できます。

昼画面設定中　　夜画面設定中



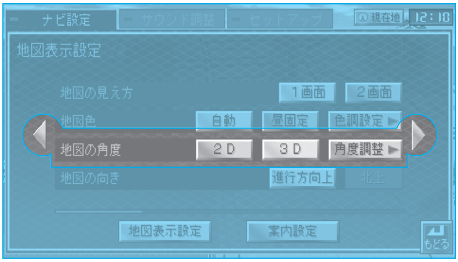
3D地図の角度を設定する

3D表示時の地図の角度を設定します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step N079

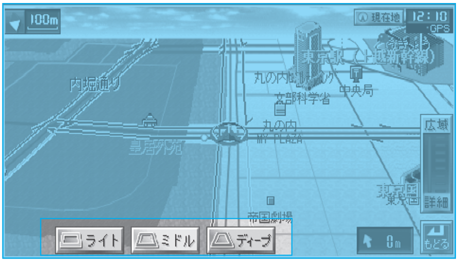
1



「地図の角度」の[角度調整]にタッチします。

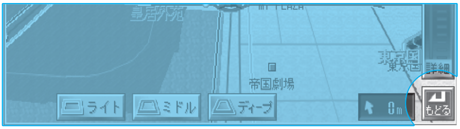
目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

2



[ライト]、[ミドル]、または[ディープ]にタッチします。

3



[もどる]にタッチします。

地図表示設定画面に戻ります。

Complete

note

- 角度は、地図を3D表示しているときに設定できます。☞ N005

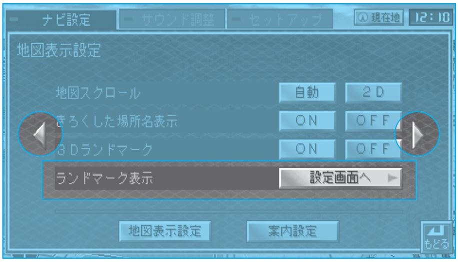
ランドマークの表示を設定する

地図に表示するランドマークを設定します。

Before Step

N079

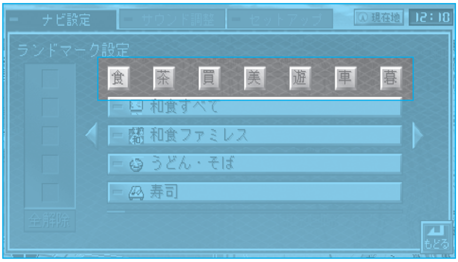
1



「ランドマーク表示」の[設定画面へ]にタッチします。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

2



大分類のジャンルのボタンにタッチします。

3

中分類のジャンルのボタンにタッチします。

目的のジャンルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

Next page

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

4

[もどる]にタッチします。

地図表示設定画面に戻ります。

Complete

note

- 手順2と3を繰り返して、同時に5ジャンルまで選択できます。
- ここで設定したランドマークが「N008 地図上のマークの情報を表示する」での対象になります。
- ここで設定したランドマークは、200m以下の詳細なスケールの地図上に表示されます。
- [全解除]にタッチすると、現在選択されているジャンルがすべて解除されます。

ルート案内時の動作を設定する

ルート案内時の画面表示や音声を設定します。

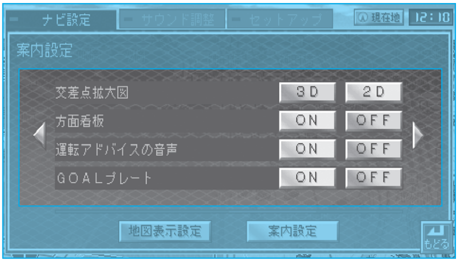
Before Step

NAVI → MENU →

1

[案内設定]にタッチします。

2



目的の項目を設定します。

目的の項目が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。

3

[もどる]にタッチします。

ナビ設定メニュー画面に戻ります。

Complete

ルート案内時の動作を設定する

設定する機能は次のとおりです。

項目	選択肢	説明
交差点拡大図	3D	交差点拡大図の2D表示/3D表示を切り替えます。
	2D*	
方面看板	ON*	方面看板を表示します。
	OFF	表示しません。
運転アドバイスの音声	ON*	警告地点を、画面表示とともに、音声でも案内します。
	OFF	音声では案内しません。
GOALプレート	ON*	目的地に近づいたときに、自動的にGOALプレートを表示します。
	OFF	手動でのみ表示します。
料金表示	ON*	料金所に近づいたときに、通行料金を自動的に表示します（ルート案内中のみ）。
	OFF	料金表示しません。
ナビ表示モード設定	ON*	次交差点案内、通過交差点案内、道路種別、レーン案内を表示します。
	OFF	表示しません。

*はお買い上げ時の設定です。

note

- 手順2では、必要な項目だけを設定できます。
- 方面看板を"ON"に設定しても、設置されているすべての方面看板が表示されるわけではありません。
- [地図表示設定]にタッチすると、地図の表示方法などを設定できます。N079

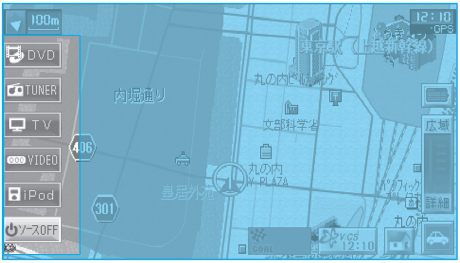
サウンド切替ボタンで音声を切り替える

画面はナビのままで、音声だけを他のAVソースに切り替えることができます。

1

サウンド切替ボタンにタッチします。

2



プレイするソースのボタンにタッチします。

Complete

note

- サウンド切り替えボタンのメニューは、約3秒間何も操作しないと自動的に閉じます。
- 表示されるボタンは入っているディスクの種類や設定によって変わります。
- プレイ可能な状態になっていないAVソースはグレーで表示され、選択できません。たとえば、本機にiPodが接続されていないときは、iPodのボタンはグレー表示されます。
- TVやDVDなどの映像のあるAVソースを選択しても、上記の操作で切り替わるのは音声だけです。映像は切り替わりません。
  映像を観るときは、SRC でソースを切り替えてください。E002
- 音声ソースを選択しているときでも、ナビの音声案内を聴くことができます。AVソースのプレイ時にはナビの案内音声が出力されないように設定することもできます。S023

AVモードでのハードキー

ハードキーでのAV関係の操作は下記のとおりです。

❶ SRC（ソースキー）

AVソースを切り替えます。

SRCを押すとソース切替画面が表示され、プレイするAVソースを選択できます。☞ E003

また、約2秒以上押すと、別売品のリアモニターに映す映像ソースを選択できるようになります。☞ E035

❷ ∨、∧（ボリュームキー）

AVソースの音量を調整します。

❸ AV（エーブイキー）

現在のAVソースの画面またはメニュー画面を表示します。

❹ MENU（メニューキー）

現在のAVソースのメニュー画面を表示します。

また、約2秒以上押すと、タッチ位置の補正を行えます。

☞ S012

❺ NAVI（ナビキー）

画面をナビに切り替え、現在地図画面を表示します。

☞ N001

また、約2秒以上押すと、画面をオフにできます。

❻ ⏏（イジェクトキー）

一度押すと、フロントパネルが開きます。

ディスクが入っているときに押すと、フロントパネルが開き、ディスクがイジェクトされます。

もう一度押すと、フロントパネルが閉じます。

また、約2秒以上押すと、角度調整画面が表示され、画面（フロントパネル）の角度を調整できます。☞ C009

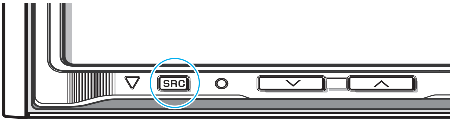
note

- ボリュームキーでは、ナビの音声アナウンスの音量は調整できません。ナビの音量は「S023 システムの詳細を設定する」の方法で設定してください。
- AVソースごとの個別の音量を設定することができます。☞ S008
- AVソースが選択されていないとき、またはソースOFFのときには、AV を押すとソース切替画面が表示されます。
- 別売品のリアモニターを接続したときには、ご使用前にリアモニターをオンに設定しておいてください。☞ S023

ハードキーでAVソースを切り替える

本機でプレイするAVソースを切り替えます。

1



SRC を押します。

2

プレイするAVソースのボタンにタッチします。

Complete

ハードキーでAVソースを切り替える

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

選択したAVソースにより、映像と音声は次のように切り替わります。

	DVD	CD	MP3/WMA	TUNER	TV
画面	DVD	CDメニュー画面 ☞ E014	MP3/WMA メニュー画面 ☞ E017	TUNER メニュー画面 ☞ E025	TV
音声	DVD	CD	MP3/WMA	TUNER	TV

	AV-IN [Video]	AV-IN [AUX]	iPod	ソースOFF
画面	外部入力	なし	iPodメニュー画面 ☞ E029	ナビ
音声	外部入力	外部入力	iPod	なし（ナビ音声のみ）

note

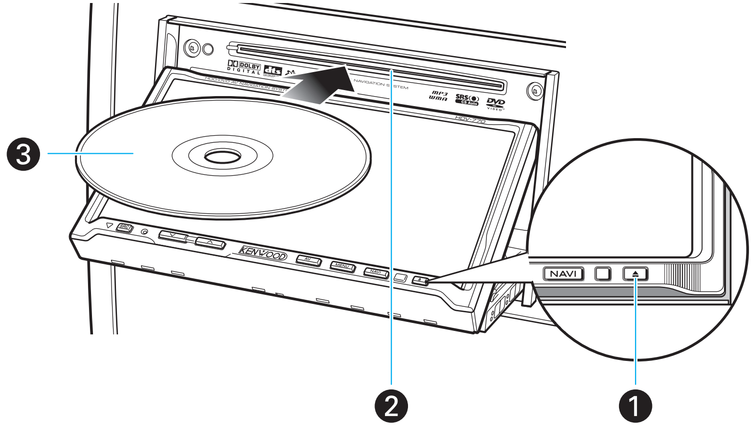
- SRC で切り替えられるのは、本機の映像および音声です。リアモニターでの映像と音声は、「E035 リアモニターで映像を観る」をご覧ください。
- リアでテレビを見ているときに下記の操作を行うと、VICS FMが受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。☞ N054
  - フロントでラジオを聴いているとき
  - フロントをソースOFFにして車両のアンテナが自動的に格納されたとき
- プレイ可能な状態になっていないAVソースはグレーで表示され、選択できません。たとえば、本機にiPodが接続されていないときは、iPodのボタンはグレー表示になります。
- 左上のボタン（DISC）は、挿入されているディスクによって変わります。
  [DVD]　　　：DVD
  [CD]　　　　：音楽CD
  [MP3/WMA]　：オーディオファイルまたはビジュアルファイルのディスク
- 本書では、MP3ファイルまたはWMAファイルが保存されたCD-R等を「オーディオファイルディスク」と呼びます。また、MPEGファイルまたはJPEGファイルが保存されたCD-R等を「ビジュアルファイルディスク」と呼びます。
- 左下のボタン（AV-IN）は、「S023 システムの詳細を設定する」の「外部入力選択」の設定にかかわらず同じです。
- 走行中は、DVDなどのビジュアルソースに切り替えても、映像は映りません。
- 音声ソースを選択しているときの、ナビの音声案内の有無は「S023 システムの詳細を設定する」の「ナビ音声割り込み」の設定によります。

E

004

ディスクの出し入れ

DVD、音楽CD、またはオーディオファイル／ビジュアルファイルのディスクを出し入れします。



❶ （イジェクトキー）

一度押すと、フロントパネルが開きます。
ディスクが入っているときに押すと、フロントパネルが開き、ディスクがイジェクトされます。
もう一度押すと、フロントパネルが閉じます。

❷ ディスク挿入口

ディスクを挿入します。

❸ ディスク

本機では、DVD、音楽CD、およびオーディオ/ビジュアルファイルディスクをプレイできます。
DVDを挿入すると、自動的にDVDのプレイが始まり、映像/音声ともにDVDに切り替わります。
音楽CDまたはオーディオ/ビジュアルファイルディスクを挿入すると、自動的に音楽CDまたはオーディオ/ビジュアルファイルディスクのプレイが始まります。

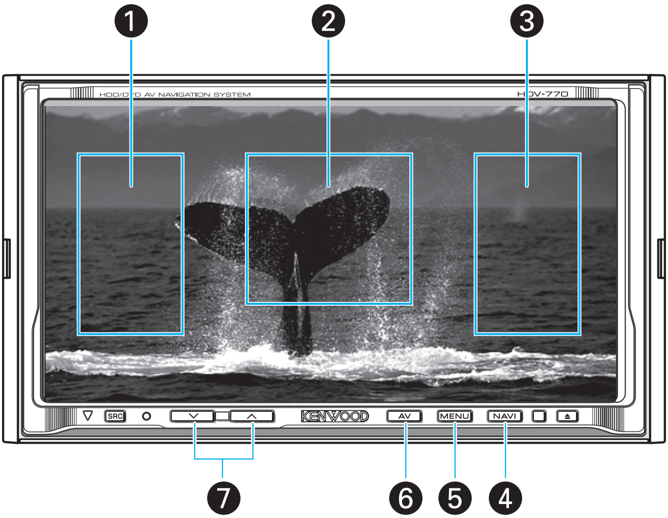
note

- フロントパネルが開いているときは、イジェクトキーとボリュームキー以外のキーは操作できません。
- 本書では、MP3ファイルまたはWMAファイルが保存されたCD-R等を「オーディオファイルディスク」と呼びます。また、MPEGファイルまたはJPEGファイルが保存されたCD-R等を「ビジュアルファイルディスク」と呼びます。
- ナビモードで音楽CDまたはオーディオファイルディスクを挿入しても、画面は変わりません。AVモードで音楽CDまたはオーディオファイルディスクを挿入すると、そのソースのメニュー画面が表示されます。
- 走行中は、DVDなどの映像は映りません。
- ディスクをイジェクトした状態でナビの電源をオフにすると、フロントパネルは自動的に閉じます。

DVDを観る

DVDを挿入すると、DVDのプレイが始まります。

Before Step E004



❶ チャプターダウン
現在のチャプターの先頭または前のチャプターからプレイします。

❷ DVD操作ボタン表示
DVD操作ボタンを表示します。E006

❸ チャプターアップ
次のチャプターからプレイします。

❹ NAVI（ナビキー）
映像をナビの画面に切り替えます。音声はDVDのまま変わりません。

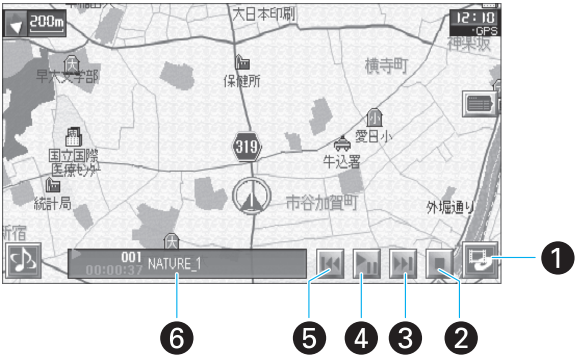
❺ MENU（メニューキー）
DVD VIDEOメニューを表示します。E008

❻ AV（エーブイキー）
DVD操作ボタンを表示します。E006

❼ ∨、∧（ボリュームキー）
DVDの音量を調整します。

■ くるくるボタンでの操作

DVDを選択しているときには、現在地図画面のくるくるボタンでDVDの簡単な操作ができます。



❶（くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

❷（ストップ）
DVDのプレイをストップします。
で再びプレイできます。

❸（チャプターアップ）
次のチャプターからプレイします。

❹（プレイ/ポーズ）
プレイ/一時停止します。

❺（チャプターダウン）
現在のチャプターの先頭または前のチャプターからプレイします。

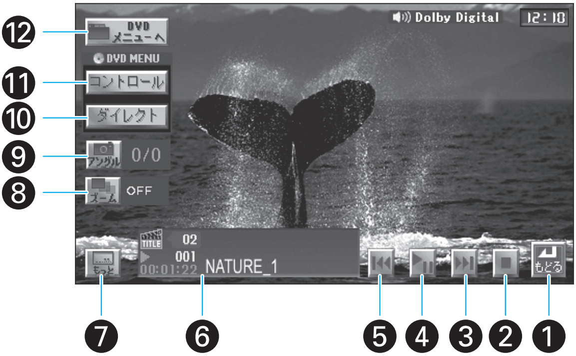
❻ DVD情報
DVDの情報（ディスクタイトル、チャプター番号、タイムコード、再生状態など）が表示されます。

note

- DVDがすでに挿入されているときは、SRCでDVDソースを選択できます（☞ E003）。また、（☞ E001）で切り替えることもできます。
- でプレイを止めたときには、そのシーンは記憶されており、にタッチすると、プレイを止めたシーンからプレイされます（レジューム機能）。
  に2回タッチすると、レジューム機能が解除されます。

DVD操作ボタンで操作する

DVDのプレイ中に画面の中央部にタッチすると、DVD操作ボタンが表示されます。



❶
DVD操作ボタンを消します。

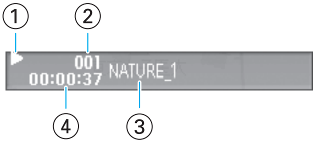
❷ （ストップ）
DVDのプレイをストップします。
で再びプレイできます。

❸ （チャプターアップ）
次のチャプターからプレイします。

❹ （プレイ/ポーズ）
プレイ/一時停止します。

❺ （チャプターダウン）
現在のチャプターの先頭または前のチャプターからプレイします。

❻ DVD情報
DVD情報が次のように表示されます。



① プレイ状態
：プレイ中
：ポーズ中
：　レジュームストップ中（ストップしたシーンからプレイされます）
：ストップ中（先頭からプレイされます）

② チャプター番号
③ ディスクタイトル
④ プレイ時間

❼

DVD拡張操作ボタンを表示します。☞ E007

❽ （ズーム）

ズーム画面を表示し、画面をズームします。ズーム中は、表示位置を移動できます。

❾ （アングル）

アングル切り替えが可能なシーンでカメラアングルを切り替えます。

アングル切り替えが可能なシーンで が表示されるように設定できます。☞ S019

❿ （ダイレクト）

ディスクメニューを表示して、メニューをタッチパネルからダイレクトに操作します。

⓫ （コントロール）

ディスクメニューを表示して、本機が表示する操作ボタンで操作します。

⓬

DVD VIDEOメニュー画面を表示します。☞ E008

note

- は、アングル切り替え可能なディスクおよびシーンでのみ表示されて操作できます。

DVD拡張操作ボタンで操作する

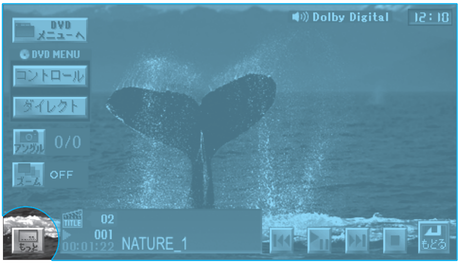
DVD操作ボタンの[もっと]にタッチすると、DVD拡張操作ボタンが表示されます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

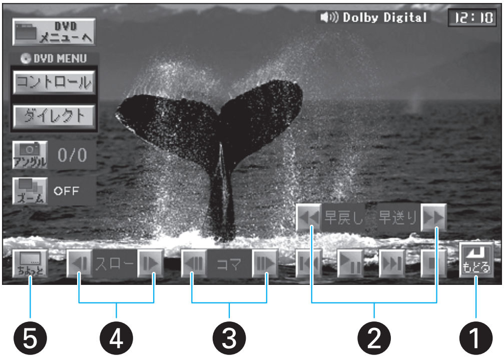
E006 (DVD操作ボタンを表示)

1



[もっと]にタッチします。

Complete



❶ (もどる)
DVD操作ボタン/DVD拡張操作ボタンを消します。

❷ (早戻し)、(早送り)
早戻し/早送りします。繰り返しタッチすると、早戻し/早送りのスピードが変わります。
通常再生するときは にタッチします。

❸ (コマ戻し)、(コマ送り)
一度タッチすると、映像は停止します。
さらにタッチすると、タッチするたびに、コマ戻し/コマ送りされます。
通常再生するときは にタッチします。

❹ (スロー戻し)、(スロー送り)
タッチすると、映像はスロー戻し/スロー送りされます。
通常再生するときは にタッチします。

❺
DVD操作ボタンの表示に戻ります。☞ E006

E 008

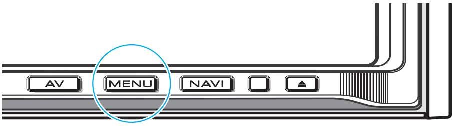
DVD VIDEOメニューで操作する

DVD VIDEOメニュー画面では、DVDや再生状態の情報が表示されます。また、DVDの各種の操作が行えます。

Before Step

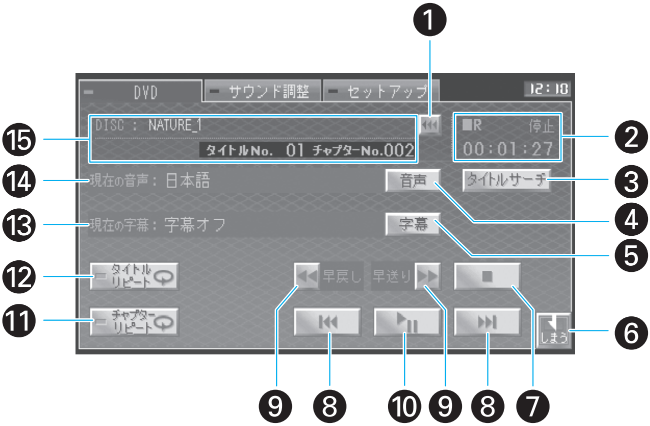
E005 （DVDをプレイ）

1



MENU を押します。

Complete



❶ （スクロール）

ディスク名称をスクロールします。
ディスクタイトルが長くて表示できないときにタッチできます。

❷ プレイ情報

プレイ状態、プレイモード、プレイ時間が表示されます。

❸

タイトルサーチします。☞ E009

❹

タッチするたびに音声の言語が切り替わります。

❺

タッチするたびに字幕の言語が切り替わります。

❻ （しまう）

DVD VIDEOメニュー画面を消し、DVDの映像を表示します。

❼ （ストップ）

DVDのプレイをストップします。

❽ （チャプターダウン）、 （チャプターアップ）

次のチャプター、または現在のチャプターの先頭（もう一度タッチすると前のチャプター）からプレイします。

❾ （早戻し）、 （早送り）

早戻しまたは早送りします。
早戻しまたは早送り中にタッチすると、早戻しまたは早送りのスピードが変わります（3段階）。

❿ （プレイ/ポーズ）

プレイ/一時停止します。

⓫

現在のチャプターを繰り返しプレイします。
タッチするたびに、チャプターリピートのオン/オフが切り替わります。
チャプターリピートがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓬

現在のタイトルを繰り返しプレイします。
タッチするたびに、タイトルリピートのオン/オフが切り替わります。
タイトルリピートがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓭ 字幕情報

現在の字幕に関する情報が表示されます。

⓮ 音声情報

現在の音声に関する情報が表示されます。

⓯ ディスク情報

ディスク名称、タイトル番号、チャプター番号が表示されます。

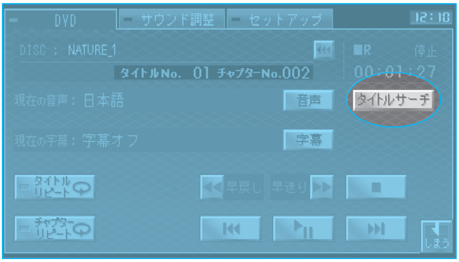
E 009 タイトル番号でシーンを探す

タイトル番号を指定してプレイします。

Before Step

E005（DVDを観る） →

1

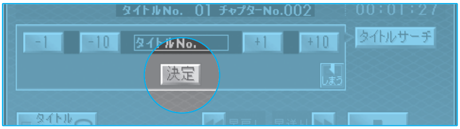


[タイトルサーチ]にタッチします。

2

[-10]、[-1]、[+1]、[+10]にタッチして、タイトル番号を入力します。

3



[決定]にタッチします。

指定した番号のタイトルからプレイが始まります。

Complete

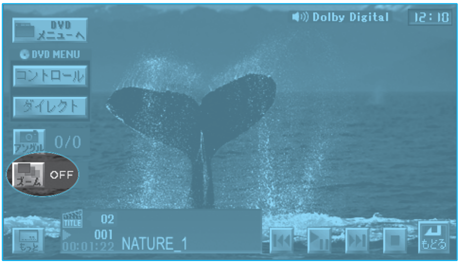
映像をズームする

DVDの映像を拡大して観ます。

Before Step

E006 （DVD操作ボタンを表示）

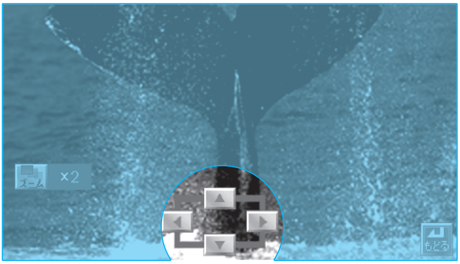
1



[ズーム]にタッチします。

タッチするたびに、x2、x3、x4、OFFの順に倍率が切り替わります。

2



にタッチして、表示する位置を選択します。

3

[もどる]にタッチします。

Complete

E 011

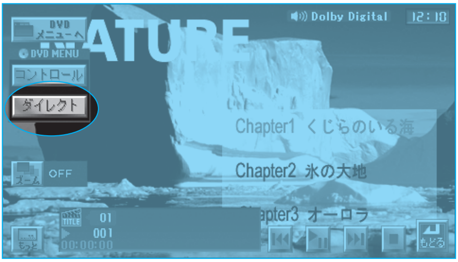
ディスクメニューをダイレクトに操作する

DVD固有のディスクメニューをダイレクトに操作します。

Before Step

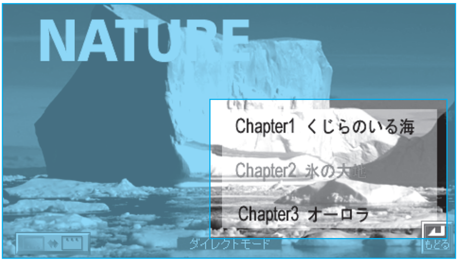
E006 （DVD操作ボタンを表示）

1



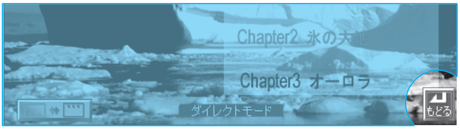
[ダイレクト]にタッチします。

2



ディスクメニューにタッチして操作します。

3



[もどる]にタッチします。

Complete

note

- 表示されるディスクメニューはプレイしているDVDに固有のもので、操作できる内容はDVDによって異なります。

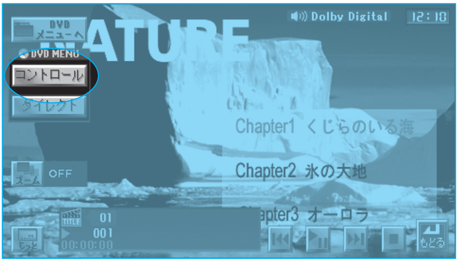
ディスクメニューをボタンで操作する

DVD固有のディスクメニューを、本機が表示するボタンで操作します。

Before Step

E006 （DVD操作ボタンを表示）

1



[コントロール]にタッチします。

2

各ボタンにタッチして操作します。

各ボタンについては、次ページをご覧ください。

3

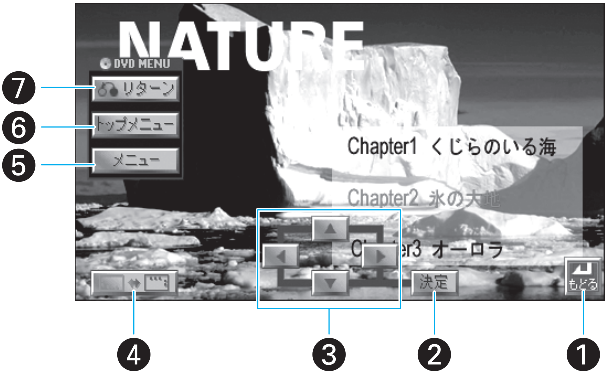
[もどる]にタッチします。

Complete

note

● 表示されるディスクメニューはプレイしているDVDに固有のもので、操作できる内容はDVDによって異なります。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix



1 もどる
DVD操作画面（ E006 ）に戻ります。

2 決定
項目の選択を決定します。

3 ▲、▼、◀、▶
項目ディスクメニューの項目を選択します。

4
操作ボタン（コントロール）の表示位置を変えます。

5 メニュー
ディスクメニューを消します。
もう一度タッチすると、再度ディスクメニューを表示します。

6 トップメニュー
ディスクメニューのトップに戻ります。

7 リターン
ディスクメニューの階層を1つ上に移動します。

note

- 表示されるディスクメニューはプレイしているDVDに固有のもので、操作できる内容はDVDによって異なります。
- 操作ボタン（コントロール）が表示されているときは、ディスクメニューのボタン等にタッチしても操作できません。

tip

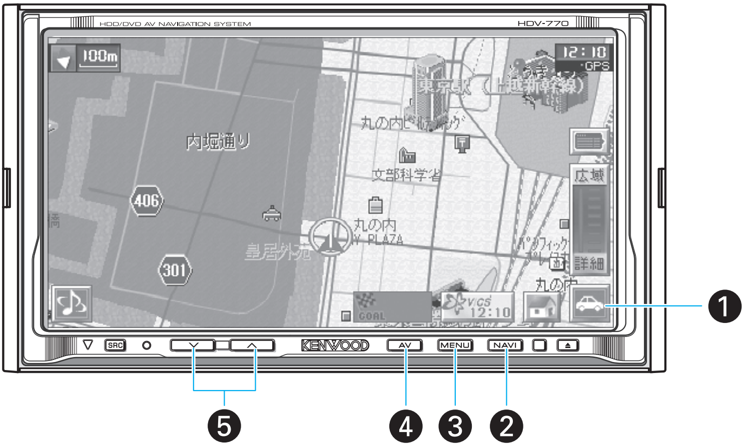
- ▲、▼、◀、▶ が背景の映像と重なって見にくいときに で表示位置を変えると、見やすくなる場合があります。

E
013

CDを聴く

CDを挿入すると、CDのプレイが始まります。

Before Step E004



❶ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

❷ NAVI（ナビキー）
映像をナビに切り替えます。音声はCDのまま変わりません。

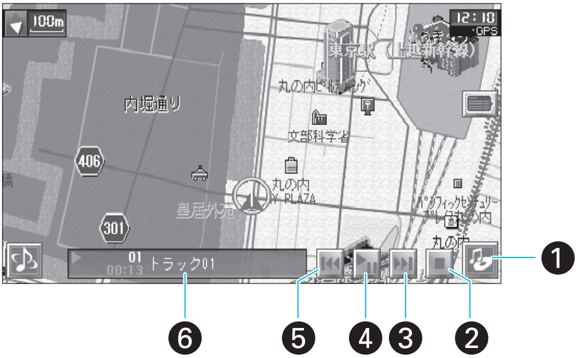
❸ MENU（メニューキー）
ナビメニューを表示します。☞ N010

❹ AV（エーブイキー）
CDメニューを表示します。☞ E014

❺ ∨、∧（ボリュームキー）
CDの音量を調整します。

■ くるくるボタンでの操作

CDを選択しているときには、現在地図画面のくるくるボタンでCDの簡単な操作ができます。



❶ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

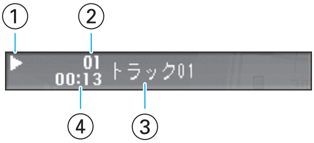
❷ （ストップ）
CDのプレイをストップします。
で再びプレイできます。

❸ （トラックアップ）
次の曲（トラック）からプレイします。

❹ （プレイ/ポーズ）
プレイ/一時停止します。

❺ （トラックダウン）
現在の曲の先頭または前の曲からプレイします。

❻ CD情報
CD情報が次のように表示されます。



① プレイ状態
▶：プレイ中
❙❙：ポーズ中
■R：レジュームストップ中（ストップした位置からプレイされます）
■：ストップ中（先頭からプレイされます）

② トラック番号
③ トラックタイトル/トラック番号
④ プレイ時間

note

- CDがすでに挿入されているときは、SRCでCDソースを選択できます（☞ E003）。また、（☞ E001）で切り替えることもできます。
- でプレイを止めたときには、その位置は記憶されており、にタッチするとプレイを止めた位置からプレイされます（レジューム機能）。
  に2回タッチすると、レジューム機能が解除されます。

E
014

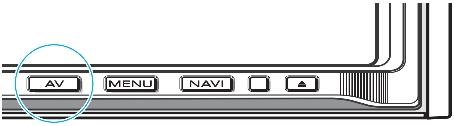
CDメニューで操作する

CDメニュー画面では、CDのプレイ状態の情報が表示されます。また、CDの各種の操作が行えます。

Before Step

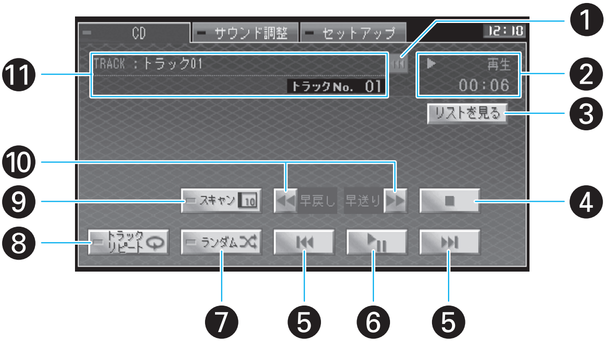
E013（CDをプレイ）

1



AV を押します。

Complete



❶ (スクロール)
曲名(トラックタイトル)をスクロールします。
トラックタイトルが長くて表示できないときにタッチできます。

❷ プレイ状態
プレイ状態およびプレイ時間が表示されます。

❸ リストを見る
CD内の曲のリスト(トラックリスト)を表示/選曲します。
☞ E015

❹ (ストップ)
CDのプレイをストップします。

❺ (トラックダウン)、(トラックアップ)
現在の曲の先頭/前の曲、または次の曲をプレイします(トラックリサーチ)。

❻ (プレイ/ポーズ)
プレイ/一時停止します。

❼ ランダム
CD内の曲をランダムな順でプレイします(トラックランダムプレイ)。
タッチするたびに、ランダムプレイのオン/オフが切り替わります。
トラックランダムプレイ中は、インジケーターが点灯します。

❽ トラックリピート
現在の曲を繰り返しプレイします(トラックリピートプレイ)。
タッチするたびに、トラックリピートのオン/オフが切り替わります。
トラックリピートがオンのときには、インジケーターが点灯します。

❾ スキャン 10
CD内の曲の先頭部分を10秒間ずつプレイします(トラックスキャンプレイ)。
もう一度 スキャン 10 にタッチすると、スキャンが解除されてその曲からプレイされます。
トラックスキャンプレイ中は、インジケーターが点灯します。

❿ (早戻し)、(早送り)
曲を早戻し/早送りします。

⓫ トラック情報
曲名(トラックタイトル)とトラック番号が表示されます。
CD-TEXT対応のCDをプレイ中には、ディスクテキストなどの文字が表示されます。

トラックリストで選曲する

CDメニューからトラックリストを表示して選曲します。

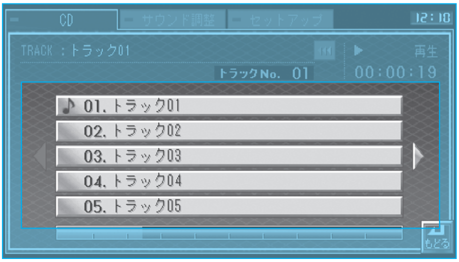
Before Step

E013（CDをプレイ） → AV

1

[リストを見る]にタッチします。

2



曲名のボタンにタッチして選曲します。

目的の曲が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。
選択した曲のプレイが始まります。

Complete

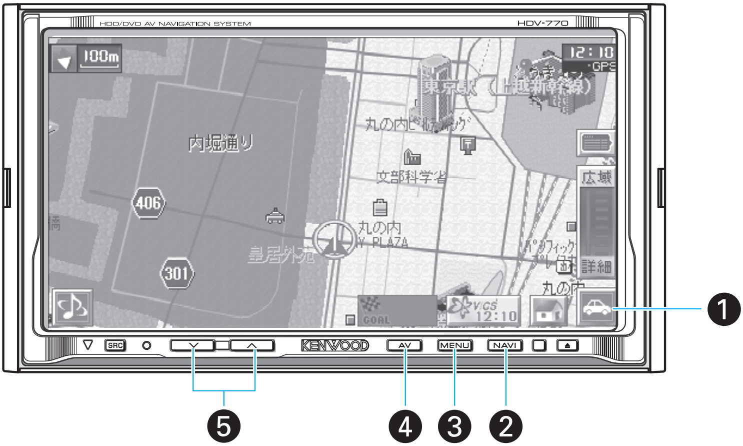
note

- リストの下のスクロールバーの位置が、選択した曲のCD内での位置を表します。
  スクロールバーにタッチすると、その位置の曲を選択できます。

オーディオファイルディスクを聴く/ビジュアルファイルディスクを観る

オーディオファイルディスクやビジュアルファイルディスクを挿入すると、ディスク内のファイルがプレイされます。

Before Step E004



❶ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

❷ NAVI（ナビキー）
映像をナビに切り替えます。音声は変わりません。

❸ MENU（メニューキー）
ナビメニューを表示します。☞ N010

❹ AV（エーブイキー）
MP3/WMAメニューを表示します。☞ E017

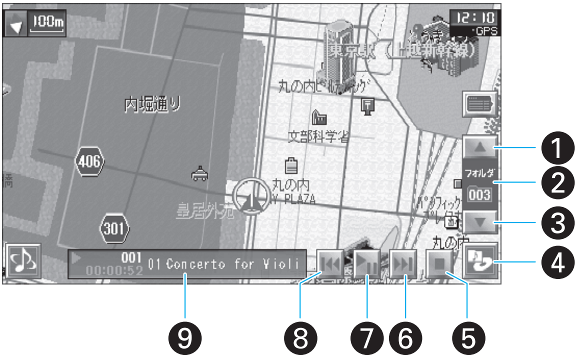
❺ ∨、∧（ボリュームキー）
オーディオファイルディスクの音量を調整します。

note

- 本機でプレイできるオーディオファイルは、MP3ファイル（*.mp3）およびWMAファイル（*.wma）です。また、本機でプレイできるビジュアルファイルは、MPEGファイル（*.mpg）またはJPEGファイル（*.jpg）です。詳しくは「A009 MP3/WMA/MPEG/JPEGについて」をご覧ください。
- 本機でプレイするオーディオファイルおよびビジュアルファイルには、正しい拡張子（*.mp3、*.wma、*.mpgまたは*.jpg）がつけられている必要があります。
- ディスクを挿入したときには、ルートのディレクトリの先頭のファイルからプレイされます。ルートディレクトリにファイルがない場合は、先頭のフォルダの先頭のファイルからプレイされます。
- MP3またはWMAファイルの場合は、音声（曲など）がプレイされます。
  MPEGファイルの場合は、映像と音声がプレイされます。JPEGファイルの場合は、写真が次々とスライドショーでプレイされます。
- ディスクがすでに挿入されている場合は、SRC（☞ E003）でプレイすることができます。また、ダイレクト（☞ E001）でオーディオファイルディスクをプレイすることもできます。

■ くるくるボタンでの操作

オーディオファイルまたはビジュアルファイルディスクを選択しているときには、現在地図画面のくるくるボタンでディスクの簡単な操作ができます。



❶ （フォルダアップ）
1階層上のフォルダからプレイします。

❷ フォルダ番号
現在選択されているフォルダの番号が表示されます。

❸ （フォルダダウン）
1階層下のフォルダからプレイします。

❹ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

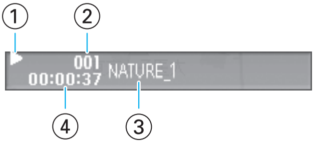
❺ （ストップ）
ファイルのプレイをストップします。
で再びプレイできます。

❻ （ファイルアップ）
次のファイルからプレイします。

❼ （プレイ/ポーズ）
プレイ/一時停止します。

❽ （ファイルダウン）
現在のファイルの先頭または前のファイルからプレイします。

❾ ディスク情報
ディスク情報が次のように表示されます。



① プレイ状態
：プレイ中
：ポーズ中
：レジュームストップ中（ストップした位置からプレイされます）
：ストップ中

② ファイル番号
③ 曲名/ファイル名
④ プレイ時間

note

- ▲ または ▼ にタッチ（フォルダサーチ）したときのファイルのプレイ順や、⏭ または ⏮ にタッチ（ファイルサーチ）したときのファイルのプレイ順については、「A009 MP3/WMA/MPEG/JPEGについて」をご覧ください。
- ■ でプレイを止めたときには、その位置は記憶されており、▶II にタッチするとプレイを止めた位置からプレイされます（レジューム機能）。
  ■ に2回タッチすると、レジューム機能が解除されます。

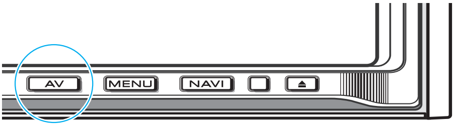
MP3/WMAメニューで操作する

MP3/WMAメニュー画面では、オーディオファイルディスクやビジュアルファイルディスクのプレイ状態の情報が表示されます。また、オーディオファイルディスクやビジュアルファイルディスクの各種の操作が行えます。

Before Step

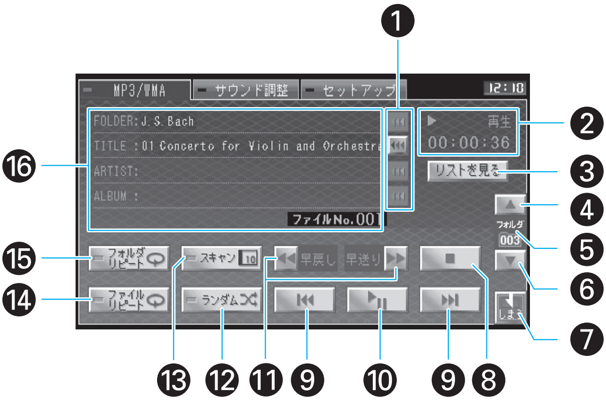
E016（オーディオファイルディスク/ビジュアルファイルディスクをプレイ）

1



を押します。

Complete



❶ （スクロール）
各項目をスクロールします。
フォルダ名やファイル名が長くて表示できないときにタッチできます。

❷ プレイ状態
プレイ状態およびプレイ時間が表示されます。

❸
ディスク内のファイルのリストを表示/選択します。
☞ E018

❹ （フォルダアップ）
前のフォルダを選択します（フォルダサーチ）。

❺ フォルダ番号
現在選択されているフォルダの番号が表示されます。

❻ （フォルダダウン）
次のフォルダを選択します（フォルダサーチ）。

❼ （しまう）
MP3/WMAメニュー画面を消します。ナビの画面（オーディオファイルのプレイ中）またはMPEG/JPEGの映像（ビジュアルファイルのプレイ中）に戻ります。

❽ （ストップ）
プレイをストップします。

❾ (ファイルダウン)、(ファイルアップ)
現在のファイルの先頭/前のファイル、または次のファイルをプレイします(ファイルサーチ)。

❿ (プレイ/ポーズ)
プレイ/一時停止します。

⓫ (早戻し)、(早送り)
ファイルを早戻し/早送りします。

⓬ ランダム
ディスク内の曲をランダムな順でプレイします(ファイルランダムプレイ)。
タッチするたびに、ランダムプレイのオン/オフが切り替わります。
ランダムプレイがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓭ スキャン
ディスク内の各曲の先頭部分を10秒間ずつプレイします(ファイルスキャンプレイ)。
もう一度 スキャン にタッチすると、スキャンが解除されてその曲からプレイされます。
ファイルスキャン中は、インジケーターが点灯します。

⓮ ファイルリピート
現在の曲を繰り返しプレイします(ファイルリピートプレイ)。
タッチするたびに、ファイルリピートのオン/オフが切り替わります。
ファイルリピートがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓯ フォルダリピート
現在のフォルダ内のファイルを繰り返しプレイします(フォルダリピートプレイ)。
タッチするたびに、フォルダリピートのオン/オフが切り替わります。
フォルダリピートがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓰ ディスク情報
フォルダ名、ファイル名、アーティスト、アルバム名、およびファイル番号が表示されます。

ファイルリストで選択する

プレイするファイルをリストで選択します。

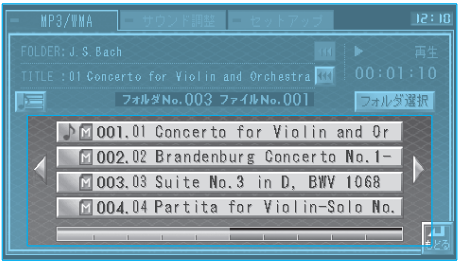
Before Step

E016（ディスクをプレイ） → AV

1

[リストを見る]にタッチします。

2



ファイルのボタンにタッチして、プレイするファイルを選択します。

選択したファイルがプレイされます。
目的のファイルが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。
リストの下のスクロールバーにタッチしても、リストをスクロールできます。

Complete

note

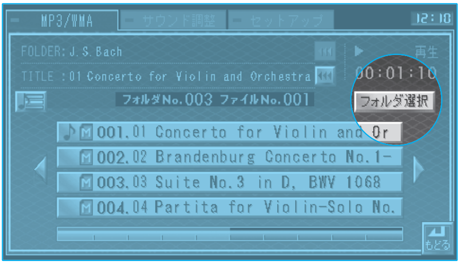
- ♪の付いているファイルがプレイ中（または選択されている）のファイルです。
- 各ファイルのボタンファイルの種類がマークで表示されます。
  - M：MP3ファイル
  - W：WMAファイル
  - J：JPEG ファイル
  - M：MPEG ファイル
- にタッチすると、プレイ中のファイルが含まれるページが表示されます。

フォルダを選択するときは

プレイするファイルの入っているフォルダをリストで選択できます。

Before Step
E018

1



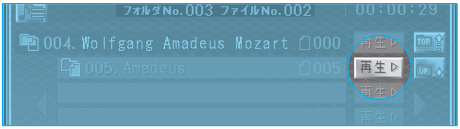
[フォルダ選択]にタッチします。

2

フォルダ名のボタンにタッチして、フォルダを選択します。

目的のフォルダが表示されていないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチします。
フォルダ内のファイルのリストが表示されます。
リストの下のスクロールバーにタッチしても、リストをスクロールできます。

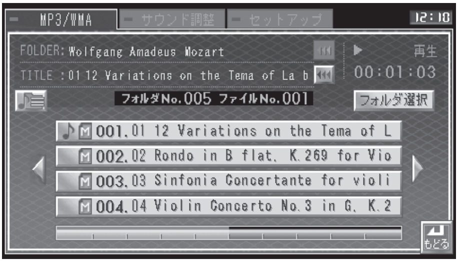
3



再生▷ にタッチします。

Next page

フォルダを選択するときは



フォルダ内のファイルリスト（☞ E018）が表示され、先頭のファイルからプレイされます。

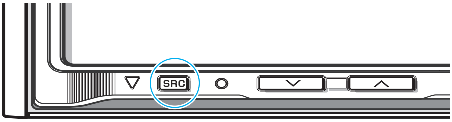
note

- 手順2で、下位のフォルダが含まれないフォルダにはタッチできません。
- にタッチすると、ディスクのルート（最上位）フォルダに移動します。
- にタッチすると、1階層上のフォルダに移動します。
- にタッチすると、プレイ中のファイルが含まれるページが表示されます。

テレビを観る

テレビの基本的な操作について説明します。

1



SRC を押します。

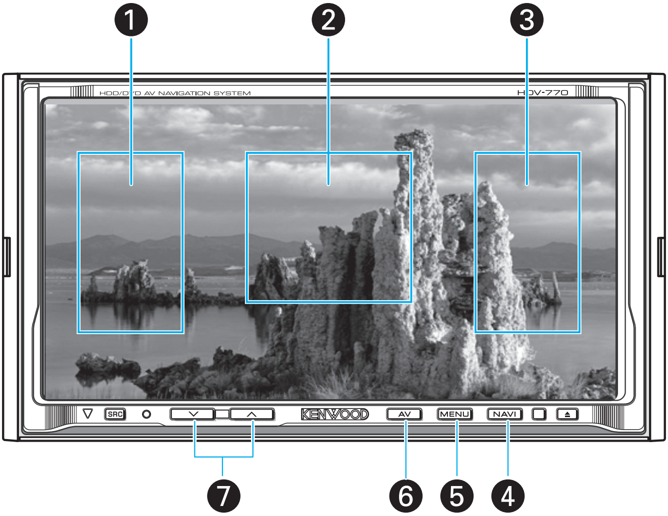
2

[テレビ]にタッチします。

映像と音声がテレビに切り替わります。

Complete

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix



❶ チャンネルダウン
下のチャンネルを選局します。

❷ TV操作ボタン表示
TV操作ボタンを表示します。☞ E021

❸ チャンネルアップ
上のチャンネルを選局します。

❹ [NAVI]（ナビキー）
映像をナビの画面に切り替えます。音声はテレビのまま変わりません。

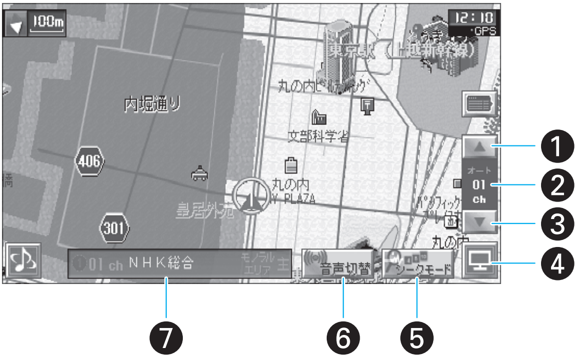
❺ [MENU]（メニューキー）
TVメニューを表示します。☞ E022

❻ [AV]（エーブイキー）
TV操作ボタンを表示します。☞ E021

❼ [∨]、[∧]（ボリュームキー）
テレビの音量を調整します。

■ くるくるボタンでの操作

テレビを選択しているときには、現在地図画面のくるくるボタンでテレビの簡単な操作ができます。



❶ （チャンネルアップ）
上のチャンネルを選局します。

❷ 選局情報
現在のシークモードと、受信中のチャンネルが表示されます。

❸ （チャンネルダウン）
下のチャンネルを選局します。

❹ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

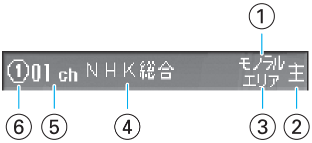
❺

または にタッチしたときのチャンネルの選局方法（シークモード）を切り替えます。
シークモードについては次ページの表をご覧ください。

❻

出力する音声（主音声、副音声）を選択します。

❼ テレビ情報
テレビ情報が次のように表示されます。



① ステレオ/モノラル
② 出力音声
③ シークモード
④ 放送局名
⑤ チャンネル
⑥ プリセット番号

note

- 本機では次の3種類のシークモードを切り替えることができます。

シークモード	選局動作
オート	▲（チャンネルアップ）または ▼（チャンネルダウン）にタッチするたびに、電波状態の良いチャンネルを探して受信します。 放送チャンネルがわからないときに便利です。
プリセット	▲（チャンネルアップ）または ▼（チャンネルダウン）にタッチするたびに、TVメニュー画面に表示されるプリセットチャンネルリストのチャンネルを順に受信します。 プリセットチャンネルリストについては「E022 TVメニューで操作する」をご覧ください。
マニュアル	▲（チャンネルアップ）または ▼（チャンネルダウン）にタッチするたびに、1チャンネルずつチャンネルを変えて受信します。 電波の受信状態の良くない放送局も受信できます。

- 受信中のテレビ放送が音声多重放送ではないときは、主音声と副音声は同じです。
- 走行中は、テレビの映像は映りません。
- リアでテレビを見ているときに下記の操作を行うと、VICS FMが受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。
  - フロントでラジオを聴いているとき
  - フロントをソースOFFにして車両のアンテナが自動的に格納されたとき

TV操作ボタンで操作する

テレビを観ているときに画面の中央部にタッチすると、TV操作ボタンが表示されます。

Before Step

E020 （テレビを映す）

❶ （チャンネルアップ）
上のチャンネルを選局します。

❷ 選局情報
現在のシークモードと、受信中のチャンネルが表示されます。

❸ （チャンネルダウン）
下のチャンネルを選局します。

❹ もどる
TV操作ボタンを消します。

❺ シークモード
または にタッチしたときのチャンネルの選局方法（シークモード）を切り替えます。
シークモードについては「E020 テレビを観る」をご覧ください。

❻ 音声切替
出力する音声（主音声、副音声）を選択します。

❼ テレビ情報
受信中のチャンネルの情報（プリセット番号、チャンネル、放送局名、シークモード、音声など）が表示されます。☞ E020

❽ TV メニューへ
TVメニュー画面を表示します。☞ E022

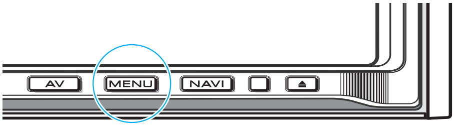
TVメニューで操作する

TVメニュー画面では、TVの受信状態の情報が表示されます。また、TVの各種の操作が行えます。

Before Step

E020 （テレビを映す）

1



MENU を押します。

Complete

❶ （チャンネルアップ）
上のチャンネルを選局します。

❷ 選局情報
現在のシークモードと、受信中のチャンネルが表示されます。

❸ （チャンネルダウン）
下のチャンネルを選局します。

❹ しまう（しまう）
TVメニュー画面を消し、テレビの映像に戻ります。

❺ シークモード
または にタッチしたときのチャンネルの選局方法（シークモード）を切り替えます。
シークモードについては「E020 テレビを観る」をご覧ください。

❻ 音声切替
出力する音声（主音声、副音声）を選択します。

❼ エリア モード
エリアモードをオン/オフします。
エリアモードがオンのときには、現在地の市区町村ごとに登録されているデータに基づいて、プリセットボタンにチャンネルを表示します（エリア別プリセット）。

❽ オート プリセット
電波受信状態の良いチャンネルを探して、8つのプリセットボタンに次々に設定します（オートプリセット）。
8つのプリセットボタンすべてにチャンネルがプリセットされたとき、またはテレビ放送のすべてのチャンネルを一巡したときにオートプリセットは終了します。

❾ プリセットチャンネルリスト
現在記憶されているチャンネルのリストが表示されます。
チャンネルのボタンにタッチすると、そのチャンネルに変わります。

caution

- オートプリセット、エリアモード、マニュアルプリセットのうち、最後の操作による設定がプリセットチャンネルリストに表示されます。
- エリアモードがオンのときには、オートプリセットは行えません。エリアモードをオフにしてからオートプリセットを行ってください。

note

- オートプリセットは、現在受信中のチャンネルから開始されます。
- 地上デジタル放送が開始されると、一部の地域でアナログ放送のチャンネルが変更されるため、エリア別プリセットチャンネルを選局できなくなる場合があります。詳しくは「A010 アナログ放送からデジタル放送への移行について」をご覧ください。
- エリアモードでプリセットボタンにエリア別プリセットチャンネルが表示されていても、電波の受信状態によっては受信できない場合があります。
- テレビを選択しているときにフロントパネルの開閉や角度調整を行うと、フロントパネルが動いている間、音声は一時的に消されます。フロントパネルの動作が終わると、元の音量に戻ります。

tip

- オートプリセットで希望のチャンネルがプリセットされなかったときは、マニュアルでプリセットできます。☞ E023

E 023 チャンネルをマニュアルでプリセットする

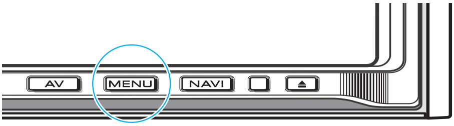
オートプリセット（☞ E022）で登録されなかったチャンネルを手動で登録します。

1

プリセットするチャンネルを映します。

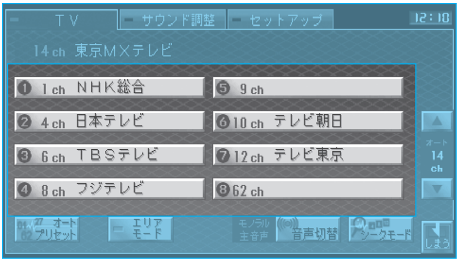
詳しくは「E020 テレビを観る」をご覧ください。

2



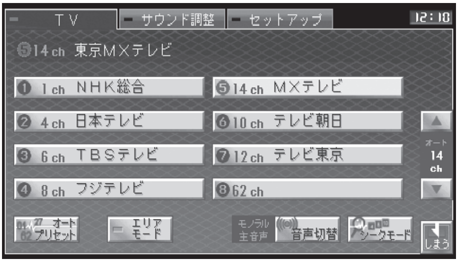
MENU を押します。

3



記憶させるプリセットボタンに約2秒以上タッチします。

Complete



タッチしたプリセットボタンに受信していたチャンネルが登録されます。

note

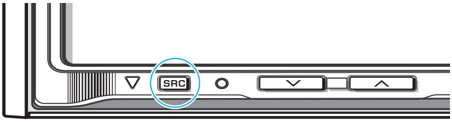
- 現在地によっては、チャンネル名（放送局名）が異なっていたり、表示されない場合があります。
- 地上デジタル放送が開始されると、一部の地域でアナログ放送のチャンネルが変更されるため、エリア別プリセットチャンネルを選局できなくなる場合があります。詳しくは「A010 アナログ放送からデジタル放送への移行について」をご覧ください。
- エリアモードがオンのときにはマニュアルプリセットできません。

E
024

ラジオを聴く

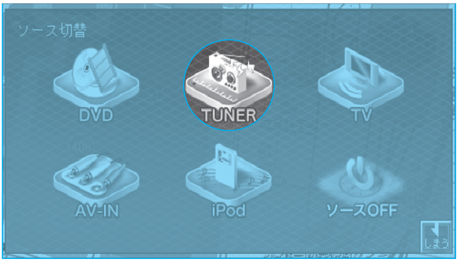
ラジオの基本的な操作について説明します。

1



SRC を押します。

2



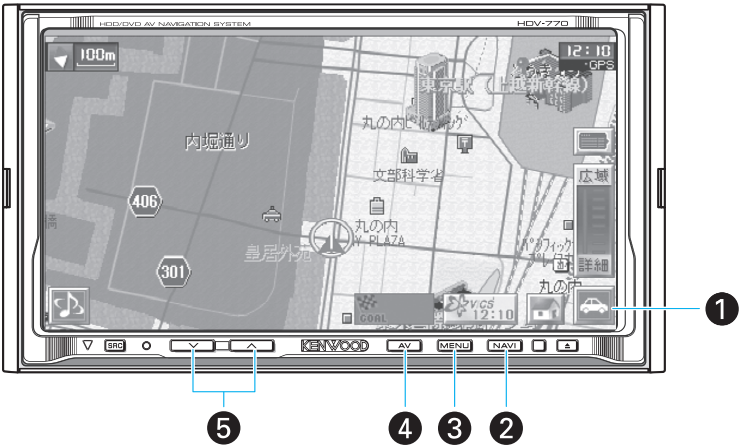
[TUNER]にタッチします。

音声はラジオに切り替わり、TUNERメニュー画面が表示されます。

Complete

note

- NAVI を押すと、画面は現在地図画面に戻ります。この際、音声はラジオのままです。



❶ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

❷ NAVI （ナビキー）
映像をナビの画面に切り替えます。音声はラジオのまま変わりません。

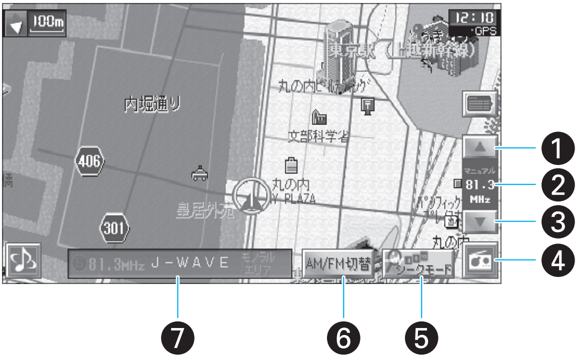
❸ MENU （メニューキー）
ナビメニューを表示します。☞ N010

❹ AV （エーブイキー）
TUNERメニューを表示します。☞ E025

❺ ∨ 、 ∧ （ボリュームキー）
ラジオの音量を調整します。

■ くるくるボタンでの操作

ラジオを選択しているときには、現在地図画面のくるくるボタンでラジオの簡単な操作ができます。



❶ （シークアップ）
上の周波数の放送局を選局します。

❷ 選局情報
現在のシークモードと、受信中の周波数が表示されます。

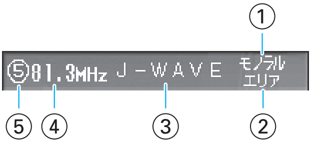
❸ （シークダウン）
下の周波数の放送局を選局します。

❹ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

❺ シークモード
▲ または ▼ にタッチしたときの選局方法（シークモード）を切り替えます。
シークモードについては次ページの表をご覧ください。

❻ AM/FM切替
バンド（FM/AM）を切り替えます。

❼ ラジオ情報
ラジオ情報が次のように表示されます。



① ステレオ/モノラル
② シークモード
③ 放送局名
④ 周波数
⑤ プリセットボタン番号

note

- 本機では次の3種類のシークモードを切り替えることができます。

シークモード	選局動作
オート	▲（シークアップ）または ▼（シークダウン）にタッチするたびに、電波の受信状態の良い放送局を探して受信します。 放送局の周波数がわからないときに便利です。
プリセット	▲（シークアップ）または ▼（シークダウン）にタッチするたびに、TUNERメニュー画面に表示されるプリセットステーションリストのチャンネルを順に受信します。 プリセットステーションリストについては「E025 TUNERメニューで操作する」をご覧ください。
マニュアル	▲（シークアップ）または ▼（シークダウン）にタッチするたびに、周波数を変えて受信します。 電波の受信状態の良くない放送局も受信できます。

- リアでテレビを見ているときに下記の操作を行うと、VICS FMが受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。
  - フロントでラジオを聴いているとき
  - フロントをソースOFFにして車両のアンテナが自動的に格納されたとき
- ラジオを聴いているときにフロントパネルの開閉や角度調整を行うと、フロントパネルが動いている間、音声は一時的に消えます。フロントパネルの動作が終わると、元の音量に戻ります。

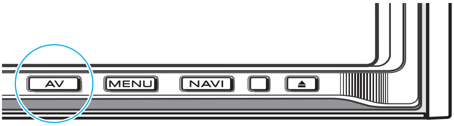
E
025
TUNERメニューで操作する

TUNERメニュー画面では、ラジオの受信状態の情報が表示されます。また、ラジオの各種の操作が行えます。

Before Step

E024 （ラジオを聴く）

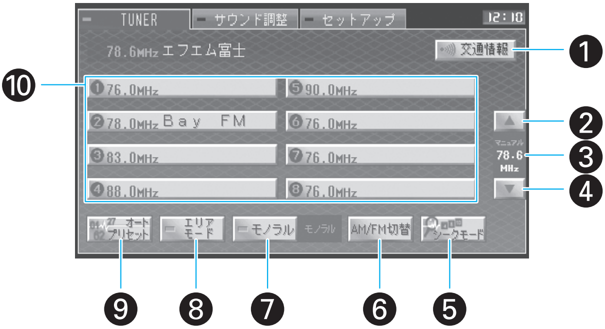
1



AV を押します。

Complete

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix



❶

交通情報を受信します。
もう一度タッチすると、FM/AM放送の受信に戻ります。

❷ （シークアップ）
上の周波数の放送局を選局します。

❸ 選局情報
現在のシークモードと、受信中の周波数が表示されます。

❹ （シークダウン）
下の周波数の放送局を選局します。

❺

または にタッチしたときの選局方法（シークモード）を切り替えます。
シークモードについては「E024 ラジオを聴く」をご覧ください。

❻

バンド（FM/AM）を切り替えます。
プリセットステーションリストも切り替わります。

❼

FM放送をモノラルで受信します。

❽

エリアモードをオン/オフします。
エリアモードがオンのときには、現在地の市区町村ごとに登録されているデータに基づいて、プリセットボタンに放送局を表示します。

❾

電波の受信状態の良い放送局を探して、8つのプリセットボタンに次々に設定します（オートプリセット）。
8つのプリセットボタンすべてにチャンネルがプリセットされたとき、またはラジオ放送の周波数帯を一巡したときにオートプリセットは終了します。

❿ プリセットステーションリスト
現在記憶されている放送局のリストが表示されます。
放送局のボタンにタッチすると、その放送局に変わります。

caution

- オートプリセット、エリアモード、マニュアルプリセットのうち、最後の操作による設定がプリセットチャンネルリストに表示されます。
- エリアモードがオンのときには、オートプリセットは行えません。エリアモードをオフにしてからオートプリセットを行ってください。

note

- オートプリセットは、受信中の放送局から開始されます。
- FM放送とAM放送を別々にプリセットできます。オートプリセットするときは、先に[AM/FM切替]でバンドを選択してください。
- オートプリセットでは受信できなかった放送局をプリセットボタンに設定するときは、マニュアルモードで放送局を選んでプリセットしてください。☞ E026
- エリアモードでプリセットボタンに放送局が表示されていても、電波状態によっては受信できない場合があります。
- 1620kHz以外の周波数の交通情報を受信するときは、周波数を変更してください。☞ S023

tip

- オートプリセットで希望のチャンネルがプリセットされなかったときは、マニュアルでプリセットできます。☞ E026

放送局をマニュアルでプリセットする

オートプリセット（☞ E025）で登録されなかった放送局を手動で登録します。

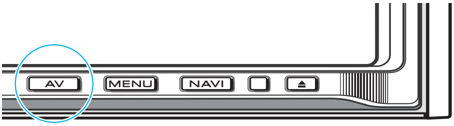
Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

1

プリセットする放送局を受信します。

詳しくは「E024 ラジオを聴く」をご覧ください。

2



AV を押します。

3

記憶させるプリセットボタンに約2秒以上タッチします。

Complete

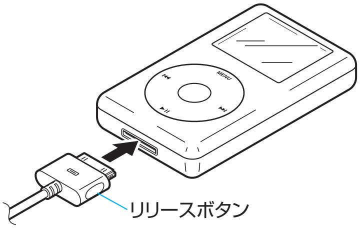
タッチしたプリセットボタンに受信していた放送局が登録されます。

note

- 現在地によっては、放送局名が異なっていたり、表示されない場合があります。
- エリアモードがオンのときにはマニュアルプリセットできません。

iPodを接続する

iPodをプレイするときは、別売品のiPod接続ケーブル（KNA-i770）を使ってiPodを本機に接続します。



正しく接続すると、「ピッピッ」と音が鳴ります。
音が鳴らない場合は、もう一度接続しなおしてください。

iPodを取り外すときは、iPodの画面に接続解除可能であることを示すメッセージが表示されているときに行ってください。

caution

- iPodを取り外すときには、iPod Dockコネクタの両側のリリースボタンをしっかりと押しながら抜いてください。無理に引き抜くと破損の原因になります。
- iPodをiPod接続ケーブル(KNA-i770)に接続する前に、iPodのEQ機能はオフにしてください。iPodのEQ機能をオンにしたままiPod接続ケーブル（KNA-i770）に接続すると、音が歪むことがあります。
- iPodを接続ケーブル（KNA-i770）に接続する前に、iPodに取り付けているヘッドフォンなどのすべての機器を取り外してください。機器を取り付けたままiPod接続ケーブル（KNA-i770）に接続すると、iPodのコントロールができなくなる場合があります。
- iPodを車内に放置しないようにしてください。直射日光や高温などの影響により、iPodが故障する場合があります。
- リピートをオフにすることはできません。

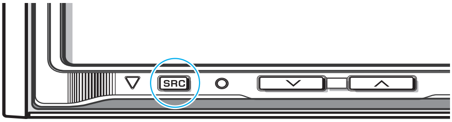
note

- 本機の取り付け時に、iPod接続ケーブル（KNA-i770）は本機に接続しておいてください。
- iPodを本機に接続している間、iPodの画面には「KENWOOD」または「✔」と表示され、iPod側では操作できません。本機の画面で操作してください。
- iPodの画面に表示される接続解除可能のメッセージは、iPodの表示言語の設定によって異なります。
- 操作音がオフに設定されているとき（☞ S023）には、iPodを接続しても「ピッピッ」と音は鳴りません。

iPodを聴く

iPodの基本的な操作について説明します。

1



SRC を押します。

2

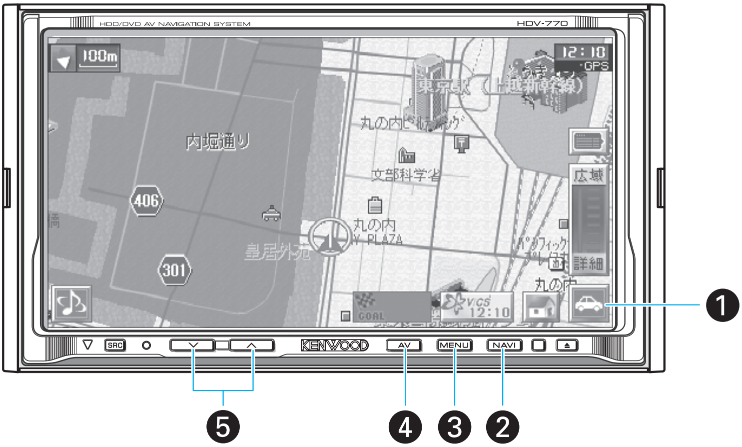
[iPod]にタッチします。

音声はiPodに切り替わり、iPodメニュー画面が表示されます。

Complete

note

- NAVI を押すと、画面は現在地図画面に戻ります。この際、音声は切り替わりません。



❶ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

❷ NAVI（ナビキー）
現在地画面を表示します。音声はiPodのまま変わりません。

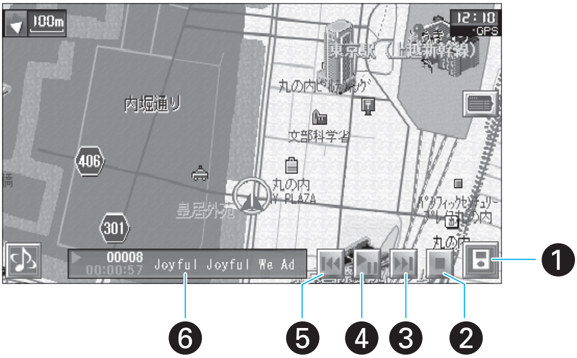
❸ MENU（メニューキー）
ナビメニューを表示します。☞ N010

❹ AV（エーブイキー）
iPodメニューを表示します。☞ E029

❺ ∨、∧（ボリュームキー）
iPodの音量を調整します。

■ くるくるボタンでの操作

iPodを選択しているときには、現在地図画面のくるくるボタンでiPodの簡単な操作ができます。



❶ （くるくるボタン）
簡易操作ボタンを切り替えます。

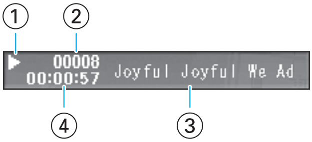
❷ （ストップ）
曲のプレイをストップします。
で再びプレイできます。

❸ （曲アップ）
次の曲（ファイル）からプレイします。

❹ （プレイ/ポーズ）
プレイ/一時停止します。

❺ （曲ダウン）
現在の曲の先頭からプレイします。すぐにもう一度タッチすると、前の曲からプレイします。

❻ iPod情報
iPod情報が次のように表示されます。



① プレイ状態
：プレイ中
：ポーズ中
：レジュームストップ中（ストップした位置からプレイされます）
：ストップ中（先頭の曲からプレイされます）

② 曲番号
③ 曲名
④ プレイ時間

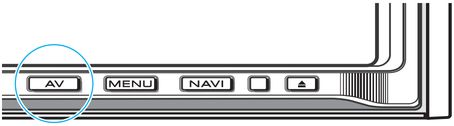
iPodメニューで操作する

iPodメニュー画面では、iPodの再生状態の情報が表示されます。また、iPodの各種の操作が行えます。

Before Step

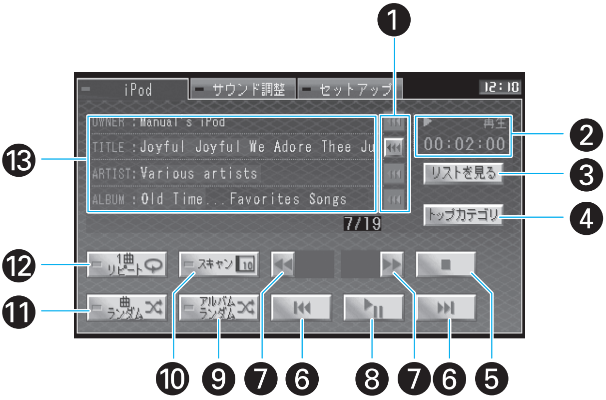
E028 （iPodを聴く）

1



を押します。

Complete



❶ （スクロール）
各項目をスクロールします。
曲名やアルバム名などが長くて表示できないときにタッチできます。

❷ プレイ状態
プレイ状態およびプレイ時間が表示されます。

❸

現在のカテゴリの曲をリストで表示し、選曲/プレイします。☞ E031

❹

iPodのトップカテゴリを表示します。
iPodで操作するのと同様に、カテゴリで曲を絞り込んでプレイできます。☞ E030

❺ （ストップ）
iPodのプレイをストップします。

❻ （曲ダウン）、 （曲アップ）
現在の曲の先頭/前の曲、または次の曲をプレイします。

❼ （早戻し）、 （早送り）
曲を早戻し/早送りします。

❽ （プレイ/ポーズ）
プレイ/一時停止します。

❾

iPod内のアルバムをランダムな順でプレイします（アルバムランダムプレイ）。
タッチするたびに、アルバムランダムプレイのオン/オフが切り替わります。
アルバムランダムプレイがオンのときには、インジケーターが点灯します。

❿

iPod内の曲の先頭部分を10秒間ずつプレイします（曲スキャンプレイ）。
もう一度 にタッチすると、スキャンが解除されてその曲からプレイされます。
曲スキャンプレイ中は、インジケーターが点灯します。

⓫

iPod内の曲をランダムな順でプレイします（曲ランダムプレイ）。
タッチするたびに、曲ランダムプレイのオン/オフが切り替わります。
曲ランダムプレイがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓬

現在の曲を繰り返しプレイします（1曲リピートプレイ）。
タッチするたびに、1曲リピートのオン/オフが切り替わります。
1曲リピートがオンのときには、インジケーターが点灯します。

⓭ **曲情報**
オーナー、曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されます。

カテゴリで選曲する

iPodのトップカテゴリからカテゴリを選択してプレイします。

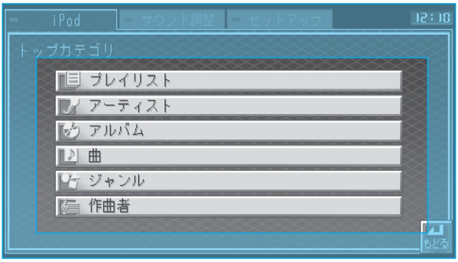
Before Step

E029

1

[トップカテゴリ]にタッチします。

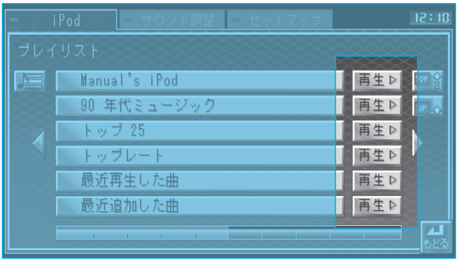
2



以降、iPodでの操作と同様にカテゴリを選択します。

目的のカテゴリが表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチします。
リストの下のスクロールバーにタッチしても、リストをスクロールできます。

3



プレイするカテゴリの [再生▷] にタッチします。

選択したカテゴリ内の先頭の曲からプレイされます。

Complete

note

- 手順3で、[TOP] にタッチするとトップカテゴリにジャンプします。また、[UP] にタッチすると、1階層上のカテゴリリストに移動できます。
- 手順3で、カテゴリのボタンにタッチすると、そのカテゴリ内の曲のリストが表示されます。☞ E031
- [♪] にタッチすると、プレイ中の曲が含まれるページが表示されます。

曲リストで選曲する

現在のカテゴリ内の曲のリストで選曲してプレイします。

Before Step E029

1

[リストを見る]にタッチします。

2

プレイする曲のボタンにタッチします。

目的の曲が表示されないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチしてください。
リストの下のスクロールバーにタッチしても、リストをスクロールできます。

Complete

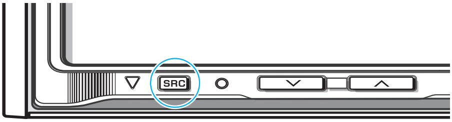
note

- 手順2で、TOP にタッチするとトップカテゴリにジャンプします。また、UP にタッチすると、1階層上のカテゴリリストに移動できます。
- iPodを接続して初めて[リストを見る]にタッチしたときには、トップカテゴリのリストが表示されます。
  2回目以降は、最後に表示したリストが表示されます。
- にタッチすると、プレイ中のファイルが含まれるページが表示されます。
- 曲リストのカテゴリを変えることもできます。E030

外部ビデオの映像を表示する

外部入力に接続したビデオ機器の映像を表示します。

1



SRC を押します。

2

[AV-IN]にタッチします。

映像と音声が外部ビデオに切り替わります。

Complete

note

- NAVI を押すと、画面は現在地図画面に戻ります。この際、音声は切り替わりません。

外部ビデオの映像を表示する

❶ NAVI（ナビキー）
映像をナビの画面に切り替えます。
音声は変わりません。

❷ ∨、∧（ボリュームキー）
ビデオの音量を調整します。

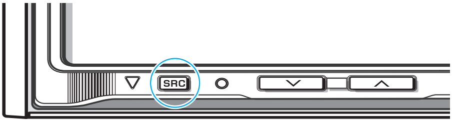
note

- 外部ビデオソースの映像を映すためには、外部入力選択を外部ビデオ機器（VIDEO）に設定しておいてください。
☞ S023
- 本機からは外部ビデオ機器を操作できません。ビデオ機器側で操作してください。
- 走行中は、外部ビデオの映像は映りません。

外部オーディオの音声を出力する

外部入力に接続されたオーディオ機器の音声を出力します。

1



SRC を押します。

2

[AV-IN]にタッチします。

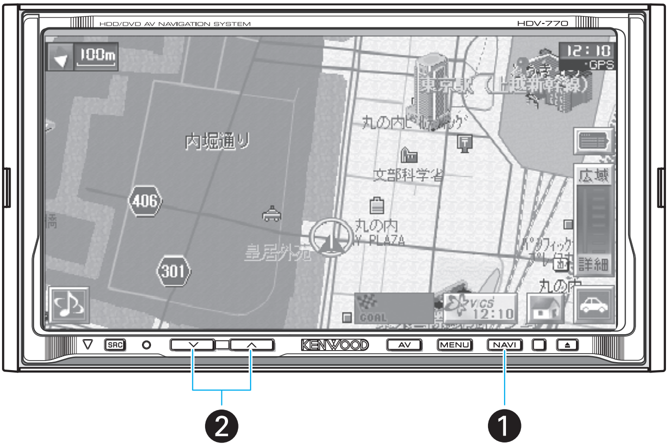
音声が外部オーディオに切り替わります。

Complete

note

- 音声が外部オーディオに切り替わると同時に、画面には壁紙が表示されます。NAVI を押すと、画面は現在地図画面に戻ります。この際、音声は切り替わりません。

外部オーディオの音声を出力する



❶ NAVI（ナビキー）
映像をナビの画面に切り替えます。
音声は切り替わりません。

❷ ∨、∧（ボリュームキー）
オーディオの音量を調整します。

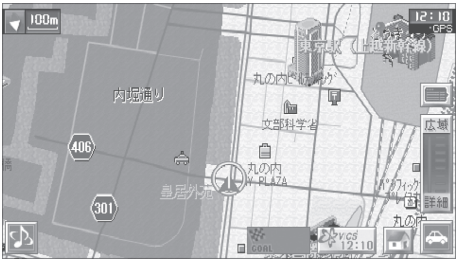
note

- 外部オーディオソースをプレイするためには、外部入力選択を外部オーディオ機器（AUX）に設定しておいてください。
☞ S023
- 本機からは外部オーディオ機器を操作できません。オーディオ機器側で操作してください。

リアビューカメラの映像を表示する

バック時にリアビューカメラ（別売品）の画像を映すことができます。

1



車のセレクターをリバースにします。

Complete

caution

- リアビューカメラ（別売品）の映像は、あくまで後方確認の補助として使用し、実際に目視して運転してください。

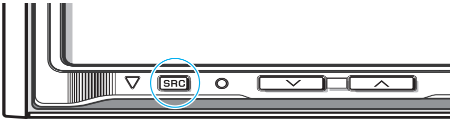
note

- 画像が表示されない場合は、バックセンサーとリアビューカメラ（別売品）の接続を確認してください。
- 車のセレクタをリバースにすると、ナビやオーディオの音量が一時的に小さくなるように設定することもできます。
☞ S023

リアモニターで映像を観る

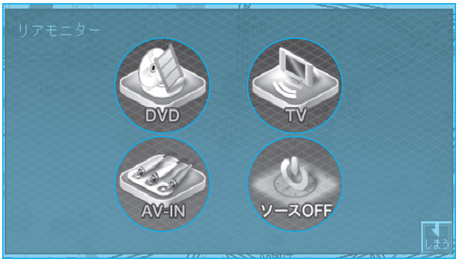
別売品のリアモニターが接続されている場合には、リアモニターのAVソースを選択できます。

1



約2秒間以上 SRC を押します。

2



プレイするソースのボタンにタッチします。

Complete

note

- リアモニターのご使用前に、リアモニターの設定をオンにしておいてください。☞ S023
- リアモニターの使用時には、リアのAVソースの操作ボタンもくるくるボタンに表示されます。このため、切り替わるソースと順番がフロントモニターだけを使用している場合と異なります。目的のボタンが表示されるまで、くるくるボタンに何回かタッチしてください。
- ナビ、ラジオ、およびiPodの画面や音声は、リアモニターに出力できません。
- 選択したソースの音声は、リアモニターのスピーカーから出力してください。
- リアでテレビを見ているときに下記の操作を行うと、VICS FMが受信できなくなったり、感度が悪くなる場合があります。
  - フロントでラジオを聴いているとき
  - フロントをソースOFFにして車両のアンテナが自動的に格納されたとき

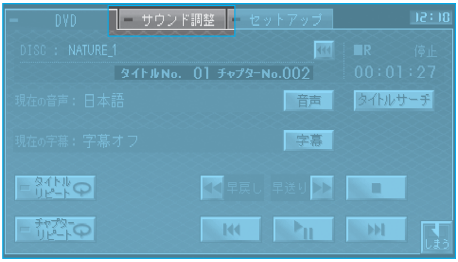
S
001

サウンド調整メニューを表示する

サウンドの各種の調整を行うサウンド調整メニューを表示します。

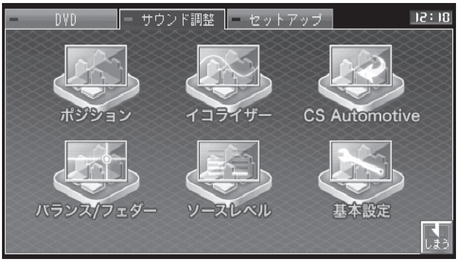
Before Step

1



[サウンド調整]にタッチします。

Complete



サウンド調整メニュー画面が表示されます。

サウンド調整メニューに表示されるボタンは次のとおりです。

ボタン	説明	
	オーディオシステムの構成を設定します。	S002
	リスニングポジションを設定します。	S003
	音楽のジャンルに合わせた音質を設定します。	S004
	サラウンドと音場を設定します。	S005
	左右および前後の音量バランスを調整します。	S007
	AVソースごとの音量の違いを調整します。	S008

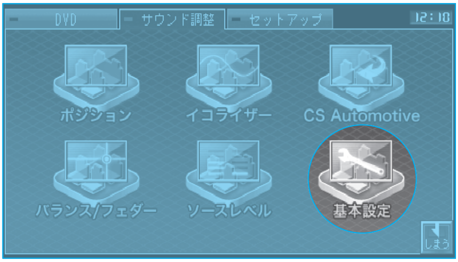
オーディオ構成を設定する

最適な音場を作り出すために、オーディオシステムの構成を設定します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

1



[基本設定]にタッチします。

2

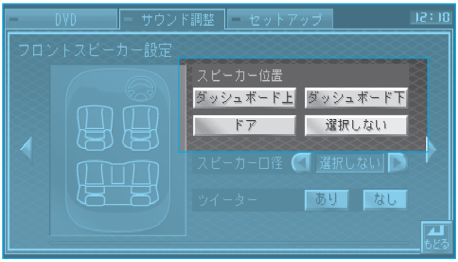
車種のボタンにタッチします。

3

▷ にタッチします。

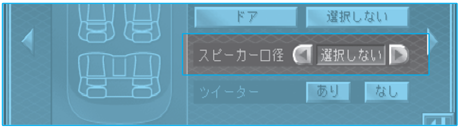
Next page

4



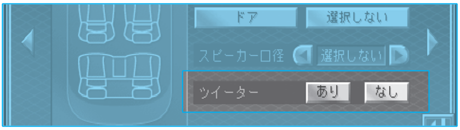
フロントスピーカー位置のボタンにタッチします。

5



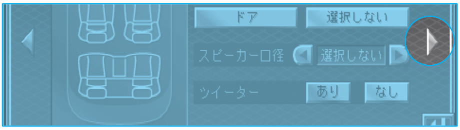
◀ または ▶ にタッチして、フロントスピーカーの口径を選択します。

6



[あり]または[なし]にタッチして、ツイーターの有無を選択します。

7



▶にタッチします。

Next page

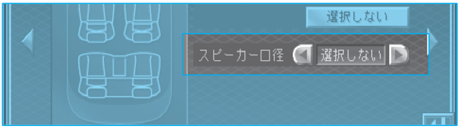
オーディオ構成を設定する

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

8

リアスピーカー位置のボタンにタッチします。

9



◀ または ▶ にタッチして、リアスピーカーの口径を選択します。

10

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- オーディオ構成を変更すると、SRS WOWの設定は自動的に「USER」に変わります。☞ S005
- 手順2で、自分の車種に一致するものがない場合は、似ている車種を選択してください（例：クーペ→[セダン]など）。
- 手順5および9で、スピーカーの口径がわからない場合は「選択しない」を選択してください。

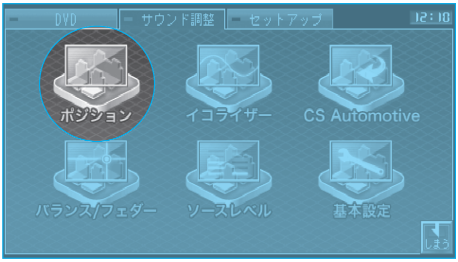
S
003

ポジションを設定する

リスニングポジションを設定します。

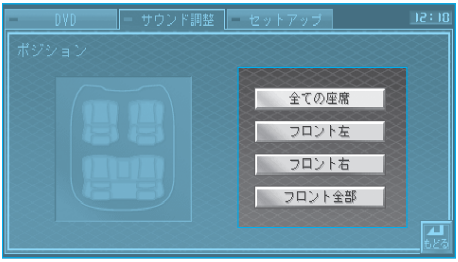
Before Step

1



[ポジション]にタッチします。

2



リスニングポジションのボタンにタッチします。

3

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- ソースOFFの場合は、設定できません。

イコライザーを設定する

音楽のジャンルに合わせて音質を設定します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

1

[イコライザー]にタッチします。

2

ジャンルのボタンにタッチします。

3

[もどる]にタッチします。

Complete

設定できるジャンルは次のとおりです。

ボタン	説明
NATURAL	自然でフラットなサウンドを再現します。
ROCK	スピーディーで力強いアタック音を再現します。
POPS	中高域をメインにしたリズミカルな音を再現します。
EASY	中高域をベースにした味わいの深いサウンドを再現します。
JAZZ	ウッドベースの音階やボーカルの質感を鮮明に再現します。
FLAT	トーンカーブをフラットにして、原音のままに出力します。

note

- ソースOFFの場合は、設定できません。
- イコライザーは、AVソースごとに個別に設定できます。設定を始める前に設定するAVソースを選択してください。なお、設定するAVソース名は画面（手順2の画面など）に表示されます。

サラウンドと音場を選択する

サラウンドと音場を設定します。

Before Step

→

1

[CS Automotive]にタッチします。

2

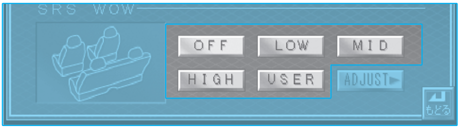
◀ または ▶ にタッチして、SRS Circle Surround Ⅱの種類を選択します。

3

◀ または ▶ にタッチして、MIX to Rearのレベルを選択します。

Next page

4



[OFF]～[USER]にタッチして、SRS WOW音場を選択します。

5

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- Circle Surround Ⅱは、マルチチャンネルサラウンドの音場を作る機能です。
  MIX to Rearは、フロントスピーカーの音をリアスピーカーからも出す機能です。
  SRS WOWは、立体的な音場や迫力のある低音を作る機能です。
  詳しくは、「A015 AV用語集」をご覧ください。
- SRS Circle Surround ⅡおよびMIX to Rearは、AVソースごとに個別に設定できます。設定を始める前に設定するAVソースを選択してください。なお、設定するAVソース名は画面（手順2の画面など）に表示されます。
- SRS Circle Surround Ⅱの設定がオフのときには、「MIX to Rear」は設定できません。
- SRS Circle Surround Ⅱ WOWのプリセット値は次のとおりです。

プリセット	FOCUS	TruBass	SRS 3D
[OFF]	OFF	OFF	OFF
[LOW]	3	2	1
[MID]	6	3	2
[HIGH]	8	4	4
[USER]	「S006 きめ細かく音場を調整する」での設定		

- ソースOFFの場合は、設定できません。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

きめ細かく音場を調整する

きめ細かくSRS WOWの音場を調整します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step S005

1

[ADJUST]にタッチします。

2

◀ または ▶ にタッチして、各項目のレベルを調整します。

3

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- SRS 3Dは、立体的な音場を作ります。
  FOCUSは、フロントスピーカーからの音像を上に移動します。
  TruBassは、重低音を再現します。
  詳しくは、「A015 AV用語集」をご覧ください。
- 上記の操作で音場を調整すると、SRS WOWの設定は自動的に[USER]に変わります。
- ソースがラジオまたはテレビの場合、SRS 3Dは設定できません。
- SRS Circle Surround Ⅱの設定がオフのときは、SRS 3D（リア）とFOCUS（リア）は設定できません。
- フロントスピーカーの位置やツイーターの有無設定を変更すると、FOCUS（フロント）の値が変わることがあります。
- リアスピーカーの位置設定を変更すると、FOCUS（リア）の値が変わることがあります。
- スピーカーの口径の設定を変更すると、TruBassの値が変わることがあります。
- ソースOFFの場合は、設定できません。

バランスを調整する

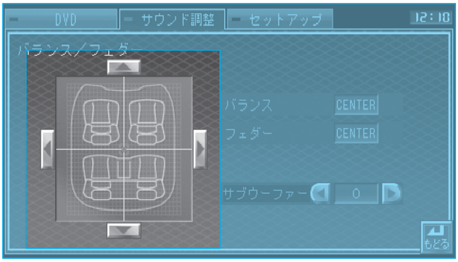
左右および前後の音量バランスを調整します。また、サブウーファーのレベルも調整できます。

Before Step

1

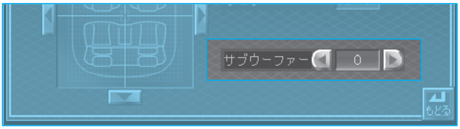
[バランス/フェダー]にタッチします。

2



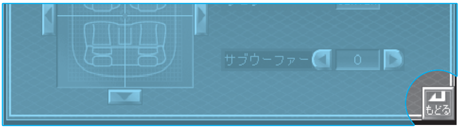
、 、 、 にタッチして、左右および前後の音量バランスを調整します。

3



または にタッチして、サブウーファーのレベルを設定します。

4



[もどる]にタッチします。

Complete

note

- ソースOFFの場合は、設定できません。

ソースごとの音量バランスを設定する

AVソースごとの音量の違いを調整します。音量の基準はCDソースです。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

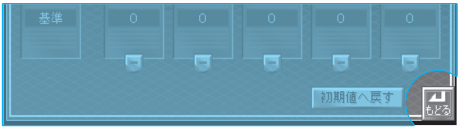
1

[ソースレベル]にタッチします。

2

各ソースの ＋ または － にタッチして、CDソースとの音量の差を調整します。

3



[もどる]にタッチします。

Complete

note

- [初期値へ戻す]にタッチすると、全ソースの設定を "0" に戻せます。
- AV-INソースのボリュームのレベルの設定はできません。常にCDソースと同じ音量レベルとなります。
- ソースOFFの場合は、設定できません。

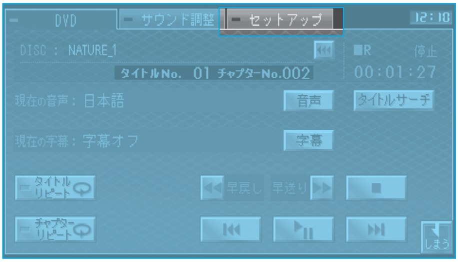
S 009 セットアップメニューを表示する

本機の全般的な設定を行うセットアップメニューを表示します。

Before Step

AV （DVDのみ） → MENU

1



[セットアップ]にタッチします。

Complete

セットアップメニュー画面が表示されます。

セットアップメニューに表示されるボタンは次のとおりです。

ボタン	説明	
	画質の設定やタッチ位置の認識補正、画像の表示位置設定などを行います。	S010 〜 S012
	車両情報の設定や接続状態の確認などを行います。	S013 〜 S017
	音声サポートの口調を設定します。	S018
	DVDやCDに関する各種の設定を行います。	S019 〜 S022
	システムの動作に関する各種の設定を行います。	S023 〜 S026
	本機を使うための基本的な設定を行います。	「かんたんナビブック」を参照してください。

S
010

画質を調整する

DVD/テレビ/JPEG/MPEGおよびナビの画質と画面モードを調整します。

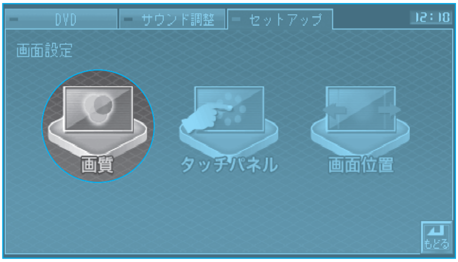
Before Step

MENU → セットアップ

1

[画面設定]にタッチします。

2



[画質]にタッチします。

3

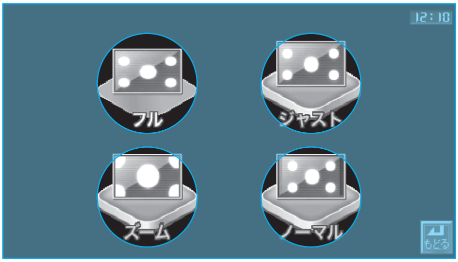
◀ または ▶ にタッチして、各項目を調整します。

Next page

4

[モード]にタッチします。

5



画面モードのボタンにタッチします。

6

[もどる]にタッチします。

Complete

設定できる画質は次のとおりです。

項目	説明
明るさ	明るさを調整します。 ◀にタッチすると暗く、▶にタッチすると明るくなります。
色の濃さ	色の濃淡を調整します。 ◀にタッチすると淡く、▶にタッチすると濃くなります。
色合い	色相を調整します。 ◀にタッチすると緑が強くなり、▶にタッチすると赤が強くなります。
コントラスト	コントラストを調整します。 ◀にタッチするとコントラストが弱くなり、▶にタッチするとコントラストが強くなります。
黒レベル	黒のレベルを調整します。 ◀にタッチすると黒が濃くなり、▶にタッチすると黒が淡くなります。

画質を調整する

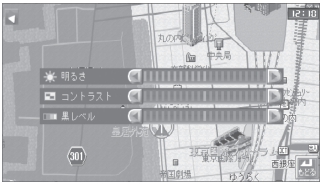
Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

設定できる画面モードは次のとおりです。

ボタン	説明
	映像を横方向に一定の比率で拡大して、画面にピッタリと合わせます。 映像ソースによっては横長に見える場合があります。
	画面の中心から映像の横拡大率を徐々に大きくして、画面にピッタリと合わせます。 映像ソースによっては、左右に不自然に伸びて見える場合があります。
	映像を縦横ともに一定の比率で拡大して、画面に横方向をピッタリと合わせます。 映像ソースによっては、上下が少し切れる場合があります。
	映像の縦方向を画面にピッタリと合わせます。 映像によっては、左右に空白ができる場合があります。

note

- テレビ、DVD、外部ビデオなど、映像ソースごとに調整できます。
- ナビモード時に上記の操作を行うと、次の画質調整画面が表示されます。
「色の濃さ」と「色合い」はナビモードでは設定できません。



- お買い上げ時やメニュー画面表示中は「フル」に設定されています。
- ナビモードでは、画面モードは常に「フル」に固定されます。

S
011

タッチ位置を補正する

画面にタッチして認識する位置を補正します。

Before Step

→

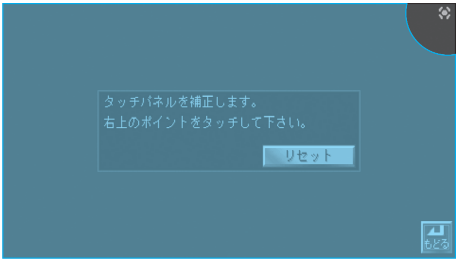
1

[画面設定]にタッチします。

2

[タッチパネル]にタッチします。

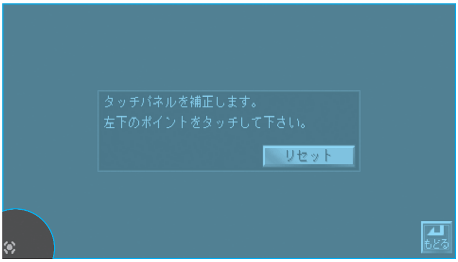
3



右上のマーク にタッチします。

Next page

4



左下のマーク にタッチします。

Complete

note

- タッチ位置の補正は、画面のボタンなどに正しくタッチしたのに認識されないときなどに行ってください。
- 正確なタッチ位置を指定するために、できるだけの中心にタッチしてください。
- 手順3または4で[リセット]にタッチすると、お買い上げ時の状態に戻ります。
- 手順3または4で[もどる]にタッチすると、タッチ位置の認識補正を中止できます。
- MENU を約2秒間以上押し続けても、タッチ位置の補正が行えます。

S 012 画面の位置を調整する

地図や映像などの表示位置を調整します。

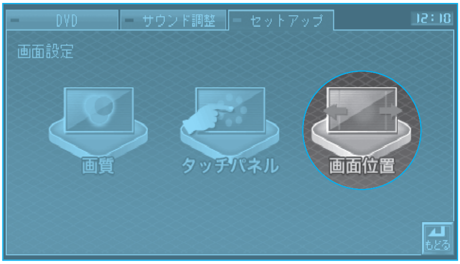
Before Step

MENU → セットアップ

1

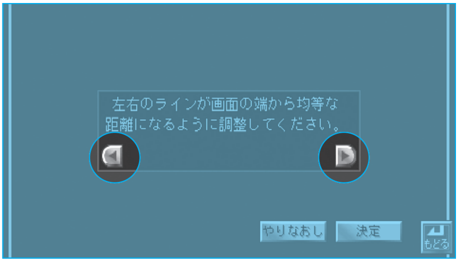
[画面設定]にタッチします。

2



[画面位置]にタッチします。

3



◀ または ▶ にタッチして、位置を調整します。

Next page

4

[決定]にタッチします。

Complete

note

- 手順3で[もどる]にタッチすると、位置調整を中止して手順2へ戻ります。
- 手順3では、左右の縦線が画面の枠から等間隔になるように調整してください。
- 手順4では、[決定]にタッチする前であれば、[やりなおし]にタッチして調整前の状態に戻せます。

S
013

ナビ機能を設定する

ナビの機能を設定します。

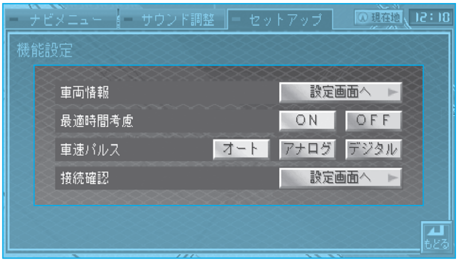
Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

1

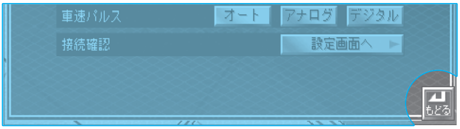
[ナビ機能設定]にタッチします。

2



各項目を設定します。

3



[もどる]にタッチします。

Complete

ナビ機能を設定する

設定する機能は次のとおりです。

項目	選択肢	説明	
車両情報		車両の種別を設定します。	S014
最適時間考慮	ON*	VICS渋滞情報を考慮したルート探索を行います。	—
	OFF	考慮しません。	—
車速パルス	オート*	車速パルスの方式を設定します。 通常は「オート」を選択してください。	—
	アナログ		
	デジタル		
接続確認		各種ケーブルの接続状態を表示します。 また、車速パルスの学習のリセットや、現在地を補正します。	S015 〜 S017

*はお買い上げ時の設定です。

note

- 車速パルスの種類（オート、アナログ、デジタル）の設定を変更すると、パルス学習はリセットされます。

S
014

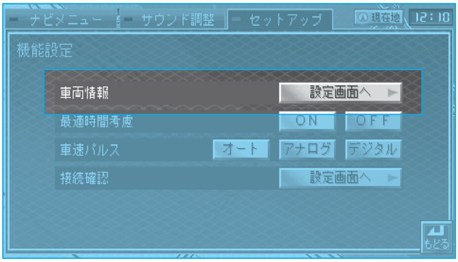
車両情報を設定する

車両情報（車両種別）を設定します。

Before Step

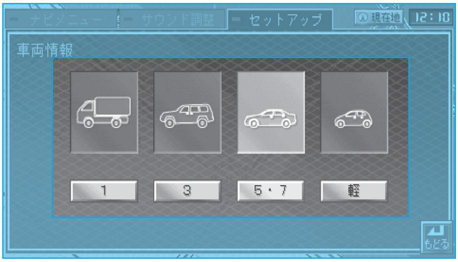
S013

1



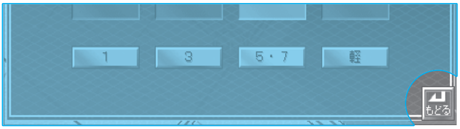
「車両情報」の[設定画面へ]にタッチします。

2



車両種別のボタンにタッチします。

3



[もどる]にタッチします。

Complete

設定できる車両種別は次のとおりです。

ボタン	説明
1	大型貨物自動車
3	普通乗用自動車
5・7	小型乗用自動車
軽	軽自動車

車両情報を設定する

note

- 車種の設定は、有料道路（高速道路）の通行料金の計算に利用されます。
- 1ナンバーを選択した場合は、中型車の料金が案内されます。

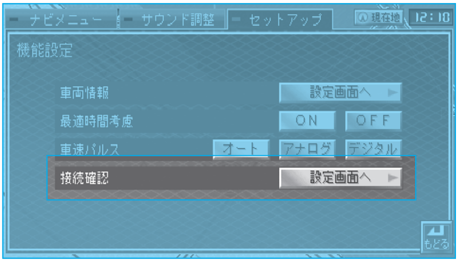
接続状態を確認する

本機の各種のケーブルの接続状態を表示します。

Before Step

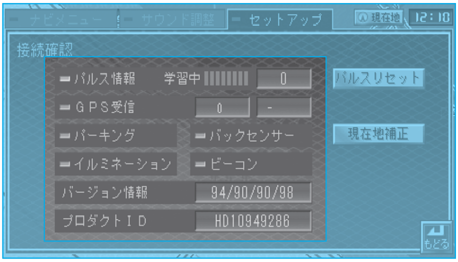
S013

1



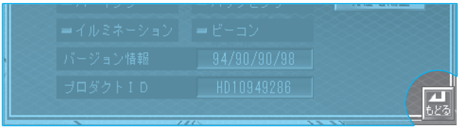
「接続確認」の[設定画面へ]にタッチします。

2



接続を確認します。

3



[もどる]にタッチします。

Complete

表示される項目は次のとおりです。

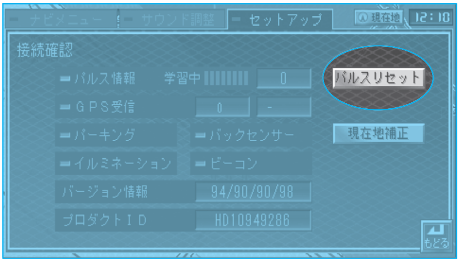
項目	説明
パルス学習	パルス学習の状態が表示されます。 「学習中」と表示されている場合は、本機取り付け直後またはパルスリセット後のパルス学習がまだ完了していない状態であることを示します。
GPS受信	受信中のGPS衛星の数と測位レベル（2D/3D）が表示されます。 「2D測位」と表示されている場合は、受信できるGPS衛星の数が少ないか、GPS衛星の配置が悪いため、「3D測位」ができない状態であることを示します。
パーキング、バックセンサー、イルミネーション、ビーコン	パーキング検出コード、リバース検出コード、イルミネーションの各ケーブル、および別売品の電源・光ビーコンVICSユニット（VF-M77）が正しく接続されて動作しているときに、橙色のインジケーターが点灯します。
バージョン情報、プロダクトID	バージョン情報やプロダクトIDが表示されます。

S016 パルス学習をリセットする

タイヤを交換したときなどに、車速パルスの学習をリセットします。

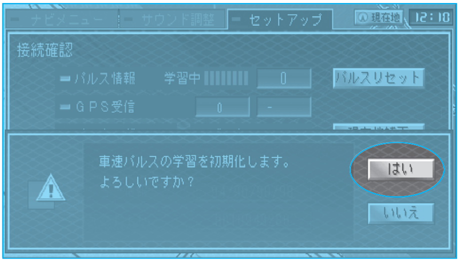
Before Step S015

1



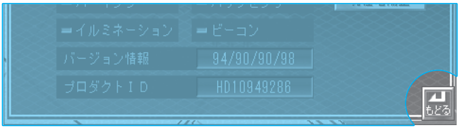
[パルスリセット]にタッチします。

2



[はい]にタッチします。

3



[もどる]にタッチします。

Complete

note

- 本機では、車速パルスと走行距離の関係を学習することによって、自車位置の測位を最適化しています。
- 通常は、車速パルス数をリセットする必要はありません。タイヤを交換したときなどに行ってください。
- 車速パルスをリセットすると、車速パルスの学習が完了するまでの間、自車位置がずれる場合があります。

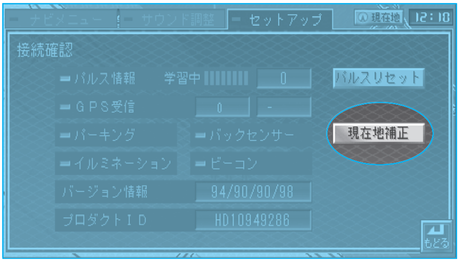
現在地を補正する

GPS衛星からの電波を受信できないときに、地図上の自車マークの位置を実際の位置に合わせます。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step S015

1



[現在地補正]にタッチします。

2

検索する方法のボタンにタッチして、現在地を地点検索します。

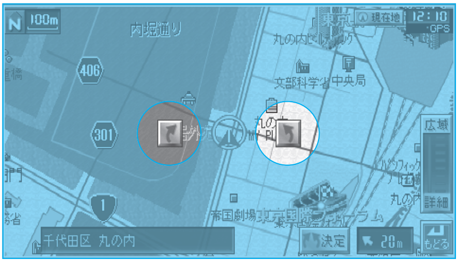
地図 ☞ N020
住所 ☞ N014
でんわ ☞ N015 N016
経度・緯度 ☞ N017

3

[決定]にタッチします。

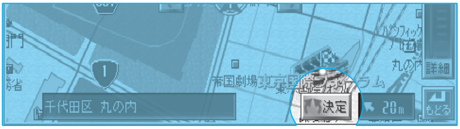
Next page

4



または にタッチして、自車の向きを設定します。

5



[決定]にタッチします。

Complete

note

- GPS衛星からの電波を受信して測位できるようになると、ここでの補正は無効になり、GPSでの測位位置が現在地となります。
- マップマッチングによって自車位置が変わることがあります。

音声サポートの口調などを設定する

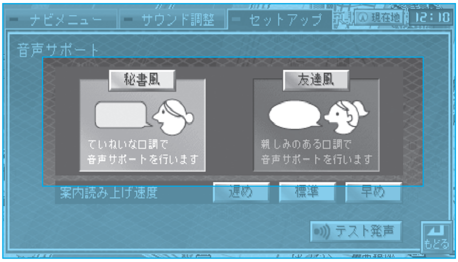
画面が切り替わったときのガイダンス（音声サポート）の口調や速さを設定します。

Before Step

1

[音声サポート]にタッチします。

2



口調のボタンにタッチして、口調を選択します。

3

「案内読み上げ速度」のボタンにタッチして、スピードを設定します。

Next page

4

[テスト発声]にタッチして、アナウンスの設定を確認します。

5

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- ここでの設定はボイスアドバイザ（S023）の音声に対してのみ有効で、ルート案内やメモリー地点に設定したサウンドの音声には影響しません。
- お買い上げ時には、口調は「秘書風」、早さは「普通」に設定されています。

DVDやCDの機能を設定する

DVDやCDに関する機能を設定します。

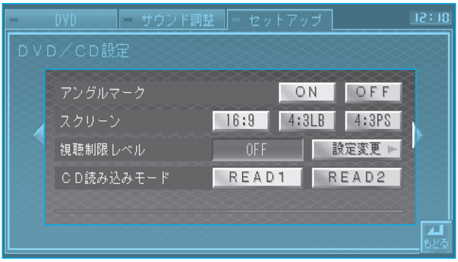
Before Step

MENU → セットアップ

1

[DVD/CD設定]にタッチします。

2



各項目を設定します。

3

[もどる]にタッチします。

Complete

設定する機能は次のとおりです。

項目	選択肢	説明	
音声言語変更		DVDの音声の優先言語を設定します。	S020
字幕言語変更		DVDの字幕の優先言語を設定します。	S020
メニュー言語変更		DVDのディスクメニューの優先言語を設定します。	S020
アングルマーク	ON*	アングル切り替えが可能なシーンでアングルマークを表示します。	—
	OFF	表示しません。	
スクリーン	16:9*	通常、この設定でお使いください。	—
	4:3LB	ワイド版の映像をレターボックス(LB)方式で表示します。	
	4:3PS	ワイド版の映像をパン&スキャン(PS)方式で表示します。	
視聴制限レベル		子供に有害なコンテンツの視聴制限を設定/解除します。	S021
CD読み込みモード	READ1*	音楽CDとオーディオファイル等のデータディスクを自動的に識別します。	—
	READ2	強制的に音楽CDとみなします。	

*はお買い上げ時の設定です。

caution

- 本機にディスクが入っているときには、DVD/CD設定は行えません。

note

- 「スクリーン」の設定は、本機とオプションのリアモニターで共通です。
- 「CD読み込みモード」は、通常は[READ1]でお使いください。音楽CDが正常に認識されないときのみ[READ2]に設定してください。
- 詳しくは「A015 AV用語集」をご覧ください。

DVDの優先言語を設定する

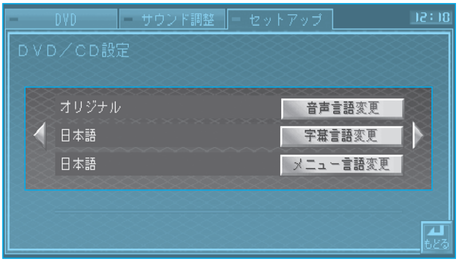
DVDの音声、字幕、およびメニューの優先言語を設定します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step

S019

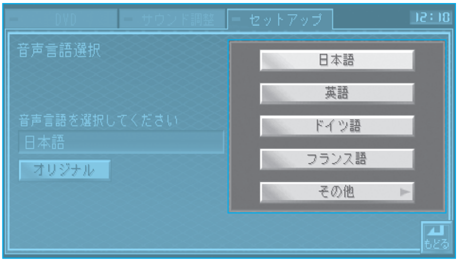
1



[音声言語変更]、[字幕言語変更]、または[メニュー言語変更]にタッチします。

[音声言語変更]、[字幕言語変更]、または[メニュー言語変更]が表示されていないときは、表示されるまで ◀ または ▶ にタッチしてください。

2



使用する言語のボタンにタッチします。

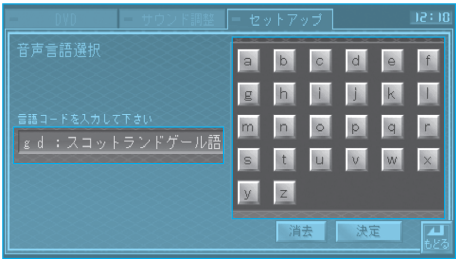
目的の言語のボタンが表示されていないときは[その他]にタッチします（→手順4へ）。

3

[もどる]にタッチします。

Next page

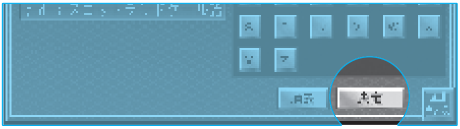
4



使用する言語の言語コード（2文字）を入力します。

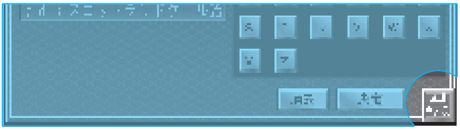
言語コードは「A008 DVDの言語コード」をご覧ください。

5



[決定]にタッチします。

6



[もどる]にタッチします。

Complete

note

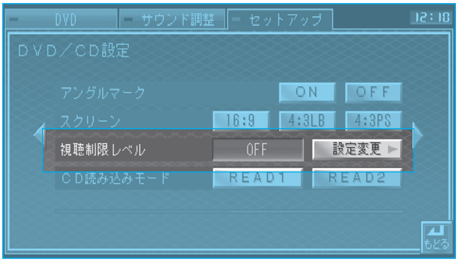
- ここで設定した言語をDVDのプレイ時に変更することもできます。☞ E008
- [オリジナル]は、音声言語でのみ選択できます。
- 設定した優先言語がプレイするDVDに収録されていない場合は、DVDに収録されている言語になります。

DVDの視聴制限レベルを設定/変更する

子供に見せたくないディスクやシーンを視聴制限レベル（パレンタルレベル）で制限します。

Before Step S019

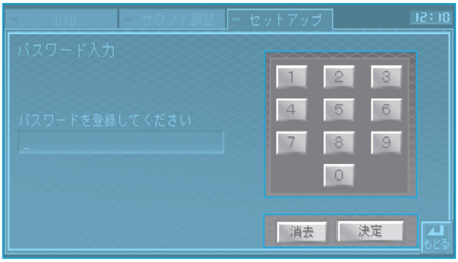
1



「視聴制限レベル」の[設定変更]にタッチします。

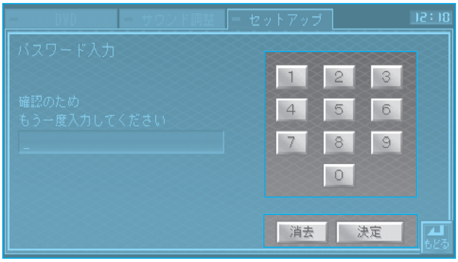
「視聴制限レベル」が表示されていないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチしてください。

2



4桁の暗証番号（パスワード）を入力し、[決定]にタッチします。

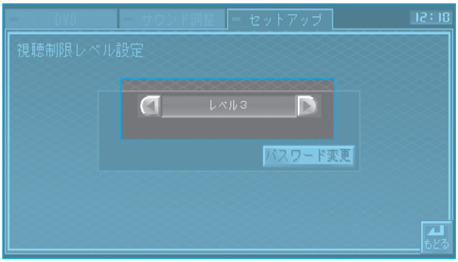
3



手順2と同じ暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

Next page

4



または にタッチして、視聴制限レベルを選択します。

5

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- 暗証番号(パスワード)は忘れないようにメモしておいてください。
- 本機をリセットすると、設定した視聴制限レベルと暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。
- 視聴制限レベルの変更時には手順3は不要です。
- 視聴制限レベルは8段階あり、数字が大きいほど、視聴制限レベルが高くなります。[OFF]に設定すると、視聴制限は解除されます。
- ディスクによっては、設定した視聴制限レベルよりも高いパレンタルレベルが設定されているシーンになると、暗証番号の入力が要求される場合があります。暗証番号を入力すると、プレイが再開されます。

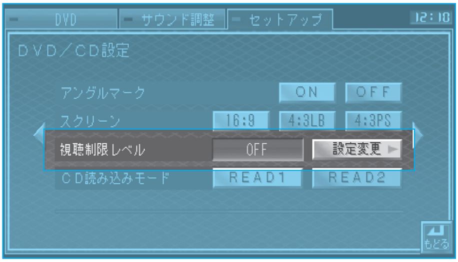
暗証番号を変更する

視聴制限レベルを変更/解除するための暗証番号(パスワード)を変更します。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

Before Step S019

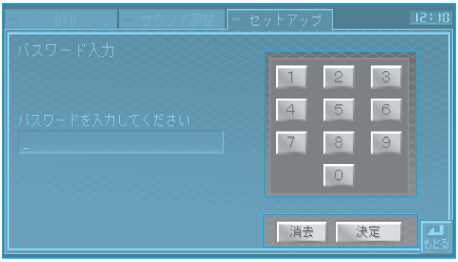
1



「視聴制限レベル」の[設定変更]にタッチします。

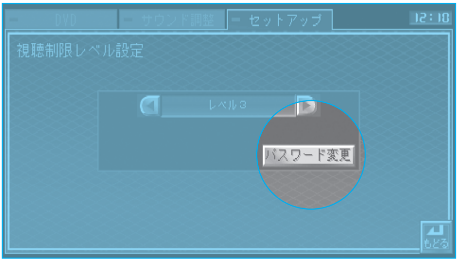
「視聴制限レベル」が表示されていないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチしてください。

2



4桁の暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

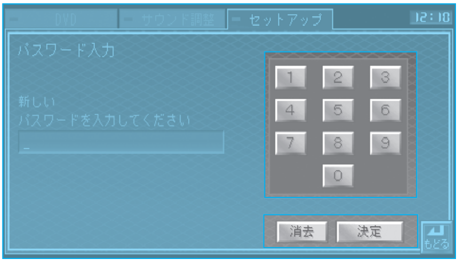
3



[パスワード変更]にタッチします。

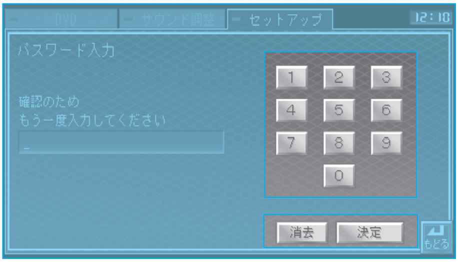
Next page

4



4桁の暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

5



手順4と同じ暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

6

[もどる]にタッチします。

Complete

note

- 暗証番号は忘れないようにメモしておいてください。
- 本機をリセットすると、設定した視聴制限レベルと暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

システムの詳細を設定する

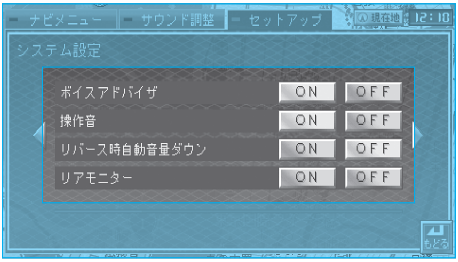
本機のシステム構成やナビとAVの関係等を設定します。

Before Step

1

[システム設定]にタッチします。

2



各項目を設定します。

3

[もどる]にタッチします。

Complete

設定する機能は次のとおりです。

項目	選択肢	説明	
ボイスアドバイザ	ON*	メニュー画面や機能画面に切り替わったときに操作などを音声で案内します。	—
	OFF	案内しません。	—
操作音	ON*	操作時にピッと音を出します。	—
	OFF	音を出しません。	—
リバース時 自動音量ダウン	ON	車のシフトをリバースにすると、ナビとオーディオの音量を一時的に小さくします。	—
	OFF*	音量を小さくしません。	—
リアモニター	ON OFF*	リアモニターを接続して使用するときに"ON"に設定します。	—
外部入力選択	VIDEO*	外部入力にビデオ機器を接続しているときに選択します。	—
	AUX	外部入力にオーディオ機器を接続しているときに選択します。"AUX"に設定すると、映像入力端子に映像が入力されても表示されません。	—
リアビューカメラ	ON OFF*	リアビューカメラを接続して使用するときに"ON"に設定します。	—
オーディオ画面 へのナビ表示割込	交差点案内＋ ビーコン	オーディオ画面に、交差点案内やVICS情報（ビーコン）を割り込み表示します。	—
	交差点案内 のみ	オーディオ画面に、交差点案内のみを割り込み表示します。	—
	割込なし*	割り込み表示しません。	—
ナビ音声割り込み	ON*	AVソースの音声にナビのルート案内の音声を割り込みます。	—
	OFF	音声割り込みしません。	—
ナビ音声時 オーディオ音量 ダウン	全スピーカー	ナビの音声案内時に、全スピーカーのAVソースの音量を一時的に小さくします。	—
	フロント スピーカー	ナビの音声案内時に、フロントスピーカーのAVソースの音量を一時的に小さくします。	—
	OFF*	小さくしません。	—
ナビ音量		ナビの音量を設定します。	—
セキュリティ コード設定	設定	セキュリティコードを設定します。	S024～
	解除*	セキュリティコードを解除します。	S025
セキュリティ インジケーター	ON	電源オフ時にセキュリティインジケーターが点滅します。	—
	OFF*	点滅しません。	—
交通情報 受信局選択	522kHz 1620kHz* 1629kHz	交通情報を受信する周波数を選択します。	—

*はお買い上げ時の設定です。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

caution

- ナビの案内画面が割り込み表示されているときにAVソースの画面を操作するときは、必ず[しまう]でナビの案内画面の割り込み画面を閉じてから操作してください。
  ナビの案内画面の割り込み画面を閉じる前に割り込み画面以外の操作をすると、元のAVソースの画面に戻れなくなります。

note

- 「リアモニター」を"ON"に設定すると、くるくるボタンでリアのAVソースの操作ボタンも表示できるようになります。
  ただし、フロントのソースとリアのソースの種類によって、切り替わる順序が異なります。目的のボタンが表示されるまで、くるくるボタンに何回かタッチしてください。
- 「オーディオ画面へのナビ表示割込」が[交差点案内＋ビーコン]または[交差点案内のみ]に設定されていないと、AVソースの映像を表示しているとき、ガイドポイントに近づいてもナビのルート案内の画面は表示されません。お買い上げ時には[割込なし]に設定されています。
- 「ナビ音声割り込み」を[OFF]に設定すると、AVソースの音声をプレイしているときでもナビのルート案内はアナウンスされません。

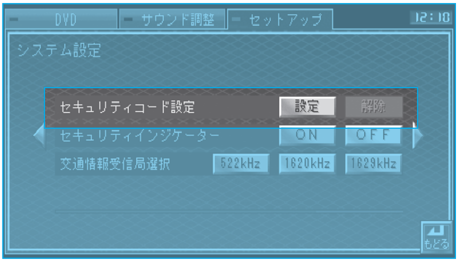
セキュリティコードを設定する

セキュリティコード（暗証番号）を設定して、盗難を抑制します。

Before Step

S023

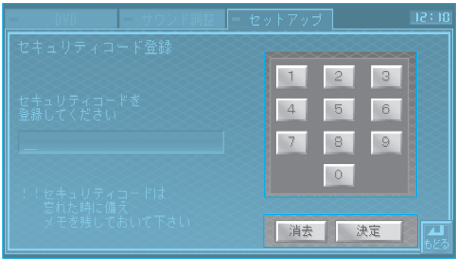
1



「セキュリティコード設定」の[設定]にタッチします。

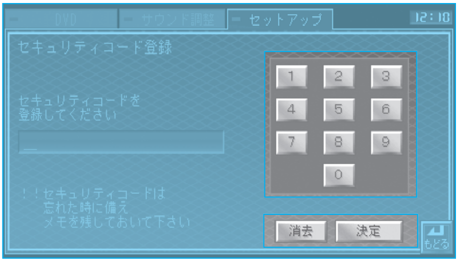
「セキュリティコード設定」が表示されていないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチしてください。

2



4桁の暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

3



手順2と同じ暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

Next page

4

[もどる]にタッチします。

Complete

caution

- 設定したセキュリティコードは、忘れないように必ずメモしておいてください。忘れると、リセット後などに本機を使用できなくなります。忘れてしまった場合は、ケンウッドサービスセンターにご相談ください。

note

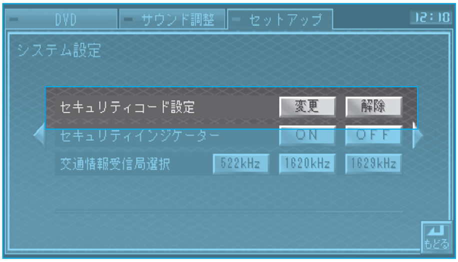
- 手順2および3で、[消去]にタッチすると、最後の1桁を消去できます。
- 手順3で入力した暗証番号が手順2での入力と異なっている場合は、手順2に戻ります。
- セキュリティコードの設定を解除することもできます。S025
- セキュリティコードが設定されている場合は、リセットしたとき、またはバッテリーから取り外した後で電源をオンしたときにセキュリティコードの入力が必要になります。S026

セキュリティコードを解除する

設定されているセキュリティコード（暗証番号）を解除します。

Before Step S023

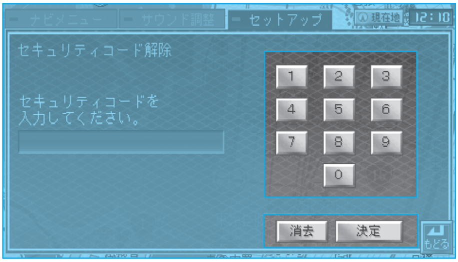
1



「セキュリティコード設定」の[解除]にタッチします。

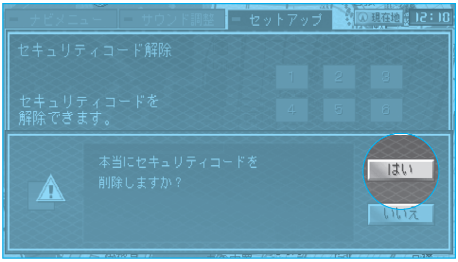
「セキュリティコード設定」が表示されていないときは、表示されるまで ◁ または ▷ にタッチしてください。

2



4桁の暗証番号を入力し、[決定]にタッチします。

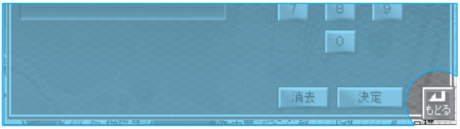
3



[はい]にタッチします。

Next page

4



[もどる]にタッチします。

Complete

note

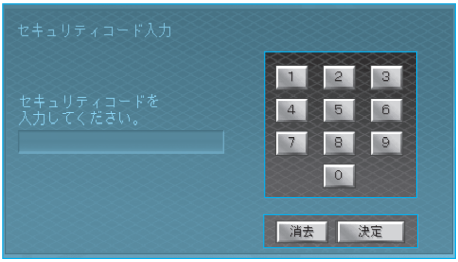
- 手順2で、[消去]にタッチすると、最後の1桁を消去できます。
- セキュリティコードは、リセットしたり、バッテリーを外しても解除されません。

S
026

セキュリティコードを入力する

セキュリティコードが設定されているときには、リセット後などにセキュリティコードを入力しないと、本機を使用できません。

1



セキュリティコードを入力します。

2

[決定]にタッチします。

Complete

note

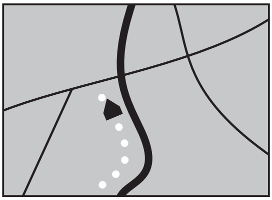
- セキュリティコードが設定されている場合は、リセットしたとき、またはバッテリーから取り外した後で電源をオンしたときにセキュリティコードの入力が必要になります。
- 入力したセキュリティコードが間違っていると、正しいセキュリティコードが入力されるまで、手順1から繰り返されます。
- セキュリティコードの設定を解除することもできます。S025

自車位置の測位精度について

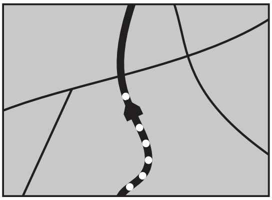
■ マップマッチング機能について

マップマッチングとは、自車の位置が道路から外れた場合に、道路から外れた自車の位置を論理的に地図画面の道路に合わせる機能のことです。
GPSや自律航法による測位には誤差が生じることがあり、現在地を道路以外の場所（川や海の上など）に表示してしまうことがあります。このような場合に、「車が海や川の上を走るはずがない」と論理的に判断し、現在地近くの道路上に自動修正します。

マップマッチングしていない場合



マップマッチングしている場合



本機は、GPSと自律航法を併用し、精度の高い測位をした上でマッチング機能が動作するため、より正確な現在地を表示することができます。

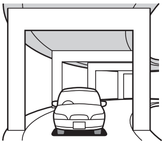
■ 誤差について

本機は、GPSと自律航法を併用した精度の高い測位を元に、さらにマップマッチング機能を動作させて、最大限誤差を小さくしておりますが、さまざまな条件や状況によって、これらの機能が正しく動作せず、誤差が大きくなることもあります。

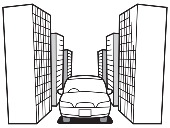
● GPS測位不可により生じる誤差について

1） 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波が遮断され、電波を受信できないため、GPSによる測位ができないことがあります。

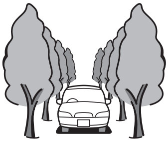
トンネルの中や
ビル内の駐車場



2層構造の
高速道路の下



高層ビルの群衆地帯



密集した樹木の間

2） 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなるため、GPSによる測位ができないことがあります。
- 56チャンネル（UHF）のテレビを受信している場合。
- GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話を使っている場合。

3） 2基以下のGPS衛星の電波しか受信できない場合は、GPSによる測位ができないことがあります。

4） GPSアンテナに、ペンキや車のワックスを塗った場合は、電波の感度が低下したり、電波を受信できなくなり、GPSによる測位ができないことがあります。
GPSアンテナにペンキや車のワックスを塗らないでください。また、アンテナやアンテナ付近に雪が積もっている場合も電波の感度が低下します。雪が積もったときは、雪を取り除いてください。

● GPS衛星自体の原因により生じる誤差について

1） 電波を受信しているGPS衛星の配置が悪いとき（衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき）には、十分な精度が得られないことがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

2） GPS衛星による測位の高さ方向に関する精度は、水平方向に対して、誤差がやや大きくなります。自車の高さよりも上にある衛星の電波は受信できますが、下（地球の裏側）に位置している衛星の電波は物理的に受信できないため、高さに関して十分な比較ができません。

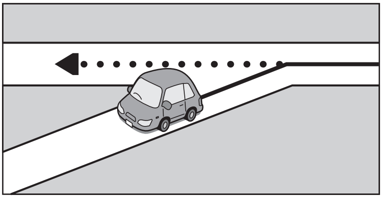
3） 三次元測位のときは、約10m～ 100mの誤差で現在地を測位しますが、二次元測位のときは、三次元測位のときよりも誤差がやや大きくなります。

4） GPS衛星は米国国防総省によって管理されているため、GPS衛星自体が意図的に誤った位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

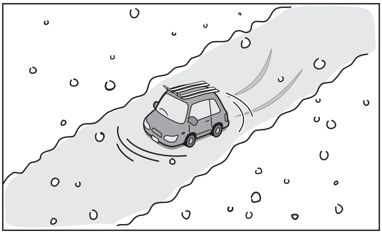
● その他の誤差について

以下に示す状況の場合も、測位の誤差が大きくなります。

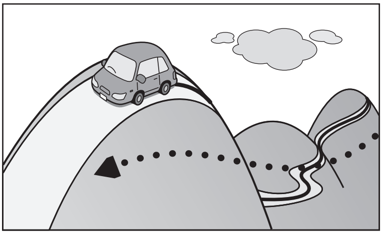
角度の小さいY字路を走行した場合



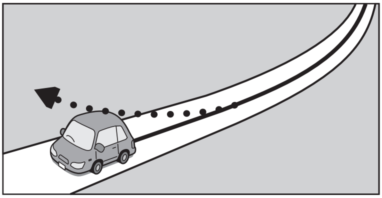
砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合



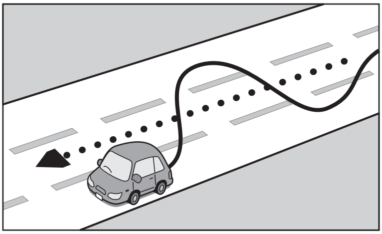
勾配の急な山道や、高低差のある道路を走行した場合



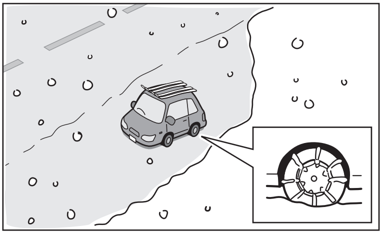
直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後



蛇行運転をした場合

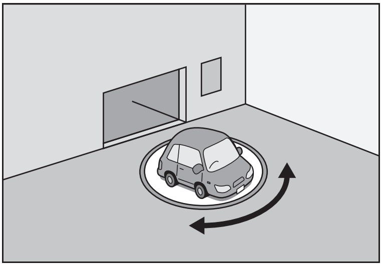


チェーンを装着したときや、タイヤを交換した場合

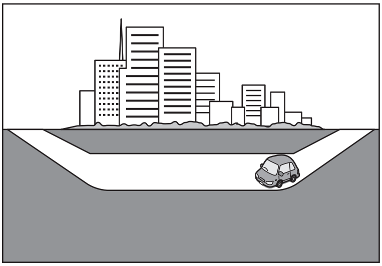


自車位置の測位精度について

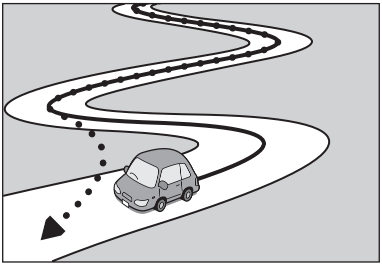
駐車場などのターンテーブルで旋回した場合



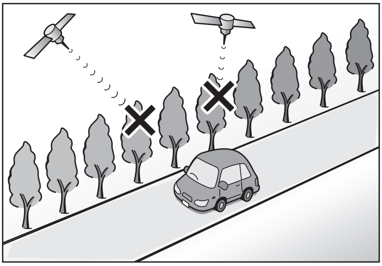
地下駐車場やトンネルなど、GPS衛星による測位ができない場合



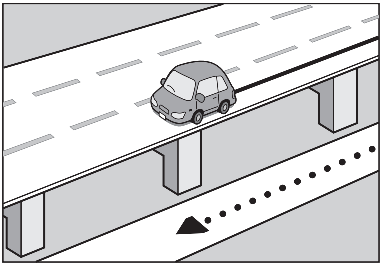
ヘアピンカーブが続いた場合



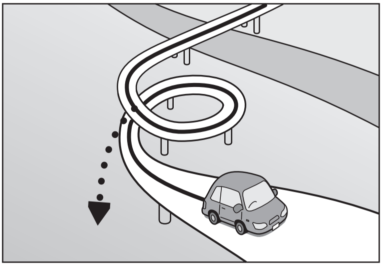
GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合



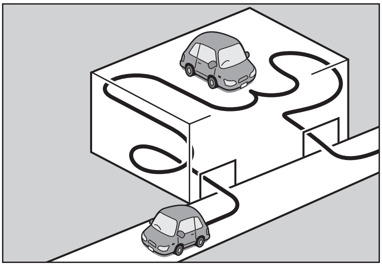
高速道路と側道などが隣接している場合



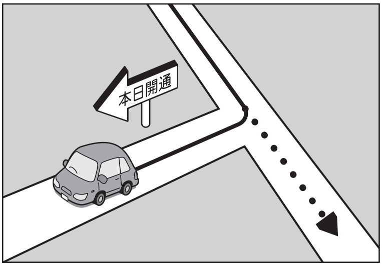
ループ橋などを走行した場合



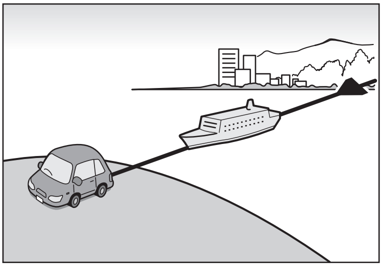
立体駐車場などで、旋回や切り返しを繰り返した場合



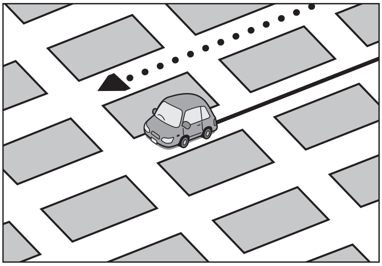
地図データにはない、新設道路を走行した場合



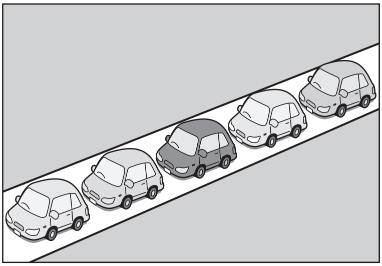
フェリーや車両運搬車などで移動した場合



碁盤の目状の道路を走行した場合



渋滞などで、低速で発進や停車を繰り返した場合



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合

■ 低速時の測位精度について

車種によっては、時速数km程度の低速時に、車速パルス信号が出力されないものもあります。そのような車種では、渋滞中や駐車場などで時速数km程度の低速走行が続くと、自車位置が正確に表示されない場合があります。

■ 地図の道路データについて

地図画面に道路が表示されていても、その道路をルート探索できない場合があります。そのような道路にはマップマッチングもできない場合があります。

地図記号の凡例

画面に表示される地図では、次の地図記号を使用しています。

記号	名称	記号	名称	記号	名称
	山頂		病院		公園
	工場		運動施設		マリーナ
	一方通行記号		サッカースタジアム		史跡・旧跡、観光名所
	交差点		海水浴場・（湖水、池） 水泳場		神社
	サービスエリア		その他目標施設		仏閣、寺
	パーキングエリア		JRA競馬場・ウィンズ		教会
	インターチェンジ		デパート・スーパー・ ショッピング施設		城・城跡
	ジャンクション		ガソリンスタンド		美術館
	料金所		カー用品店		博物館
	ランプ（出入口）		ホテル・旅館・宿泊施設		郵便局
	ランプ（出口専用）		展望タワー		小学校
	駐車場		動物園		中学校
	飛行場・空港		植物園		高等学校
	港		水族館		短大
	フェリーターミナル		ゴルフ場		大学
	墓地		温泉		養護・盲・聾学校
	都道府県庁舎・ 北海道支庁庁舎		スキー場		高等専門学校
	市役所・特別区庁舎		遊園地・テーマパーク		冬季通行止め
	町村役場・ 政令指定都市区役所庁舎		テーマパークゲート	（青）	高速道・都市道・有料道
	官公署・市町村役場支所 （出張所）		キャンプ場	（赤）	国道
	消防署 （含む：分署・支署・出張所）		スタジアム	（緑）	都道府県道・主要地方道
	自衛隊		警察署・交番・駐在所		
	学校		図書館		

note

- 表示されるマークの位置は、実際と異なることがあります。
  また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることもあります。

Common
Navigation
Entertainment
Setup
Appendix

地図データベースについて

■ 株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

HDV-770（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

caution

- 本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間のHDV-770（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトをご使用になる前に必ずお読みください。本ソフトをご使用になった場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

● 使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）に従い本ソフトを機器で使用する権利を許諾します。

2. お客様は、本ソフトの使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
   1） 必ず安全な場所に車を停車させて本ソフトを使用すること。
   2） 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意しそれらを優先して行うこと。

3. お客様は、以下の事項を了承するものとします。
   1） 本ソフトの著作権は弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   2） 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内などは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社は、これらがあっても本ソフトの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
   3） 本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本ソフトと同等の機能を有する弊社商品の標準価格を限度とすること。この規定は、本ソフトに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

4. お客様は以下の行為をすることはできません。
   1） 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
   2） 第三者に対し、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の一部でも使用させること。
   3） 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
   4） その他本ソフトについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

● 地図データベースについて

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。（承認番号 平14総使、第396－143号）
- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1－No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用したものを使用しています。（承認番号05－2）
- 本ソフトに使用している交通規制データは、2004年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識･標示等にしたがってください。
- 本ソフトに使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- 本ソフトに使用している交通規制データを無断で複写･複製・加工･改変することはできません。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ2005年7月のものを使用しています。
- 本ソフトに使用している個人宅電話番号検索は株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。
- 「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

＜ご注意＞

- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2005年8月、国道、都道府県道についてはおおむね2005年7月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。ご了承ください。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要な道路において実行できます。但し、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意願います。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。
- 「市街地図」データは弊社発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。ご了承ください。
- 電話番号検索データはタウンページ（2005年7月発行）をもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
  個人宅電話番号検索は、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域に格差がありますが全国で地図検索が可能です。
  なお、検索された物件の一部では周辺までの表示になる場合があります。ご了承ください。
- VICSリンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会に帰属しております。なお、本ソフトは、全国47都道府県のVICSレベル3対応データを収録しております。VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印等）の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

※ 収録エリアには2006年2月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

【VICSに関するお問い合わせ】

（財）道路交通情報通信システムセンター

窓口　：東京センター
電話番号　：0570-00-8831（全国）
PHS専用　：03-3592-2033（東京）/ 06-6209-2033（大阪）
FAX　：03-3592-5494

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

- 道路　：2005年8月（高速・有料道路）／2005年7月（国道・都道府県道）
- 交通規制※1　：2004年4月
- 住所検索　：2005年8月
- 電話番号検索　：2005年7月
- 個人宅電話番号検索　：2005年5月
- ジャンル検索　：2005年7月
- 高速・有料道路料金　：2005年8月
- 市街地図　：2005年4月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

【VICSレベル3対応データ収録エリア】

全国47都道府県

※ 但し、収録エリアには2006年2月時点でVICSサービスが開始されていないエリアも含まれております。
VICSサービスの開始時期については（財）道路交通情報通信システムセンターまでお問い合わせください。

【本ソフトについてのお問い合わせ先】

フリーダイヤル　：0120-210-616
受付時間　：10:00 ～ 17:00　月～金（祝日・弊社指定休日は除く）

2006年2月発行
製作・発行／株式会社ゼンリン

© 2004.TMT
© 2005 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
© 2005 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
© 2005 ZENRIN CO., LTD.
© ジオ技術研究所

その他の資料

ソフトウエア使用許諾書

- 本ソフトを株式会社ケンウッドに無断で複写、複製、加工、改変または解析することはできません。
- 本ソフトを有償で第三者に譲渡、レンタル、再使用許諾することはできません。
- 本ソフトを使用、または使用できなかったことによる派生的、付随的、間接的損害については何らの責を負いません。
- 本ソフトを業務用として使用することはできません。
- 本ソフト内容は予告なく変更または改変されることがあります。
- 本ソフトの使用許諾条件は、購入者および使用者、無償で譲り受けた転得者にも適用されます。

施設情報及び個人情報（電話番号）について

- 電話番号検索は、タウンページのデータを使用しています。
  個人宅電話番号検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しております。
- これらの情報は本ソフト作成後、変更されている場合があります。
- 本ソフトに格納されるあらゆるデータ、個人情報については、購入者の責任において使用するものとし、当社は何らの責を負いません。また、これらの情報に誤りがあった場合でも、当社は何らの責を負いません。

なお、個人情報の削除･掲載･修正に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンター（裏表紙）にご連絡ください。

A 005 VICSサービスの問い合わせ

VICSサービスに関するお問い合わせについては、内容によって次の問い合わせ先にご連絡ください。

- **VICSの仕組みやサービスエリアなどについて**
- **文字情報（レベル1）、簡易図形情報（レベル2）の情報表示について**

＜問い合わせ先＞
（財）VICSセンター（東京センター）

電話受付時間	9:30 ～ 17:45	（但し土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く）
電話番号	0570-00-8831	（ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になれます）
PHSから		
（東京）	03-3592-2033	
（大阪）	06-6209-2033	
FAX受付時間	24時間	
FAX番号（全国）	03-3592-5494	

- **VICS関連商品の機能や使用方法について**
- **サービスエリア内の受信可否について**
- **地図表示（レベル3）の情報表示について**

＜問い合わせ先＞

カスタマーサポートセンター

電話受付時間	9:00 ～ 18:00	（土曜、日曜、祝祭日および当社休日は除く）
電話番号	0570-010-114	（ナビダイヤル：一般電話や公衆電話からは、全国どこからでも、市内通話料金でお問い合わせいただけます）
	045-933-5133	（携帯電話、PHS、IP電話など、ナビダイヤルがご利用いただけない場合）

- **VICSの最新情報について**

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは、下記ホームページをご覧ください。

インターネットURL http://www.vics.or.jp/

なお、お問い合わせ先の判断に迷う場合は、（株）ケンウッド・カスタマーサポートセンター（またはお買い上げの販売店）までご連絡ください。

VICSリンクの更新について

VICSセンターでは、レベル3の情報の収集と提供に、VICSリンク（主要交差点毎に道路を区切った単位）というデータ方式を採用しています。道路の新設や改築、信号機の設置等により道路交通状況が変化する場合は、VICSリンクの追加や変更を行って、適切な情報を提供できるようにしています。
この結果、新しいVICSリンクによる情報の提供が行われると、変更前のVICSリンクでは情報が提供されなくなります。ただしユーザに対する情報提供サービスを維持するため、変更前のVICSリンクに対しても変更後3年間は、従来通り情報を提供する仕組みになっています。

note

- VICSリンクの更新は、地図データの更新が必要です。地図更新についてはケンウッド・カスタマーサポートセンターやお買い上げの販売店にご相談ください。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章　総則

（約款の適用）

第1条　財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条　当センターは、この約款を変更することがあります。 この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）

第3条　この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

（1）　VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

（2）　VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

（3）　加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者

（4）　VICSデスクランブラー
ＦＭ多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章　サービスの種類等

（VICSサービスの種類）

第4条　VICSサービスには、次の種類があります。

（1）　文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

（2）　簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

（3）　地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICSサービスの提供時間）

第5条　当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章　契約

（契約の単位）

第6条　当センターは、VICSデスクランブラー 1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）

第7条　VICSサービスの提供区域は、別表1のとおりとします。
ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）

第8条　VICSサービスは、VICS対応ＦＭ受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたＦＭ受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICSサービスの種類の変更）

第9条　加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応ＦＭ受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）

第10条　加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）

第11条　当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

（1）　加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

（2）　加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第12条
1.　当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
2.　第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章　料金

（料金の支払い義務）
第13条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表2に定める定額料金の支払いを要します。
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章　保守

（当センターの保守管理責任）
第14条　当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

（利用の中止）
第15条
1.　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
2.　当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章　雑則

（利用に係る加入者の義務）
第16条　加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

（免責）
第17条
1.　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他 当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が 不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは当該変更においても変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
2.　VICSサービスは、ＦＭ放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。 当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

［別表1］「サービスの提供区域」

東京都
23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、 国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、 羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県
厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、 茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県
上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、 川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、 さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、 所沢市、

戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、 日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県
我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、 松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県
安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、 春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、 知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府
池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、 河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、 富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府
綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、 宮津市、向日市、八幡市

長野県
飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、 須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県
相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、 三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県
飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、 柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県
因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県
石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道（札幌地区）
赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、 札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、 室蘭市、夕張市

静岡県
熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、 浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県
安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県
会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県
井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県
糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県
小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県
恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

三重県
伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県
岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市

茨城県
石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、 下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道（旭川地区）
旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県
有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県
大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市

奈良県
生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県
足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県
塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

新潟県
小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県
金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道（函館地区）
函館市

熊本県
荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分県
宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

香川県
坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市

愛媛県
今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市

佐賀県
伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市

長崎県
諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市

鹿児島県
阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市

徳島県
阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市

高知県
安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市

福井県
大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市

富山県
魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

山形県
上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県
秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

青森県
青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

島根県
出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市

鳥取県
倉吉市、境港市、鳥取市、米子市

岩手県
一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

北海道（釧路地区）
釧路市、根室市、帯広市

北海道（北見地区）
網走市、北見市、紋別市

［別表2］
視聴料金　315円（うち消費税15円）
ただし、車載機購入価格に含まれております。

DVDの言語コード

コード	言語
aa	アファル語
ab	アブバジア語
ae	アヴェスタ語
af	アフリカーンス語
ak	アカン語
am	アムハラ語
an	アラゴン語
ar	アラビア語
as	アッサム語
av	アヴァル語
ay	アイマラ語
az	アゼルバイジャン語
ba	バシキール語
be	ベラルーシ語
bg	ブルガリア語
bh	ビハーリー語
bi	ビスラマ語
bm	バンバラ語
bn	ベンガル語、バングラ語
bo	チベット語
br	ブルトン語
bs	ボスニア語
ca	カタロニア語
ce	チェチェン語
ch	チャモロ語
co	コルシカ語
cr	クリー語
cs	チェコ語
cu	教会スラブ語
cv	チュヴァシュ語
cy	ウェールズ語
da	デンマーク語
de	ドイツ語
dv	ディベヒ語
dz	ブータン語
ee	エウェ語
el	ギリシャ語
en	英語
eo	エスペラント語
es	スペイン語
et	エストニア語

コード	言語
eu	バスク語
fa	ペルシャ語
ff	フラ語
fi	フィンランド語
fj	フィジー語
fo	フェロー語
fr	フランス語
fy	フリジア語
ga	アイルランド語
gd	スコットランドゲール語
gl	ガルシア語
gn	グアラニ語
gu	グジャラート語
gv	マン島語
ha	ハウサ語
he	ヘブライ語
hi	ヒンディー語
ho	ヒリ・モツ語
hr	クロアチア語
ht	ハイチ語
hu	ハンガリー語
hy	アルメニア語
hz	ヘレロ語
ia	国際語
id	インドネシア語
ie	国際語
ig	イボ語
ii	四川語
ik	イヌピアック語
io	イド語
is	アイスランド語
it	イタリア語
iu	イヌイット語
ja	日本語
jv	ジャワ語
ka	グルジア語
kg	コンゴ語
ki	キクユ語
kj	クワンヤマ語
kk	カザフ語
kl	グリーンランド語

コード	言語
km	カンボジア語
kn	カンナダ語
ko	韓国語
kr	カヌリ語
ks	カシミール語
ku	クルド語
kv	コミ語
kw	コーンウォール語
ky	キルギス語
la	ラテン語
lb	ルクセンブルク語
lg	ガンダ語
li	リグリア語
ln	リンガラ語
lo	ラオス語
lt	リトアニア語
lu	ルバ語
lv	ラトビア語、レット語
mg	マダガスカル語
mh	マーシャル語
mi	マオリ語
mk	マケドニア語
ml	マラヤーラム語
mn	モンゴル語
mo	モルダビア語
mr	マラータ語
ms	マレー語
mt	マルタ語
my	ミャンマー語
na	ナウル語
nb	ブークモール語
nd	北ンデベレ語
ne	ネパール語
ng	ンドンガ語
nl	オランダ語
nn	ニューノルスク語
no	ノルウェー語
nr	南ンデベレ語
nv	ナヴァホ語
ny	ニャンジャ語
oc	プロバンス語

DVDの言語コード

コード	言語
oj	オジブワ語
om	(アファン)オロモ語
or	オリヤー語
os	オセト語
pa	パンジャブ語
pi	パーリ語
pl	ポーランド語
ps	パシュトー語
pt	ポルトガル語
qu	ケチュア語
rm	ラエティ=ロマン語
rn	キルンディ語
ro	ルーマニア語
ru	ロシア語
rw	キニヤルワンダ語
sa	サンスクリット語
sc	サルディニア語
sd	シンド語
se	北サミ語
sg	サンゴ語
si	シンハラ語

コード	言語
sk	スロバキア語
sl	スロベニア語
sm	サモア語
sn	ショナ語
so	ソマリ語
sq	アルバニア語
sr	セルビア語
ss	シスワティ語
st	セストゥ語
su	スンダ語
sv	スウェーデン語
sw	スワヒリ語
ta	タミール語
te	テルグ語
tg	タジク語
th	タイ語
ti	ティグリニャ語
tk	トゥルクメン語
tl	タガログ語
tn	セツワナ語
to	トンガ語

コード	言語
tr	トルコ語
ts	ツォンガ語
tt	タタール語
tw	トウィ語
ty	タヒチ語
ug	ウイグル語
uk	ウクライナ語
ur	ウルドゥー語
uz	ウズベク語
ve	ベンダ語
vi	ベトナム語
vo	ボラピュク語
wa	ワロン語
wo	ウォロフ語
xh	コーサ語
yi	イディッシュ語
yo	ヨルバ語
za	チワン語
zh	中国語
zu	ズール語

A 009

MP3/WMA/MPEG/JPEGについて

本機でプレイするオーディオファイル（MP3ファイル／WMAファイル）、ビジュアルファイル（MPEGファイル/JPEGファイル）およびそれらを書き込んだディスクに関する注意事項を説明します。

本機は、オーディオファイル（MP3ファイルまたはWMAファイル）やビジュアルファイル(MPEGファイルまたはJPEGファイル）を再生することができますが、使用できるオーディオファイルやビジュアルファイルを記録したメディアやフォーマットには制限があります。オーディオファイルやビジュアルファイルを書き込むときには、以下のことに注意してください。

使用できるメディア

使用できるオーディオファイルやビジュアルファイルを収録するためのメディアは、CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R/RW、およびDVD+R/RWです。
ただし、MPEG-2ビデオファイルはDVD（R/RWを含む）に限ります。また、DVDは、"Disc at Once"で書き込んでください。

再生できるMP3フォーマット

本機で再生できるMP3ファイルは、MPEG 1 Audio Layer 3, MPEG 2 Audio LSP Layer 3 規格のものです。

- **サンプリング周波数**：32, 44.1, 48（kHz）
- **ビットレート**：32 ～ 320（kbps）
  （可変ビットレート（VBR）対応）

再生できるWMAフォーマット

本機で再生できるWMAファイルは、以下のフォーマットのものです。

- Windows Media™ Audio 準拠
- **サンプリング周波数**：32, 44.1, 48（kHz）
- **ビットレート**：48 ～ 192（kbps）
  （可変ビットレート（VBR）対応）

Windows Media™ Player 9以上の一部の機能を使用すると、正常に再生できない場合があります。
詳しい対応フォーマットに関する情報は、下記URLをご覧ください。
URL: http://www.kenwood.com/j/products/car_audio/q_and_a.html
また、コピープロテクト（著作権保護）されたファイルは再生できません。

再生できるMPEGフォーマット

本機で再生できるMPEGファイルは、以下のフォーマットのものです。

- **ビデオフォーマット**： MPEG1、MPEG2
- **ピクチャサイズ**
  MPEG1： 320×240、352×240（NTSC）
  MPEG2： 720×480（NTSC）
- **音声フォーマット**：MPEG1 Audio Layer 2
- **音声サンプリング周波数**： 32、44.1、48（kHz）
- **音声ビットレート**： 32 ～ 384（kbps）
  (固定ビットレート(CBR)のみ）

本機で再生できるJPEGフォーマット

本機で再生できるJPEGファイルは、以下のフォーマットのものです。

- **ピクチャサイズ**
  Baseline format: 5,120(W)×3,840(H)ピクセル（最大*1）
  Progressive format：2,048(W)×1,536(H)ピクセル（最大*2）

*1 最大ピクセル数を超えた部分は表示されません。
*2 最大ピクセル数を超えた画像は表示されません。

使用できるディスクのフォーマット

本機で使用できるディスクは、以下のフォーマットです。

- ISO 9660 Level 1
- ISO 9660 Level 2
- Joliet
- Romeo

使用できる文字はライティングソフトの説明書および、下記「ファイル名とフォルダ名の入力」を参照してください。
ただし、本機で再生できるディスクには以下の制限があります。

- **最大ディレクトリ階層**：8階層
- **1フォルダ中の最大ファイル数**：255
- **最大フォルダ数**：254
- **最大フォルダ名**：200文字

前記のフォーマット以外で書き込まれたオーディオファイルやビジュアルファイルは、正常に再生されなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

MP3/WMA/MPEG/JPEGについて

圧縮ソフトとライティングソフトの設定

オーディオファイルに圧縮するときは、圧縮ソフトの転送ビットレートの設定は"128kbps"の"固定"を推奨します。
何も記録されていないメディアに一度で最大容量まで記録する場合は、"Disc at Once"の設定をしてください。

ファイル名とフォルダ名の入力

ファイル名とフォルダ名は、半角英数文字、カナ文字または日本語で入力してください。これ以外の文字で入力されているファイル名とフォルダ名は正常に表示されません。また、ライティングソフトや使用するディスクのフォーマットによって表示できる文字が制限されます。詳しくは、ライティングソフトの説明書をご覧ください。
また、オーディオファイルやビジュアルファイルと認識されて再生されるファイルは、".MP3"、".WMA"、"MPG"、または"JPG"の拡張子が付いたものだけです。MP3ファイルには".MP3"、WMAファイルには".WMA"、MPEGファイルには".MPG"、JPEGファイルには".JPG"拡張子を付けて保存してください。
なお、本機で表示できる文字数はファイル名によって異なります。

禁 止

MP3/WMA以外のファイルに、".MP3"または".WMA"の拡張子を付けると、MP3/WMAファイルと誤認識して再生をしてしまい、大きな雑音が出てスピーカーなどを破損する恐れがあります。
MP3/WMA以外のファイルに、".MP3"または".WMA"拡張子を付けないようにしてください。

ID3/WMA Tagについて

本機で表示できるID3 Tagは、ID3 Tag v1.x規格で記録された曲名、アーティスト名、およびアルバム名です。また、表示できる文字種は英数文字、カタカナ、日本語（シフトJIS）です。

メディアに書き込むファイルについて

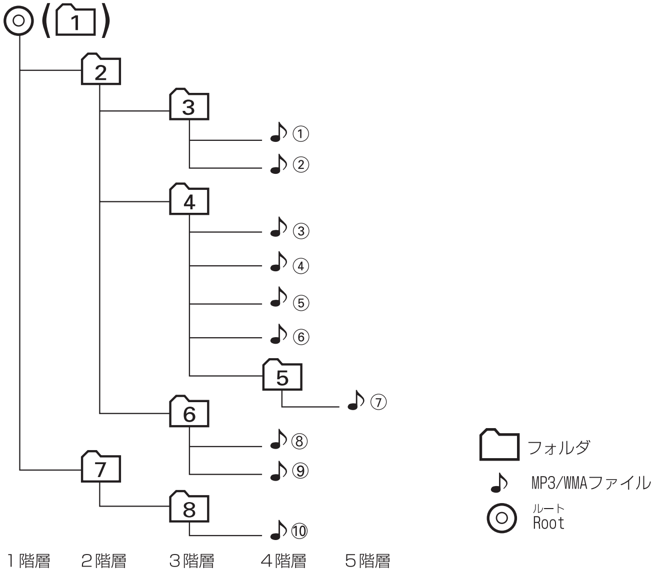
オーディオファイルやビジュアルファイルが収録されているメディアを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。このため、再生するメディアに多くのフォルダやオーディオファイルやビジュアルファイル以外のファイルを書き込むと、再生するまで長時間必要になります。
また、次のオーディオファイルやビジュアルファイルの再生に移るまで時間がかかったり、ファイルサーチやフォルダサーチがスムーズに行えない場合があります。

オーディオファイルやビジュアルファイルをプレイする順番

プレイ、フォルダサーチ、ファイルサーチ、およびフォルダセレクトでファイルやフォルダが選択される順番は、ライティングソフトで書き込まれた順番です。このため、再生されると予想していた順番と実際に再生される順番が一致しないことがあります。

ライティングソフトにもよりますが、"01"〜"99"などとファイル名の頭に再生する順番を入力してからCD-Rなどに書き込むことで、再生する順番を設定できることがあります。
以下のようなフォルダ・ファイル階層のメディアでフォルダサーチ、ファイルサーチ、およびフォルダセレクトを行った場合は、次のようになります。

メディアの階層例



♪④再生中にファイルサーチを行うと…

押すボタン ／ 再生中のファイルNo.	⏮	⏭
♪④	♪④の最初 ➡ ♪③	♪⑤ ➡ ♪⑥

♪④再生中にフォルダサーチを行うと…

押すボタン ／ 現在のフォルダNo.	▲	▼
4	3 ➡ 8 •••	5 ➡ 6 ➡ 8 ➡ 3

音楽などの著作物を個人的に楽しむなどの場合を除き、著作権利者の許諾を得ずに複製（録音）、配布、配信することは著作権法で禁止されています。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
また、地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

● ［地上デジタルテレビジョン放送開始に伴うアナログテレビ放送のチャンネル変更に関するお願い］

2003年末から順次、地上デジタルテレビジョン放送が開始されており、それに伴いアナログテレビジョン放送のチャンネル変更が2003年2月9日より一部地域で順次、実施されております。このため、車載用テレビチューナに予めプリセットされているエリア別プリセットチャンネルがチャンネル変更されていた場合に、「エリアモードチャンネルを選択しても受信できない」「放送局名が正しく表示されない」などの現象が起こります。
「エリア別プリセットチャンネルを選択しても受信できない」場合は、マニュアルプリセット（☞ E023）をご覧のうえご希望のチャンネルを再設定してください。
地上デジタルテレビジョン放送とアナログテレビジョン放送のチャンネル変更詳細につきましては、下記の総務省関連ホームページ等をご参照ください。（アナログテレビジョン放送のチャンネル変更については各地域受信センターにお問い合わせください。）地上デジタルテレビジョン放送は、本機では受信できません。

● ＜総務省関連サイト＞●

【地上デジタルテレビジョン放送】
http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digital-broad/index.html
【関東総合通信局（放送部放送課）】
http://www.kanto-bt.go.jp/
【東海総合通信局（放送部放送課）】
http://www.tokai-bt.soumu.go.jp/
【近畿総合通信局（放送部放送課）】
http://www.ktab.go.jp/
【報道資料アナログ周波数変更の受信対策の開始について】
http://www.soumu.go.jp/s-news/2003/030130_1.html
＜電波産業会サイト＞
http://www.arib.or.jp/
＜JEITAサイト＞
http://www.jeita.or.jp

＜アナログテレビチャンネル変更対策各地域受信対策センター＞

名称	コールセンター	住所	対応時間
茨城地域受信対策センター	TEL:0120-771797 FAX:0120-038268 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:029-835-8267	〒300-0037 茨城県土浦市桜町1-16-12 住友生命ビル7F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
栃木地域受信対策センター	TEL:0120-401293 FAX:0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:044-829-2713	〒329-2162 矢板市末広町4-8	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
群馬地域受信対策センター	TEL:0120-357488 FAX:0120-357886 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:027-210-9381	〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-41-9 尾瀬林業ビル3F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
埼玉地域受信対策センター	TEL:0120-401035 FAX:0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:044-829-2713	〒350-1122 川越市脇田町18-6川越小川ビル4F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
千葉地域受信対策センター	TEL:0120-401398 FAX:0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:044-829-2713	〒260-0028 千葉市中央区新町22番地1 新町55ビル4F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
東京・神奈川地域受信対策センター	TEL:0120-401350 FAX:0120-401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:044-829-2713	〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-1-1 新百合ヶ丘シティビルディング4F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
岐阜地域受信対策センター	TEL:0120-124820 FAX:0120-124989 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:052-968-7300	〒500-8812 岐阜市美江寺町2-3	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
愛知・三重地域受信対策センター	TEL:0120-124826 FAX:0120-124851 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:052-968-7370	〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-41 リブビル 5F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
滋賀・京都地域受信対策センター	TEL:0120-252639 FAX:0120-252682 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:075-602-1826	〒612-8386 京都市伏見下鳥羽澱女町13番地 イクタ電気通信3F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
大阪・奈良地域受信対策センター	TEL:0120-623522 FAX:0120-807404 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:06-6920-9276	〒530-0037 大阪市北区松が枝町3番11号	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
兵庫地域受信対策センター	TEL:0120-540700 FAX:0120-807804 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:06-6966-7180	〒651-0083 神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル7F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
和歌山地域受信対策センター	TEL:0120-815108 FAX:0120-548070 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:06-6966-7184	〒648-0073 和歌山県橋本市市脇1-1-6 紀北川上農業協同組合内	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00
香川地域受信対策センター	TEL:0120-112064 FAX:0120-661271 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用:087-851-7880	〒760-0036 高松市城東町1-6-26蓮井ビル3F	平日9:00～21:00 土日祝9:00～18:00

主な仕様

■ ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信方式	パラレル12チャンネル
受信周波数	1575.42MHz（C/Aコード）
受信感度	－130dBm以下
測定更新時間	約1秒/1回
測定方式	自律航法/GPS＋自律航法（ハイブリッド）

■ ビーコンレシーバー部

電波ビーコンレシーバー部	
受信周波数	2.4997GHz±42.5kHz
受信感度	－80dBm以下（ビット誤り率1×10－4）
光ビーコンレシーバー部	
受信波長	850nm±50nm
受信感度	0.75μW/cm² 以上
ダウンリンク伝送速度	1.024Mbps
アップリンク伝送速度	64kbps

■ モニター部

画面サイズ	7.0V型ワイド 156.2（幅）x 82.4（高さ）x 176.6（対角）mm
表示方式	透過TN型
駆動方式	TFTアクティブマトリクス
画素数	336,960個　480H×RGB×234V
画素配列	RGBストライプ配列
使用光源（照明方式）	冷陰極管

■ オーディオ部

最大出力	50W×4
定格出力	30W×4（4Ω、1kHz、10%THD）
プリアウトレベル（Subwoofer）	1.8Vrms/10kΩ（FM）
D/Aコンバータ	24bit
A/Dコンバータ	24bit
AV入力端子（RCA×1）	
映像入力レベル	1Vp-p/75Ω
音声最大入力レベル	2.0Vrms/50kΩ
AV出力端子（RCA×1）	
映像出力レベル（RCA）	1Vp-p/75Ω
外部音声出力レベル（RCA）	0.9Vrms/10kΩ（CD）

■ TV部

受信チャンネル	（VHF）1 ～ 12ch（UHF）13 ～ 62ch
選局方式	PLL周波数シンセサイザ方式
復調方式	（映像）擬似同期検波方式（音声）スプリットキャリア方式
アンテナ入力（入力インピーダンス）	4ch ダイバシティ（75Ω/φ3.5mmミニジャック）

■ FMチューナー部

受信周波数範囲（周波数ステップ）	76.0MHz～ 90.0MHz（100kHz）
実用感度 S/N：30 dB	9.3dBf（0.8μV/75Ω）
S/N：50 dB	15.2dBf（1.6μV/75Ω）
周波数特性（±3.0 dB）	30Hz～ 15kHz
S/N比	70dB（MONO）
選択度（±400 kHz）	80dB以上
ステレオセパレーション	40dB（1kHz）

■ AMチューナー部

受信周波数範囲（周波数ステップ）	522kHz～ 1629kHz（9kHz）
感度	28dBμ

■ DVD/CD部

ワウ／フラッター	測定限界以下
周波数特性	
DVD-Video	20 ～ 22,000Hz
CD	20 ～ 20,000Hz
高周波歪率	0.008%（1kHz）
S/N比	97dB（DVD Video）、95dB（CD）
ダイナミックレンジ	95dB（DVD Video）、93dB（CD）
対応ディスク	DVD-Video、DVD-R/-RW（Video Mode）、DVD+R/+RW（Video Mode）、CD-DA、CD-R、CD-RW、SACD（CD Layer only）
リージョン番号	2
サンプリング周波数	8kHz/11.025kHz/12kHz/16kHz/22.05kHz/24kHz/32kHz/44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz
量子化ビット数	16/20/24bit
音声フォーマット	Dolby Digital、DTS、MPEG1 Audio Layer2、MPEG2 Audio、LPCM、CD-DA、DTS-CD、MPEG-1.0/2.0 Audio Layer-3 Windows Media™ Audio
静止画フォーマット（JPEG）	Baseline format：MAX Size 5120（W）×3840（H）
	Progressive format：MAX Size 2048（W）×1536（H）
動画フォーマット（MPEG）	Video Format：MPEG1、MPEG2
	MPEG1 Size：320×240、352×240
	MPEG2 Size：640×480、704×480
ステレオセパレーション	90dB（DVD Video）、90dB（CD）

■ iPod I/F部

最大供給電源	16V/1A

■ 電源/寸法/重量

電源電圧	14.4V（10.5V～16V）
最大消費電流	15A
使用温度範囲	−10～+60℃
保存温度範囲	−30～+85℃
本体	
外形寸法（W×H×D）	180mm×100mm×181.5mm
埋込寸法（W×H×D）	178mm×100mm×160mm
重量	2,900g
GPSアンテナ	
外形寸法（W×H×D）	30.4mm×11.7mm×35.5mm
重量	97g

■ TVアンテナ（付属品）

受信チャンネル	（FM帯）	VICS
	（VHF帯）	1～12ch
	（UHF帯）	13～62ch
周波数範囲	（FM帯）	76.0～90.0MHz
	（VHF帯）	90.0～222.0MHz
	（UHF帯）	470.0～770.0MHz
ブースターゲイン	（FM帯）	10dB
	（VHF帯）	10dB
	（UHF帯）	7dB
出力インピーダンス		75Ω×4（φ3.5mm L型ミニプラグ）
ケーブル長		アンテナケーブル：（Rch）：3m、（Lch）：3m 電源ケーブル：（Rch）：3m、（Lch）：3m
電源電圧		DC8±0.5V
消費電流		80～84mA
プリントアンテナ部		
エレメント寸法		347mm×95mm
RFアンプ部		
外形寸法（W×H×D）		40mm×20mm
重量		約247g（付属品含む）

保証とアフターサービス

保証について

- 保証書　この製品には、保証書を別途添付しております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日·販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間　お買上げの日より **1 年**です。

修理を依頼されるときは

「A013 故障かなと思ったら」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお問い合わせください。

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。

- 保証期間中は…
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。
  本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後は…
  お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
  補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
  (補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

- 持込修理　この製品は持込修理とさせて頂きます。
  製品を修理のために、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお持ちになるときは、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください(本機や一緒に持ち込まれるユニット内のディスクなどのメディアはあらかじめ取り出してください。)。

- 修理料金のしくみ(有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。)
  技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。
  技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。
  部品代：修理に使用した部品代です。
  その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

次の一覧から該当する症状を見つけて対処してください。
解決方法が見つからない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ ナビ機能

症状	考えられる原因	対処方法
地図の向きを変更できない。	3Dの表示中は、地図の向きを変更できません。	2D表示にしてから、地図の向きを変更してください。
市街地図を表示できない。	表示中の地域に市街地図がない。	表示できる最も詳細なスケールで使用してください。
ルート探索の結果が消去された。	[案内開始]を選択する前に、[もどる]を選択したり、電源がオフになった。	目的地や通過点は保持されていますので、プラン情報・編集の[探索]を選択して、ルート探索をしなおしてください。 N041
テナント情報が表示されない。	地図のスケールが不適切。	テナント情報を表示する場合は、25m以下のスケールに切り替えてください。
ランドマークが表示されない。	地図のスケールが不適切。	ランドマーク情報が表示されるのは200m以下（3Dランドマークの場合は800m以下）のスケールです。
	ランドマークを6種類以上表示させようとしている。	表示できるランドマークは5種類までです。
メモリー地点を登録できない。	すでに100ヵ所登録されている。	不要なメモリー地点を消去してください。N071
通過点を設定できない。	すでに5ヵ所が設定されている。	不要な通過点を消去してください。 N049
名称検索時に漢字が入力できない。	—	ひらがなで入力してください。
目的地が書き替えられた。	すでに目的地が設定されているときに、さらに目的地を設定した。	目的地を設定しなおしてください。
4種類のルートが同じになる。	出発地と目的地の位置関係による。	出発地と目的地の位置関係によっては、同じになる場合があります。
住所検索で戸建番号を指定できない。	地域によっては戸建番号を指定できない場合がある。	付近を検索して、地図上で探してください。
ルート探索したが目的地が［あしあと］に記憶されていない。	目的地に到着していない。	到着していない目的地は、過去目的地として［あしあと］に記憶されません。
	目的地に到着したのが、最近の20ヵ所よりも古い。	過去目的地として記憶されるのは、20ヵ所までです。
緯度経度検索で位置がずれる。	世界測地系（日本測地系2000）に対応した緯度経度を入力した。	日本測地系に対応した緯度経度を入力してください。

症状	考えられる原因	対処方法
自車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。	Y字路等を通過したときに、実際と異なる道路にマップマッチングされた。	しばらく走行すると正しい位置に表示されます。
	テレビの56チャンネルを受信している。	56チャンネルの2倍の高調波がGPS衛星の受信周波数に近いため、影響を受けやすくなります。56チャンネル以外のチャンネルを受信してください。
	GPSの測位誤差。	4個以上のGPS衛星からの電波を受信できている状態で、現在地は3D測位（三次元測位）されます。3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、2D測位（二次元測位）されます。この状態では、3D測位（三次元測位）時よりも誤差は大きくなります。2個以下のGPS衛星からの電波しか受信できないときは測位できません。
自車マークが道路外や反対車線に表示される。	市街地図（25mまたは10mスケール）を表示している。	市街地図のまま走行すると、地図データ等の誤差により道路外に表示されてしまう場合があります。
自車マークの方向が実際と異なる。	本機の電源がオフのときに車両の向きが変わった。	しばらく走行すると、正しい方向に表示されます。
VICSの地図表示情報（レベル3）が表示されない。	地図のスケールが不適切。	VICSの地図表示情報（レベル3）を表示できるのは、50m以上800m以下のスケールです。
	—	VICSの受信状態が悪い場合は、表示できません。
車速断線のメッセージが表示される。	車速検出コードが接続されていない。	お買い上げの販売店で、車速検出コードを正しく接続してください。
VICS情報が割込表示されない。	割込表示がオフに設定されている。	VICS設定画面で、割込表示をオンに設定してください。☞ N061
	ビーコンアンテナが接続されていない。	別売品の光・電波ビーコンVICSユニット(VF-M77)を接続してください。
VICS情報表示画面にVICS情報を表示できない。	VICS局からの電波を受信できていない。	自動選局に切り替えてください。
最適時間考慮をオンに設定しているが、渋滞している道路が回避されない。	他の道路よりも、現在のルート上の道路を通るほうが渋滞していても早い。	最適時間考慮は、渋滞道路を回避するのではなく、渋滞を考慮に入れた上で最短時間になるように探索されます。
	ビーコンアンテナが接続されていない。	別売品の光・電波ビーコンVICSユニット(VF-M77)を接続してください。
	現在提供されているVICS情報が少なく、別のルートが探索できない。	—

症状	考えられる原因	対処方法
夜地図色が表示されない。	「昼固定」に設定されている。	「自動」に設定してください。
	イルミネーションコードが接続されていない。	お買い上げの販売店で、正しく接続してください。
音声ガイドされない。	音量が0に設定されている。	音声ガイドの音量を調整してください。
	ボイスアドバイザなどの読み上げ設定が「OFF」に設定されている。	「ON」に設定してください。
[きろくした場所]または[記録した場所編集]を選択できない。	メモリー地点を1件も登録していない。	メモリー地点を登録してください。 ☞ N030
[あしあと]または[あしあと編集]を選択できない。	目的地に到着していない。	過去の到着地点がない場合は、[あしあと]や[あしあと編集]は選択できません。
ナビゲーションの画面が表示されない。	ナビゲーション以外の画面になっている。	NAVI を押してナビゲーション画面に切り替えてください。
表示中の地図画面が回転する。	地図の向きが進行方向に設定されている。	進行方向上に設定すると、地図を回転して進行方向を常に上方向に表示します。
自車マークの位置が実際と異なる。	GPSアンテナの設置場所が悪い。	GPSアンテナの設置場所を確認して、アンテナの設置場所を変更してください。
	車速検出コードが接続されていない。	お買い上げの販売店で、車速検出コードを正しく接続してください。
	ナビゲーション本体がしっかりと固定されていない。	お買い上げの販売店で、ナビ本体をしっかり取り付けをしなおしてください。
	タイヤ交換などを行った。	タイヤ交換などを行った場合は、パルスの学習状態をリセットしてください。 ☞ S016
自車位置が移動しても、地図画面が変わらない。	スクロール地図画面を表示している。	スクロール地図画面を表示中は、自車位置が移動しても、スクロールした地図を表示し続けます。自車位置を表示させる場合は、ナビキーを押してください。
音声案内をしない。	細街路（幅員5.5m以下の道路）を走行中やルートから外れている。	細街路を走行中やルートから外れている場合は、音声案内を行いません。
実際の道路と案内が違う。 ランドマークの表示が実際と違う。	—	地図データ作成時期により、実際の道路状況と異なる場合があります。 また、目印となるランドマークを省略して表示する場合もあります。
遠回りなルートを探索する。	細い道や整備されていない道路の近くにいる。	大きな道路や整備されている道路を優先して探索をするため、遠回りなルートを案内する場合があります。
入口/出口IC付近で拡大図（3D/2D）表示が表示されない。	高速道路を使うルートがひかれていない。	入口/出口IC付近で拡大図（3D/2D）表示するのは、高速道路を使うルートが探索されている場合です。
交差点名称などの固有名称が聞き取りづらい。	—	交差点名称などの固有名称は素片合成処理を行っているため、聞き取りにくい場合があります。

症状	考えられる原因	対処方法
「きろくした場所」のリストが50音順に並ばない。	メモリー地点の名称に読み仮名を付けていない。	メモリー地点の名称に読み仮名を付けてください。N065
検索結果が実際の場所と違う。	—	地図データの収録状況により、実際の場所と住所表示が異なる場合があります。
ランクメニューに何も登録されていない。	—	ランキングショートカットボタンには、よく使われる機能が登録されます。ナビメニューを何度か使用してください。
自宅ボタンや地図の拡大縮小ボタンが表示されない。	くるくるボタンがナビになっていない。	くるくるボタンを選択してナビの操作ボタンを表示させてください。N001
地点の詳細情報が表示されない。	市街地図（25mまたは10mスケール）以外を表示している。	詳細情報は市街地図を表示中にのみ表示されます。
ルート案内時にレーン案内が表示されない。	ナビ表示モードを「OFF」に設定している。	ナビ表示モードを「ON」に設定してください。N083
案内音声が小さい。	—	ナビ音量を大きくしてください。S023
フェリー航路を走行するシミュレーションが表示されない。	—	お試し走行では、フェリー航路の走行を省略します。
音声案内の割り込みが行われない。	ナビ音声割込を「OFF」に設定している。	ナビ音声割り込みを「ON」に設定してください。S023
	ナビ音声時オーディオ音量ダウンを「OFF」に設定している。	ナビ音声時オーディオ音量ダウンを「ON」に設定してください。S023
ナビメニューの「ドライブプラン」で選択できるボタンがない。	ルートが探索されていない。	ドライブプランはルート探索が行われている場合に選択できます。
最初の設定をもう一度行いたい。		ナビ設定メニュー（N079）やセットアップメニュー（S009）から各種設定が行えます。
車速パルスの学習が完了しない。	車速パルスの設定が正しくない。	車速パルスは通常は「オート」に設定してください。ただし、車種により「アナログ」または「デジタル」に設定する場合があります。S013
	車速検出コードが接続されていない。	お買い上げの販売店で、車速検出コードを正しく接続してください。

AV機能

症状	考えられる原因	対処方法
音が出ない。	入出力ケーブルなどの接続が間違っている。	お買上げの販売店で、接続を確認してください。
キーを押しても動作しない。	内蔵のマイコンが誤動作している。	リセットキーを押してください。 ☞ C007
音質が悪い(音がひずむ)。	音量が大きすぎる。	音量を適正に調整してください。
映像が出ない。	走行している。	走行中は映像を見ることができません。
映像が乱れる。	コードやケーブルが干渉している。	モニターの配線の時は、コードやケーブルを束ねないようにしてください。
テレビの感度が悪い。	プリントアンテナが正しく接続されていない。	お買い上げの販売店で、接続を確認してください。
テレビやラジオで自動選局(オートプリセット)ができない。	電波の状況がよくない。	手動で選局してください。
AV操作のショートカットボタンが表示されない。	くるくるボタンがAVになっていない。	くるくるボタンを選択してAVの操作ボタンを表示させてください。
リアモニターに何も表示されない。	リアモニターのソースがオンになっていない。	AV 出力キーでリアモニターのソースを選択してください。☞ E035

■ DVD/CD/MP3/WMA/MPEG/JPEG/iPod再生

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクをプレイできない。	ディスクが入っていない。	プレイするディスクを入れてください。
ディスクが入らない。	すでにディスクが入っている。	入っているディスクを取り出してから入れてください。
ディスクのプレイ中に振動で映像や音が切れる。	取り付け角度が30°を超えている。	30°以下になるように取り付けしなおしてください。
	取り付けが不安定になっている。	しっかりと取り付け直してください。なお、駐停車中でも音飛びする場合やディスクの同じところで音飛びする場合は、ディスクに原因があります。
ディスクをプレイできない。	ディスクが裏返しになっている。	レーベル面を上にして入れなおしてください。
	ディスクが異常に汚れている。	イジェクトキーを押してディスクを取り出し、ディスクをクリーニングしてください。
	本機内部が結露している。	イジェクトキーを押してディスクを取り出し、しばらく放置（約1時間）してから使用してください。
	ディスクが内部的に検出されていない。	イジェクトキーを押してディスクを取り出し、再度ディスクを挿入してください。
iPodの曲をプレイできない。	コネクタが正しく接続されていない。	カチッと音がするまでしっかり接続してください。
映像が乱れる。	早送り/早戻ししている。	多少乱れることがありますが、故障ではありません。
音声言語/字幕言語/アングルが切り替わらない/優先言語にならない。	複数の言語/字幕/アングルが記録されていない。	ディスクメニューで切り替えられる場合がありますので、ディスクのマニュアルをご覧ください。
DVDをプレイできない。	視聴制限がされている。	視聴制限を解除、または規制レベルを変更してください。☞ S021
選曲操作をしても、目的の曲に切り替わらない。	ランダムプレイがオンになっている。	ランダムプレイをオフにしてください。
同じ曲を繰り返し再生するだけで、次の曲に進まない。	トラックリピートプレイがオンになっている。	トラックリピートプレイをオフにしてください。☞ E014、E017
曲の先頭しか再生されない。	スキャンプレイがオンになっている。	スキャンプレイをオフにしてください。☞ E014、E017、E029
曲が順に再生されない。	ランダムプレイがオンになっている。	ランダムプレイをオフにしてください。☞ E014、E017
ディスクがイジェクトできない。	ディスクがイジェクト途中で止まっている。	ディスクが取り出されるまでイジェクトキーを押し続けてください。

症状	考えられる原因	対処方法
CD-R、CD-RWが 再 生できない。	ファイナライズ処理を行っていない。	CDレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。ファイナライズ処理については、お使いのCD-R/CD-RWライティングソフトやCD-R/CD-RWレコーダーのマニュアルをご覧ください。
DVD-R、DVD-RWが再生できない。	VR Modeで録画している。	Video Modeで録画してください。
リピートプレイ、スキャンプレイ、ランダムプレイがオフされない。	ディスクを取り出さない限り、各機能は電源をオフにしても自動的にオフされません。	各機能をボタンでオフにするか、ディスクをイジェクトしてください。
ディスクを取り出せない。	車両のACCスイッチをオフにしてから10分以上経過している。	ACCスイッチをオフにしてからディスクを取り出せるのは10分以内です。10分以上経過した場合は、再度ACCをオンにしてからイジェクトボタンを押してください。
映像が映らない。	走行中、またはナビ画面を表示中。	走行中、またはナビ画面を表示中は映像を見ることはできません。
DVDの視聴制限を解除できない。	パスワードが間違っている。	正しいパスワードを入力してください。パスワードを忘れた場合は、リセットボタンを押すと視聴制限とそのパスワードは、お買い上げ時の状態に戻ります。
DVDの禁止マーク"⃠"が画面に表示されて、操作ができない。	ディスクが禁止している操作や、無効な操作を行っている。	ディスクが禁止している操作や、無効な操作をしたときは、禁止マークが表示されます。禁止マークの表示中は操作はできません。
映像が途中で停止し、操作ができない。	ディスクプレイ中にデータが読み取れなくなった。	イジェクトキーを押してディスクを取り出し、ディスクに傷や汚れがないか確認してください。
画面モードで設定した比率にならない。	ディスクにより比率が固定されています。	比率の変更はできません。
視聴制限を設定しているのに、再生が制限されない。	—	ディスクにより視聴制限をかけられない場合があります。
トラックなどの名称が正しく表示されない。	本機で表示できない文字が名称に含まれている。	本機では、半角英数字と日本語が表示できます。これ以外の特殊な文字は、表示できない場合があります。

MP3/WMA/MPEG/JPEG

症状	考えられる原因	対処方法
MP3/WMA/MPEG/JPEGファイルをプレイできない。	ISO9660 level1/2, Joliet、または Romeoに準拠して記録されていない。	ISO9660 level1/2, Joliet、または Romeoに準拠したディスクを使用してください。
	MP3/WMAファイルに拡張子が付いてない。	正しい拡張子を付けてください。 ☞ A009
	ディスクに傷や汚れがある。	イジェクトキーを押してディスクを取り出し、ディスクをクリーニングしてください。
MP3/WMAファイルをプレイ中に音飛びする。	ディスクに傷や汚れがある。	イジェクトキーを押してディスクを取り出し、ディスクをクリーニングしてください。
MP3ファイルをプレイ時に雑音が入る/音が出なくなる。	MP3ファイル以外のファイルに".MP3"拡張子が付いている。	MP3ファイル以外のファイルに付いている".MP3"拡張子を消去してください。
WMAファイルをプレイ時に雑音が入る/音が出なくなる。	WMAファイル以外のファイルに".WMA"拡張子が付いている。	WMAファイル以外のファイルに付いている".WMA"拡張子を消去してください。
フォルダネーム/ファイルネームが正しく表示されない。	ISO9660 level1/2, Joliet、または Romeoに準拠して記録されていない。	ISO9660 level1/2, Joliet、または Romeoに準拠したディスクを使用してください。
	ライティングソフトで扱えない文字を使用して記録した。	ライティングソフトのマニュアルをご覧のうえ、使用できる文字で記録してください。
演奏時間表示が実際の演奏時間と一致しない。	MP3/WMAファイルの記録された状況により、演奏時間が一致しないことがある。	—
MP3/WMA/MPEG/JPEGファイルのプレイが始まるまで時間がかかる。	ディスクに記録されているフォルダ/ファイル/階層が多い。	最初にディスク内のすべてのファイルをチェックするため、多くのファイルが記録されているメディアを使用すると、プレイされるまで長時間かかる場合があります。
MP3/WMA/MPEG/JPEGファイルが順番どおりにプレイされない。	プレイさせたい順番どおりにライティングソフトで書き込まれなかった。	ライティングソフトにより異なりますが、ファイル名の頭に"00"～"99"などと入力してから書き込むことで、順番を設定できる場合もあります。
ID3 Tag情報が正しく表示されない。	ID3 Tagがv1.xに準拠して記録されていない。	ID3 Tagをv1.xに準拠して記録してください。
CD-RWに記録したMP3/ WMA/MPEG/JPEGファイルをプレイできない。	CD-RWのフォーマットを簡易フォーマットで行った。	CD-RWをフォーマットするときは、フルフォーマットで行ってください。
ファイルサーチできない。	最初の曲で前の曲へ、最後の曲で先の曲へファイルサーチしようとした。	フォルダリピート中などを除き、最初の曲から最後の曲へ、最後の曲から最初の曲へはファイルサーチできません。

iPod

症状	考えられる原因	対処方法
iPodが認識されない。	別売品のiPod接続ケーブル(KNA-i770)が正しく接続されていないか、iPodが正しく動作していない。	別売品のiPod接続ケーブル(KNA-i770)を接続してください。それでもiPodが認識されない場合は、iPodをリセットしてください。
iPodをコントロールできない。	iPodにヘッドフォンなどが接続されたまま、本体に接続した。	iPodを本体から取り外し、iPodからすべての機器を取り外してから接続しなおしてください。
レスポンスが悪くなった。	１つのカテゴリ内の曲数が多い。	１つのカテゴリ内の曲数が多くなると、レスポンスが悪くなることがあります。特に、曲数が多くシャッフルをオンにしていると、iPodの動作自体の反応が悪くなることがあります。
曲再生の音が途切れる。	iPodの取り付けが不安定で、振動により音飛びしている。	走行中にiPodが転がらないよう、車内にしっかりと取り付けしなおしてください。
音が歪む。	iPodのEQ機能(イコライザー機能)がオンになっている。	オフにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	—	充電を目的とする場合は、iPodの再生を停止することをお勧めします。
iPodの充電ができない。	本機の電源が入っていない。	本機の電源を入れてください。
ナビゲーションシステムに接続すると、iPodの操作ができなくなる。	—	本機と接続中は、iPodの操作はナビゲーションシステム側から行ってください。
「すべて」(例:アーティストのアルバムすべて)がリスト中に表示されない。	本機では「すべて」で再生開始することができない。	アルバムやアーティストの名前の右側にある再生ボタンにて、そのカテゴリに属する曲をすべて再生することができます。

共通

症状	考えられる原因	対処方法
本機が動作しない。	本機の温度が低い。	冬季などに本機の温度が下がりすぎると、保護機能が働いて作動しなくなる場合があります。周囲の温度が上がれば、保護機能が解除され通常動作に戻ります。
電源がオンにならない。	ヒューズが切れている。	コード類がショートしていないことを確認した後、同じ容量のヒューズと交換してください。
	入出力ケーブル、電源コード、パワーコントロールコードなどの接続が間違っている。	お買い上げの販売店で接続を確認してください。
画面にタッチしても反応しない。	タッチ位置がズレている。	タッチ位置の補正をしてください。 ☞ S012

症状	考えられる原因	対処方法
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
画面が暗い。	モニターの温度が低い。	モニターの温度が下がっているときは、電源をオンにしたときに液晶パネルの特性上、通常より暗い場合があります。電源をオンにして温度が上がるまでしばらくお待ちください。通常の明るさに戻ります。
	画質設定の明るさが低い。	画質設定の明るさを調整してください。 ☞ S010
画面が見にくい。	見る角度によってコントラスト、明るさが変わります。	コントラスト、明るさを調整してください。☞ S010
映像の色調がおかしい。	—	画質を調整してください。☞ S010
映像がギザギザに表示される。	—	ワイド画面特有の現象です。故障ではありません。
リアビューカメラに切り替わらない。	リアビューカメラが正しく接続されていない。	取付説明書を参照して、正しく接続してください。
	リアビューカメラの設定が"OFF"になっている。	リアビューカメラの設定を"ON"にしてください。☞ S023
電源がオンにならない。	セキュリティコードが設定されている。	設定したセキュリティコードを入力してください。☞ S026
音が出ない/音が小さい。	バランス、フェダーが片方に寄っている。	フェダーやバランスを正しく調整してください。
操作キーを押しても動作しない。	—	リセットキーを押してください。
音質が悪い(音がひずむ)。	音量が大きすぎる。	音量を適正に調整してください。
	スピーカーコードが車両側のネジにかみ込んでいる。	スピーカーの配線を確認してください。
	スピーカーの配線が間違っている。	スピーカー出力端子をそれぞれのスピーカーと正しく接続してください。

■ メッセージ

次のメッセージが表示された場合は、一覧に従って対処してください。

● ナビ画面のメッセージ

メッセージ	対処
車速パルスの接続を確認してください。車速パルスの断線が発生しました。	車速パルスの接続を確認してください。確認後、自車の動作がおかしい場合は、パルスリセットを行ってください。
GPSアンテナが外れています。 GPSアンテナがショートしています。	GPSアンテナの接続を確認してください。

● AV画面のメッセージ

表示	対象ソース	説明	対処方法
リージョンエラーです。	DVD	地域コード不一致により再生できません。	正しいディスクと交換してください再生できるコードは2またはALLです。
読み取りエラーです。	DVD/CD/MP3/WMA/MPEG/JPEG	読み込み不可のディスク、ディスクのアクセスエラーです。	正しいファイルを再生してください。
未知のディスクです。	DVD/CD	ディスク（DVD、CD）の形式が不明です。	
パレンタルレベルエラーです。	DVD	現在の視聴制限設定のため再生できません。	再生するためには視聴制限を変更してください。
メカエラーです。	DVD/CD/MP3/WMA/MPEG/JPEG	装置の異常です。	本機のリセットボタンを押してください正常な使用で繰り返し発生する場合はお近くのケンウッドサービス窓口にご相談ください。
動作エラーです。	DVD/CD/MP3/WMA/MPEG/JPEG	その他のエラーが発生しました。	

● 共通

表示	対象ソース	説明	対処方法
本体内部が高温になりました。	—	高温のため装置が動作できません。	本体内部が高温になると、保護回路が働いて再生ができなくなります。車内の温度を下げてしばらくお待ちください。もし、正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ナビ用語集

ナビ関係の主な用語を解説します。
ここで解説されていない用語は、巻末のキーワードインデックスから説明ページを探すことができます。

GPS

GPSは、Global Positioning System（グローバル・ポジショニング・システム）の略称です。GPSは、米国国防総省が開発運用しているシステムで、3つ以上のGPS衛星から地上に放射される電波を同時に受信して、現在の位置を知ることができます。

VICS

VICSは、Vehicle Information and Communiction System（道路交通情報通信システム）の略称です。事故の情報や渋滞状況、駐車場の空き情報などを表示することができます。

オートリルート

ルート案内中に、おすすめのルートから外れてしまったとき、自動的にルートを探す機能です。

ランドマーク

お店や施設を、地図上で見やすくするためにマークで表した目印です。

車速パルス

自動車から出力される信号で、ナビは走行距離の計測に利用しています。
また、車速パルスと本機に内蔵されているジャイロスコープによって、トンネル等のGPS衛生からの電波を受信できないところでも測位できるようになっています。

自車

本機を取り付けているお客様のお車のことです。

測位

GPS衛星からの電波を受信して、自車の位置を測定することです。
3個のGPS衛星からの電波を受信できれば二次元測位できます。また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信できれば三次元測位できます。

目的地 / 通過点

本機では、6か所までの行き先を設定して、ルート探索/ルート案内できます。6か所の行き先のうち、最後に行く場所を目的地といいます。
通過点は、設定した順に、通過点1、通過点2・・・通過点5となり、この順に通るようにルート探索されます。
画面では、目的地が「行き先」、通過点が「よりみち」などと表示される場合もあります。

マップマッチング

測位誤差があっても、自車位置が道路から外れにくくする処理です。

AV用語集

AV関係の主な用語を解説します。
ここで解説されていない用語は、巻末のキーワードインデックスから説明ページを探すことができます。

CD 読み込みモード

通常は"READ1"に設定しておくと、音楽CDとオーディオファイルを記録したCD-ROMなどは自動的に識別されます。音楽CDのフォーマットが特殊で正常にプレイできないときに"READ2"に設定するとプレイできる場合があります。
ただし、"READ2"に設定した状態では、オーディオ/ビジュアルファイルディスクはプレイできません。

Circle Surround Ⅱ（サークルサラウンドトゥ）

Circle Surround Ⅱは、最大6.1chのサラウンド音場を作り出します。CD、MD、AM/FMラジオ、TV音声、MP3、DVD等、すべての音源をマルチチャンネルサラウンドで再生できます。さらに、カーオーディオ用のCS　Automotiveを搭載し、4つのスピーカーで5.1chに相当する音場を作り出します。

MUSIC　：フロントチャンネルのステレオ感を損なわないように配慮されます。
CINEMA：センター（ダイアログ）チャンネルを有効に活用して、映画素材の再現性が重視されます。
MONO　：モノラル音源でも広がり感が感じられるような効果があります。

JPEG（ジェーペグ）

規格を作成した組織「Joint Photographic Experts Group」の略称で、もっともポピュラーな静止画圧縮方法のひとつです。
本機でJPEGファイルをプレイするためには、拡張子を"jpg"としておく必要があります。詳しくは「A009　MP3/WMA/MPEG/JPEG　について」をご覧ください。

MIX to Rear（ミックストゥーリア）

リアチャンネルにフロントチャンネルの音を漏らすレベルです。
FM/AM放送やテレビ放送の電波の弱いところでは、ステレオとモノラルが頻繁に切り替わり、音が前後4chとフロント2chのように変わってしまいます。「MIX　to　Rear」を1～4にすることで、上記のような不自然な音になることを防ぎます。
通常は「OFF」で使用し、電波が弱い際に使用すると効果があります。

MP3（エムピースリー）

「MPEG　Audio　Layer　3」の略称で、DVDなどに使用されている画像圧縮方法のうち、音声部分のみの圧縮規格です。
本機でMP3ファイルをプレイするためには、拡張子を"mp3"としておく必要があります。詳しくは「A009　MP3/WMA/MPEG/JPEGについて」をご覧ください。

MPEG（エムペグ）

規格を作成した組織「Moving　Picture　Experts　Group」の略称で、ビデオ、オーディオ、およびシステムまで含めた国際規格です。
通常は、動画ファイルを指します。
本機でMPEGファイルをプレイするためには、拡張子を"mpg"としておく必要があります。詳しくは「A009　MP3/WMA/MPEG/JPEG　について」をご覧ください。

SRS WOW

本機では、米国SRS社のWOW回路により、サウンドに大迫力の重低音を付加したり、立体的な音場にして再生することができます。
SRS　WOWの効果は、「S005　サラウンドと音場を選択する」で設定することができます。

TruBass　：原音に含まれている信号からバランスのとれた重低音を再現することができます。
FOCUS　：フロントスピーカーの音像の位置を縦方向（上方向）に移動するとともに音の輪郭を調節します。
SRS 3D　：奥行き感のある立体的な音場にすることができます。
SRS WOW："TruBass"、"FOCUS"および"SRS 3D"の値を一括で設定することができます。

WMA（Windows Media™ Audio）

「Windows　Media™　Audio」の略称で、米国Microsoft社が開発した音声圧縮符号化方式です。
本機でWMAファイルをプレイするためには、拡張子を"wma"としておく必要があります。詳しくは「A009　MP3/WMA/MPEG/JPEGについて」をご覧ください。

イコライザー

ジャンルに合わせたトーンカーブを設定します。
NATURAL ：自然でフラットなサウンドを再現します。
ROCK ：スピーディーで力強いアタック音を再現します。
POPS ：中高域をメインにしたリズミカルな音を再現します。
EASY ：中高域をベースにした味わいの深いサウンドを再現します。
JAZZ ：ウッドベースの音階やボーカルの質感を鮮明に再現します。
FLAT ：トーンカーブをフラットにして、原音のままに出力します。

シークモード（チューニングモード）

放送局の探しかたを設定することができます。
オート ：放送局を自動的に見つけ出します。
プリセット ：メモリーされている放送局を順番に受信します。
マニュアル ：1ステップずつ周波数が変わります。

セキュリティインジケータ機能

この機能をオンにしておくと、エンジンキーがオフのときにLEDが点滅します。LEDが点滅することにより盗難を抑制する効果があります。

タイトル

DVDビデオディスクに記載されている映像や曲などを区切るいちばん大きな単位です。

チャプター

DVDビデオディスクにタイトルの内容を場面や曲ごとにさらに小さく区切った単位です。

トラック

CDに収録されている曲の区切り（曲分）をトラックと呼びます。各トラックに付けられた番号をトラックナンバーと呼びます。

操作音

ボタンを押したときに、押されたことが確認できるように"ピッ"音がする機能です。
押してすぐ離したときには"ピッ"と鳴ります。うるさく感じたときには、"OFF"に設定することにより消すことができます。

視聴規制（パレンタルロック）

視聴年齢制限をするためのDVDの機能。DVDにより制限のしかたは異なり、まったく再生できない場合や、過激な場面をとばしたり、差し替えたりして再生をします。

キーワードインデックス

英数字

[AV] キー .... C007、E002
[MENU] キー .... C007、E002
[NAVI] キー .... C007、E002
[SRC] キー .... C007、E002、E003
1 画面表示 N006
1 曲リピートプレイ E029
2D 地図 N005
2 画面表示 N006
3D 地図 N005
3D 地図の角度 N081
8 方向スクロール N007
AUX E033
CD .... E004、E013
CD メニュー E014
CD 読み込みモード S019
CS Automotive S005
DVD .... E004、E005
DVD VIDEO メニュー E008
DVD/CD 設定 S019
DVD 音声の優先言語 S020
DVD 拡張操作ボタン E007
DVD 言語コード A008
DVD 字幕の優先言語 S020
DVD 操作ボタン E006
DVD メニューの優先言語 S020
FM 多重放送 N054
FOCUS S006
GOAL 到達度 N039
GOAL プレート .... N035、N039
GPS 受信（接続確認） S015
GPS マーク N001
iPod E028
iPod 接続 E027
iPod メニュー E029
JPEG .... E016、A009
MIX to Rear S005
MP3 .... E016、A009
MP3/WMA メニュー E017
MPEG .... E016、A009
SRS 3D S006
SRS Circle Surround Ⅱ S005
SRS WOW S005
TruBass S006
TUNER メニュー E025
TV 操作ボタン E021
TV メニュー E022
VICS FM 局選局 N059
VICS（FM）情報表示 N057
VICS（ビーコン）情報表示 N060
VICS 機能設定 N061
VICS 情報 N054
VICS 情報表示画面 N058
VICS 渋滞情報 N043
WMA .... E016、A009

あ行

明るさ（画質調整） S010
アングルマーク .... E006、S019
暗証番号（視聴制限レベル） .... S021、S022
案内設定 N083
イコライザー S004
イジェクトキー .... C007、E002、E004
一般道優先ルート N031
イルミネーション（接続確認） S015
色合い（画質調整） S010
色の濃さ（画質調整） S010
エリア固定選局（VICS） N059
エリアモード（テレビ） E022
エリアモード（ラジオ） E025
オーディオ画面へのナビ表示割込 S023
オーディオ構成 S002
オーディオファイル A009
オーディオファイルディスク .... E004、E016
オートプリセット（テレビ） E022
オートプリセット（ラジオ） E025
オートリルート N040
お知らせサウンド（メモリー地点） N069
お試し走行 N052
親画面 N006
音声案内 N037
音声切替 .... E021、E022

音声サポート S018
音声多重 E021、E022

か行

カーソル N007
外部オーディオ E033
外部入力選択 S023
外部ビデオ E032
角度（3D 地図） N081
過去目的地 N022、N075、N076
過去目的地検索 N022
過去目的地消去 N076
カテゴリー選曲（iPod） E030
画面位置 S011
画面設定 S010
簡易図形型 VICS 情報 N055
簡易操作モード N001
規制情報表示 N036、N055
北上固定 N003
曲スキャンプレイ E029
曲ランダムプレイ E029
曲リスト選曲（iPod） E031
距離優先ルート N031
くるくるボタン（CD） E013
くるくるボタン（DVD） E005
くるくるボタン（iPod） E028
くるくるボタン（オーディオファイルディスク） E016
くるくるボタン（ビジュアルファイルディスク） E016
くるくるボタン（テレビ） E020
くるくるボタン（ラジオ） E024
くるくるボタン（ナビ） N001
黒レベル（画質調整） S010
経緯度検索 N017
現在地図画面 N001
現在地補正 S017
現在地ボタン N007、N036
広域ボタン N002
交差点拡大図 N038
高速道路のインターチェンジ / ジャンクション N038
交通情報 E025
交通情報周波数選択 S023
交通情報表示 N036
合流案内 N036
子画面 N006
コントラスト（画質調整） S010
コンパスボタン N001

さ行

再探索 N041
最適時間考慮 S013
最適時間考慮探索 N043
サウンド切り替えボタン N001、E001
サウンド調整メニュー S001
探すメニュー N011
サブウーファー S007
シークモード（テレビ） E020
シークモード（ラジオ） E024
次交差点案内 N001、N035
次施設案内 N036
自車マーク N001、N036
システム設定 S023
施設名検索 N013
したいこと検索 N018
自宅 N034
自宅消去 N074
自宅登録 N072
自宅ボタン N001
自宅マーク N073
視聴制限レベル S019、S021
自動選局（VICS） N059
車速パルス S013
車両種別 S013、S014
車両情報 S013
車両情報設定 S014
住所検索 N014
渋滞 N043
渋滞メニュー N056
縮尺 N002
詳細ボタン N002
情報メニュー N062
神経衰弱 N077
進行方向上 N003

スキャンプレイ E014、E017、E029
スクリーン S019
スクロール地図画面 N007
スクロールボタン N007、N036
ズーム（DVD） E010
セキュリティインジケーター C007、S023
セキュリティコード解除 S025
セキュリティコード設定 S023、S024
セキュリティコード入力 S026
接近方向（お知らせサウンド） N070
接続確認 S013、S015
セットアップメニュー S009
全ルート表示 N045
測位 S015、A001
操作音 S023
ソースレベル S008

た行

タイトルサーチ E009
タイトルリピートプレイ E008
タッチ位置補正 S011
タッチゲーム N077
たてもの名検索 N013
地図色 N079
地図記号 A002
地図検索 N020、N027
地図表示型 VICS 情報 N055
地図表示設定 N079
地点検索 N011、N012
地点情報表示 N026
チャプターリピートプレイ E008
駐車場検索 N028
通過交差点案内 N035
通過点削除 N049
通過点順番変更 N048
通過点設定 N025
通過点追加 N050
通過点変更 N047
通行料金 N036
次の案内ポイント N035
ディスク挿入口 E004
ディスクメニュー（コントロール） E012
ディスクメニュー（ダイレクト） E011
テレビ E020
電波ビーコン N054
電話番号（メモリー地点） N067
電話番号検索 N015
電話番号検索（個人宅） N016
道路種別 N001
時計 N001
都市高速道路の入口 N038
トップカテゴリ E030
トップメニュー N009
ドライブシミュレーション N052
ドライブプラン選択 N031
ドライブプランメニュー N044
トラックサーチ E014
トラックスキャンプレイ E014
トラックタイトル E014
トラックランダムプレイ E014
トラックリスト選曲 E015
トラックリピートプレイ E014

な行

ナビ音声時オーディオ音量ダウン S023
ナビ音声出力 S023
ナビ音声割り込み S023
ナビ音量 S023
ナビ機能設定 S013
ナビ設定メニュー N078
ナビメニュー N010
ノースアップ N003

は行

パーキング（接続確認） S015
バージョン情報（接続確認） S015
ハイウェイモード N036
バックセンサー（接続確認） S015
バランス S007
パルス情報（接続確認） S015
パルスリセット S016

パレンタルレベル S021
バンド切替 E022
ビーコン（接続確認） S015
光ビーコン N054
ビジュアルファイル A009
ビジュアルファイルディスク E004、E016
標準ルート N031
ファイルサーチ E017
ファイルスキャンプレイ E017
ファイルランダムプレイ E017
ファイルリスト選択 E018
ファイルリピートプレイ E017
フェダー S007
フォルダサーチ E017
フォルダ選択 E019
フォルダリピートプレイ E017
プラン情報確認 N046
プラン全体地図 N046
プロダクト ID（接続確認） S015
フロントパネルの角度 C009
別道路 N042
ヘディングアップ N003
ボイスアドバイザ S023
ポイントスクロール N007
方面看板 N001
ポジション S003
ポジションマップ N018
ボリュームキー C007、E002

ま行

マーク（メモリー地点） N068
マッピング N018
マップマッチング A001
マニュアルプリセット（テレビ） E023
マニュアルプリセット（ラジオ） E026
ミスコース N040
名称検索 N013
メモリー地点 N012、N063、N064、N075
メモリー地点検索 N021
メモリー地点消去 N071
メモリー地点登録 N030、N075
メモリー地点名称 N065
目的検索 N018
目的地削除 N049
目的地情報ボタン N035
目的地設定 N025
目的地の方向 N035
目的地変更 N047
文字型 VICS 情報 N055
文字入力 N066
モノラル受信 E025
最寄り検索 N023、N029

や行

有料道路優先ルート N031
読み仮名（メモリー地点） N065

ら行

ラジオ E024
ランクメニュー N001、N004
ランダムプレイ E014、E017
ランドマーク N008、N082
リアビューカメラ E034、S023
リアモニター E035、S023
リセットキー C004、C007
リバーシブル N077
リバース時自動音量ダウン S023
料金案内 N036
料金所後方方面案内 N036
ルート N035、N036
ルート案内 N033、N035、N036、N037
ルート案内中止 N053
ルート削除 N051
ルート種別 N031
ルート比較 N032
レーン案内 N035
レベル 1 情報 N055
レベル 2 情報 N055
レベル 3 情報 N055

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒192-8525　東京都八王子市石川町2967-3

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

ナビダイヤル	0570-010-114（一般電話・公衆電話からは、どこからでも市内通話料金でお問い合わせが可能です） 携帯電話、PHS、IP電話からは 045-933-5133
FAX	045-933-5553
住所	〒226-8525 神奈川県横浜市緑区白山1-16-2
受付時間	9:00〜18:00（土、日、祝祭日および当社休日は休ませていただきます）

- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。